

分野別

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり
会議における意見等の検討状況一覧表
(平成17年1月～平成18年3月)

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
防 災	1	1601	桜島	防災無線は将来にわたって活用できるよう施設を維持してほしい。	市民局	防災行政無線については、現行どおり運用する。なお、ご意見については、今後の更新見直しの際の参考とさせていただきます。 ----- 合併協定項目 (36)防災・防犯関係事業 / 1防災行政無線 既存の防災行政無線については、合併時に引き継ぎ、運用するものとする。ただし、設置目的等を踏まえ、更新時に見直しを行うこととする。 (既存集落の新築家屋等への設置については、更新時まで現行どおりとする。)	2
	2	1602	吉田	既存の防災行政無線は、将来廃止になった場合、地域の連絡網に大変な支障をきたす。旧5町には共通的なことが言えるので、連携をとりながら継続の要請をしていく必要がある。	市民局	旧5町地域の防災行政無線については、合併後も引き続き運用しており、既存集落の新築家屋への設置も継続して行っている。なお、更新時において、設置目的等を踏まえ、見直しを行うこととしているので、今後、更新計画などを検討してまいりたい。 ----- 合併協定項目 (36)防災・防犯関係事業 / 1防災行政無線 / 既存の防災行政無線については、合併時に引き継ぎ、運用するものとする。ただし、設置目的等を踏まえ、更新時に見直しを行うこととする。(既存集落の新築家屋等への設置については、更新時まで現行どおりとする。)	2
	3	1703	桜島	1～2ヶ月前に断水があった。非常に断水時間が長く、住民は不安になった。市民に対する適切な情報の提供のために、目的は違うかもしれないが防災無線を十分活用して身近な情報を提供していくことが、市民の安心につながる。	市民局	防災行政無線については、従来どおり公益性のある情報については、活用していきたいと考えている。 ----- 合併協定項目 (36)防災・防犯関係事業 / 1防災行政無線 既存の防災行政無線については、合併時に引き継ぎ、運用するものとする。ただし、設置目的等を踏まえ、更新時に見直しを行うこととする。(既存集落の新築家屋等への設置については、更新時まで現行のとおりとする。)	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
防 災	4	1703	松元	台風が過ぎた後に、住民自治組織である地域公民館の防災無線を使って水稻の病害虫発生について放送があったと聞いている。解散する地域公民館もあると聞いているが、先述のような場合、防災無線が活用できるのか。	市民局	防災行政無線については、従来どおり、公益性のある情報について活用している。 なお、地域公民館組織が解散した地域においても、地域を限定して放送しなければならない場合は、支所でも対応したいと考えている。 ----- 合併協定項目 (36)防災・防犯関係事業 / 1防災行政無線 既存の防災行政無線については、合併時に引き継ぎ、運用するものとする。ただし、設置目的等を踏まえ、更新時に見直しを行うこととする。	1
	5	1703	郡山	防災行政無線の話し方が悠長で、緊張感がない。早く情報を伝えることが肝心なので、まず大事な内容を伝えて欲しい。	市民局	災害発生のおそれがある場合の防災行政無線での放送については、住民の皆様にも内容を迅速かつ確実に伝えることが重要である。ご指摘の点も踏まえ、簡潔で分かりやすい放送に努めていきたい。	5
	6	1703	郡山	防災行政無線の話し方が悠長で、緊張感がない。早く情報を伝えることが肝心なので、まず大事な内容を伝えて欲しい。	消防局	防災行政無線による災害緊急放送は、その情報を正確に伝える必要があることから、ゆっくり放送しているところがあるが、ご指摘も踏まえ、今後の緊急放送については迅速的確な情報伝達に努めていきたい。	5
	7	1601	桜島	防災訓練の本拠地が旧市側に移りつつあるが、訓練に参加した団体のフェリーの航送料は有料だったのか無料だったのか。	市民局	昨年までは、旧桜島町が参加者に無料券を配付していたが、今年は、主催者が参加者に回数券を配布した。	5
	8	1601	喜入	支所にどのような防災関連の備品が備蓄してあるのかを含め、防災対策について説明してほしい。	市民局	各支所は地域防災計画において、災害対策本部の各支部として位置づけられている。防災無線、避難所等については、現行どおりとする。	5
	9	1601	喜入	支所にどのような防災関連の備品が備蓄してあるのかを含め、防災対策について説明してほしい。	健康福祉局	薬品や毛布、災害用電話機などの避難所用品を旧5町の施設又は支所に備えている。 ----- 合併協定項目 (24)地域福祉事業 / 7小災害救助 合併時に鹿児島市の制度に統合する。	5
	10	1701	喜入	防空壕の危険箇所について喜入地域の状況を把握しているのか。	市民局	防空壕の危険箇所については、平成13年度の調査では13件、今回の調査結果で個人所有地内に新たに22件が見つかり、そのうち、子供が遊んだ形跡やたき火をした形跡があったものはなく、物置として使用されているものが7件あった。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
防	11	1701	郡山	防空壕の調査を進めていると思うが、学校やPTA等とも連携を図っていく必要があるので、防空壕以外の危険度の高い箇所も含めて情報を提供してほしい。	市民局	防空壕の危険箇所については、市民情報、小中学校情報などで新たに確認された地下壕を、建設局、経済局へ依頼し、調査を行っているところである。また、小中学校等において、校区内の危険箇所の再点検を行い、「環境点検マップ」の見直し・作成を行っている。	2
	12	1701	松元	松元地域にも地下壕やため池、古井戸などの危険箇所があるようだが、これらの対策はどのようになっているのか。	市民局	防空壕の危険箇所については、市民情報、小中学校情報などで新たに確認された地下壕を、建設局、経済局へ依頼し、調査を行っているところである。また、小中学校等において、校区内の危険箇所の再点検を行い、「環境点検マップ」の見直し・作成を行っている。	2
	13	1702	松元	環境点検マップを地域住民にも配布するなど、危険箇所などについての周知を図ってほしい。	教育委員会	環境点検マップは各学校が保護者や地域の方々、関係機関・団体の協力をいただいて作成しているものである。各学校では、保護者はもとより、校区の関係機関や団体などにも配布し、情報の共有化を図りながら、児童生徒の安全確保について協力をお願いしていく予定である。	1
災	14	1701	郡山	郡山地域内の甲突川に8・6水害時に堆積した土砂がまだ相当量残っている。自分たちの住む地域であるので、可能な範囲は自治会等でも清掃等を行っているが、中洲に葦が茂っているようなところもあり、自分たちでは到底対応できない。梅雨期に入る前に中洲・寄洲の除去を含めて整備をお願いしたい。	建設局	二級河川である甲突川については、県の管理となっていることから、ご要望の点については、管理者である鹿児島土木事務所に要請したところである。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (1)防災 / 19ページ	4
	15	1601	桜島	長谷港に荷揚げ作業時の上屋建設を含め、今後も長谷港、白浜港の整備を継続してほしい。	建設局	長谷港、白浜港については、港湾改修(施設整備)事業により整備推進に取り組む。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (1)防災 / 桜島爆発対策・降灰対策 / 19ページ	1
	16	1703	桜島	桜島地域は、旧市域等に比べて台風時など停電が多く、復旧に時間がかかる地域である。地元企業にとっては、憂慮すべき問題であるので、電力会社の責任とは思いますが、行政もなぜ停電が多いのかを積極的に調査して、課題解決に取り組むことが、安心安全のまちづくりにつながる。	市民局	九州電力鹿屋支店に伺ったところ、桜島地域が特に停電が多い地域であるということはないとのことであったが、台風の進路等によっては、旧市域等に比べて被害状況及び復旧時間に差異があることがあるということであった。桜島地域の状況については、同支店に伝えるとともに、台風時における停電防止や、早期復旧について、要請した。	4

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
防 災	17	1704	吉田	防災行政無線について、先日ある公民館長が支所に申請されたところ個別受信器がないとのことで、現在設置されていないようである。合併協定項目では、「既存集落の新築家屋等への設置については、更新時まで現行どおりとする。」となっているが、どうなっているのか。また、修理をするにも鹿児島ではできず、時間を要するようであるが、なんとかならないか。	市民局	戸別受信機の設置については、合併時の調整方針のとおり更新時まで現行どおりとします。また、修理についてはメーカー送りになることからご理解いただきたい。	1
	18	1704	吉田	昨年の台風14号接近の際、避難所開設について、市の場合、市民から申し出がないと開設されないとのことで、集落の公民館を避難所として開設したが、吉田町の時は行政側で開設し、避難させていた。情報を得やすい行政の方が開設に関しては判断しやすいのではないと思うが、市では避難所開設にあたってどのような規定になっているのか。	健康福祉局	本市は現在247箇所の避難所を設置しておりますが台風等で、災害の発生する恐れがあり、避難の呼びかけなどを行う場合は、あらかじめ避難所を開設しご案内することとしている。 また市民の方が台風等の心配から、自主的に避難される場合は、市民からの要望に基づき開設することとしている。 避難する際には、あらかじめ支所へご連絡いただきますと、早急に職員が準備し開設いたしますので、今後ともご協力をお願いしたい。	3
	19	1704	郡山	防災行政無線については、合併協議の中で「更新時に見直しを行う。」とされているが、8・6水害の際にも極めて有効に機能したことを踏まえ、合併5地域の防災無線は、今後とも活用していただきたい。	市民局	防災行政無線については、平成18年度に全体整備計画を作成し、作成した計画に沿って順次整備を行う予定であるので、今後検討していきたい。 ----- 合併協定項目(36)防災・防犯関係事業 / 1防災行政無線 既存の防災行政無線については、合併時に引き継ぎ、運用するものとする。ただし設置目的等を踏まえ、更新時に見直しを行うこととする。(既存集落の新築家屋等への設置については更新時まで現行どおりとする。)	2
	20	1704	桜島	ハザードマップが改訂され、全戸に配布されると思うが、配布するだけでは高齢者等なかなか理解しづらいと思うので、少なくとも希望者を対象にでも何らかの形で住民への説明が必要である。	市民局	新年度に開催される地区別防災研修会の中でマップの住民説明会を行う予定であるが、その際に希望者は参加できるようにしたい。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
消 防	21	1601	桜島	噴火災害を抱える地区として、消防団員が活動しやすい環境を整えてほしい。	消防局	消防団の行事や訓練については旧鹿児島市の制度に統合する中で、地域のこれまでの沿革等にも配慮し、かつ費用対効果を視野に入れながら消防団として効果の現れる行事や訓練を行い、市民の防災意識の高揚を図るとともに消防団の活動技術を高めて、市民の安全確保に努める。 ----- 合併協定項目 (22)消防関係事業 / 19消防団組織管理事務事業 20消防団員の教育訓練研修事務事業 24被服等貸与事務事業 25車両・機械器具・装備整備事務事業 27消防団運営交付金事務事業 合併時に鹿児島市消防団に統合する。消防団は1団、消防団長は1名とし、分団、班は現体制のまま引き継ぐ。	1
	22	1601	松元	松元地域に消防分遣隊を早急に設置してほしい。	消防局	消防拠点整備事業を平成17年度当初予算に計上し、平成18年4月の業務開始を予定している。 ----- 合併協定項目 (22)消防関係事業 / 1警防拠点整備事務事業 松元町、郡山町の区域をそれぞれ担当する消防救急の拠点については、合併後、早期に新設する。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (2)消防 / 20ページ	1
	23	1601	郡山	消防分遣隊の設置については、18年4月設置ということが示されているが、遅れることのないよう設置してほしい。	消防局	消防拠点整備事業を平成17年度当初予算に計上し、平成18年4月の業務開始を予定している。 ----- 合併協定項目 (22)消防関係事業 / 2警防拠点整備事務事業 松元町、郡山町の区域をそれぞれ担当する消防救急の拠点については、合併後、早期に新設する。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (2)消防 / 20ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
消 防	24	1701	郡山	合併に伴い消防協力がなくなったが、消防団員の育成のためには必要なものであり、自治会によっては、その必要性に鑑み、独自に消防団への協力を行うこととしたところもあるようである。自治会や支所の協力を得て、再度、設置できないものか。	市民局	旧郡山町にあった消防協力は、合併協議において廃止が確認されたものである。合併後においては、自主的に取り組まれている自治会もあり、今後、他の自治会又は自治会の連合組織においても自主的に取り組んでいただければと考えている。 ----- 合併協定項目 (22)消防関係事業 / 28消防協力会事業 合併時に廃止する。	3
	25	1703	郡山	来年度設置される郡山分遣隊に配置される救急車は、高規格救急車ではないとのことであるが、郡山地域から市街地の病院への搬送にはかなりの時間を要すること等を考えると高規格救急車の配置をお願いできないか。	消防局	現在、鹿児島市では8台の高規格救急車を配置しているが、この運用には1台につき4名の救急救命士の配置が必要である。毎年、計画的に救急救命士の養成に取り組んでいるが、全国でも年間800人、鹿児島市で2人しか養成できず、救命士が不足している状況である。今後とも救急救命士の養成状況や救急の需要を踏まえて段階的に高規格化を進めていきたい。	2
交 通 安 全	26	1601	吉田	県道の整備や信号機の設置など関係機関へ市の働きかけを要望する。	市民局	要望個所の確認を行い、関係機関に要請を行ってまいりたい。	2
	27	1701	郡山	県道伊集院蒲生溝辺線の永山口で架橋工事が行われており、工事車両が頻繁に通行しているが、付近は子どもや高齢者等の歩行者が通行する場所であり、カーブも多くて危険であり、いつ事故が起こってもおかしくない状況がある。暫定的でも構わないので、緊急に交通安全対策を講じてほしい。また区画整理等、他の公共工事においても安全対策には万全を期してほしい。	建設局	当該箇所の安全対策については、5月27日に県へ要請したところである。また、市の発注工事においても安全対策について今後とも十分配慮していくこととしている。	2
	28	1702	喜入	喜入地域の広域農道と市道との交差点で危険な箇所があるので、安全対策を検討してほしい。	建設局	現在、喜入地域の広域農道は工事中であり、主要交差点については県・警察署・旧喜入町と協議を行ったところであるが、現地点では信号機等は、設けられていない。そのため、看板や区画線等で危険予知の啓発をしているところであるが、今後一般開放を待って状況に応じて警察署に要請してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 1 安心健康都市 / (3)交通安全、防犯 / 交通安全 / 21ページ	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通安全	29	1702	松元	4車線に改良された県道小山田谷山線にある横断歩道は間隔がまばらで、小学生が渡りづらそうだ。横断歩道を設置する部局と通学路を所管する部局との連携がとれていないのでは。	教育委員会	通学路については、スクールゾーン委員会等を開催し、危険な箇所がある場合には通学路を検討したり、施設等の改善が必要な場合には関係課へ要望したりするよう各小学校を指導しているところである。 現在、旧松元町の4小学校では、スクールゾーン委員会が2校設置され、残りの2校も設置に向け準備中である。 教育委員会では、これまでも安心安全課(旧交通安全課)と連携し、児童生徒の交通安全に努めているところであり、今後とも緊密な連携のもと対応したいと考えている。	1
防犯	30	1701	松元	松元支所前に通学路が整備されたため大変便利になったが、部活を終えた中学生などが下校するときは暗くて不安を感じる。 万が一の場合、すぐに警察に通報がいくような装置や防犯カメラなどが付いた防犯灯、もしくは道路照明灯を作っていたきたい。 (施策の体系「生活道路」に重複意見あり)	市民局	防犯灯については、町内会等の区域内であれば、その町内会等が必要に応じて設置し、その設置費について、市が助成を行っている。 また、町内会等と町内会等のはざまの箇所については、そのいずれかの町内会等が申請し、要綱の設置要件等を満たす箇所であれば市が設置し、申請のあった町内会等に譲与し、町内会等で維持・管理している。 ただし、通報システムやカメラ機能がついた防犯灯は、現在のところ設置等していないので、ご理解いただきたい。 ----- 合併協定項目 (36)防災・防犯関係事業 / 6 防犯灯補助事業 : 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度を適用し、統合する。合併する年度は現行どおりとする。 / 8 特設防犯灯設置事業 : 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度を適用し、統合する。設置済みの松元町の特設防犯灯については、合併する年度に關係する自治公民館(自治組織)に譲与するものとする。合併する年度は現行どおりとする。	3
	31	1702	桜島	各学校や保育園等が避難所になっているが、夜間の避難時に施設内、又は施設までの道程に照明がないので街灯施設の整備が必要である。	市民局	各避難施設内及び、施設までの全ての道路に街灯を設置することは困難であるため、懐中電灯を準備するなどして、夜間の避難に備えていただきたい。 また、町内会等の区域であれば、その町内会等で必要に応じて、防犯灯を設置していただき、その設置費について、市が助成を行っているので、活用していただきたい。 ただし、桜島地域の各地域公民館については、桜島町地域活力創出事業基金が設置されている間は、その基金を優先して活用していただきたい。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
防 犯	32	1703	喜入	地域における防犯関係についてであるが、実施計画の主な事業の中にある「地域防犯パトロール隊の結成促進・活動助成」について、具体的にはどんな内容の事業なのか。また、地域に対しどのような役割を期待しているのか。	市民局	「地域防犯パトロール隊の結成促進・活動助成」の事業内容は、防犯パトロール隊の活動を支援するため、パトロール用品の支給を行っているところである。このことにより、防犯パトロール隊の結成が促進されるなど、地域での安全確保に関する自主的な活動が図られることを期待している。	1
	33	1703	喜入	犯罪が都市から田舎に移ってきている。喜入地域は寂しいところが多いが、その対策について、地域住民、PTA、警察、郵便局などと連携を図りながら検討することが必要ではないか。	市民局	警察や関係機関・団体と一体となって、地域の安全確保に関する自主的な取組を行う防犯パトロール隊の育成・支援を行っているところである。今後さらに、防犯パトロール隊の結成促進や地域における防犯に関する研修会を開催するとともに、学校やスクールガードなどとも連携を強化する中で、地域の安全確保に努めていきたいと考えている。	1
	34	1703	郡山	最近、子どもたちが不幸な目に遭っている状況があり、小学校でもスクールゾーン委員会を設置しているが、自治会を中心に住民が協力して地域全体で子どもたちを守るための組織をつくる必要があるのではないかと。	市民局	警察や関係機関・団体と一体となって、地域の安全確保に関する自主的な取組を行う防犯パトロール隊の育成・支援を行っているところである。今後さらに、防犯パトロール隊の結成促進や地域における防犯に関する研修会を開催するとともに、学校やスクールガードなどとも連携を強化する中で、地域の安全確保に努めていきたいと考えている。	1
	35	1703	郡山	最近、子どもたちが不幸な目に遭っている状況があり、小学校でもスクールゾーン委員会を設置しているが、自治会を中心に住民が協力して地域全体で子どもたちを守るための組織をつくる必要があるのではないかと。	教育委員会	学校では、「安全確保マニュアル」に基づく不審者侵入時の避難訓練や「子ども110番の家」への駆け込み模擬訓練等の実施及び、集団や複数での登下校や決められた通学路の利用等を指導するとともに、『学校や関係団体等における安全・事故防止等の指導計画例』や校区環境点検マップを活用した具体的指導の実施など、安全教育の充実に努めている。 また、学校安全スクールガード事業の推進や安全確保情報提供連絡員の依頼、警察署や各町内会の防犯協会、地域の防犯ボランティア団体等への下校時や夜間のパトロール実施依頼、「県警あんしんメール」の受信や校区環境点検マップの配布による情報の共有化など、関係機関・団体等との連携を図りながら児童生徒の安全確保に努めているところである。 今後とも、保護者をはじめ地域住民や関係機関・団体等と連携を図りながら児童生徒の安全対策に一層努めてまいりたいと考えている。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
地域福祉	36	1705	郡山	郡山地域には、地域福祉館が整備されていないが、高齢者福祉センターの使用目的が限定され、福祉活動・ボランティア活動がやりにくくなった。福祉館が整備されるまでの間、高齢者福祉センターを福祉館のように多目的に使用できるような検討をお願いしたい。	健康福祉局	18年度から全ての高齢者福祉センターは、65歳以上(老人クラブ会員は65歳未満でも可)の高齢者の専用施設として管理運営することとしており、高齢者以外の利用例としては、高齢者と子供たちとのふれあいを図る行事等のような高齢者福祉に資すると認められる場合に限ることとしているのでご理解いただきたい。	3
障害者福祉	37	1703	松元	車椅子や乳母車を使う人たちも出入りしやすいよう、選挙の投票会場でもある小学校体育館の出入口をバリアフリー化してほしい。 (施策の体系「義務教育」に重複意見あり)	選挙管理委員会	選挙の際は、投票管理者からの要請等により簡易スロープ板を設置して対応している。また、簡易スロープ板で対応できない箇所については、事務従事者が介添えするなど、出入りに支障がないよう努めている。今後とも、必要に応じ簡易スロープ板の設置など、選挙の際のバリアフリー対策を進めてまいりたい。	1
高齢者福祉	38	1601	吉田	高齢者の敬老パスの早期改革を実現し、地域差のない制度を望む。	健康福祉局	敬老パスについては、利用者に一部自己負担をしていたが、旧5町にも適用する内容の新制度を17年度中に実施するため必要な経費を予算計上し、現在市議会で審査中である。 また、敬老パスの新制度が実施されるまで、旧5町の区域の対象者に市電・バスを利用できる共通乗車カードを交付するための経費も17年度当初予算に計上している。	1
	39	1602	松元	旧5町の高齢者には、いつからバスカードが交付されるのか。	健康福祉局	旧5町の高齢者に対するバスカードについては、4月25日から交付しているところである。	1
	40	1701	かご	旧5町高齢者バスカード交付事業などの新しい事業については広報が大事である。	健康福祉局	旧5町高齢者バスカード交付事業については、市民のひろばへの掲載、テレビ、ラジオによる広報、ホームページへの掲載、各支所への案内の掲示、町内会等を通じての広報などあらゆる方法により周知広報に努めた。 今後も新しい事業の実施にあたっては様々な手段により広報を行い周知の徹底を図ってまいりたい。	2
	41	1601	桜島	旧町では、婦人会活動で研修会等に参加するときに、支所のマイクロバスを利用していた。今後も利用許可を継続してほしい。	健康福祉局	平成17年6月からは、高齢者福祉バスとしての運行を予定している。このバスを利用できる団体は単位老人クラブの会員または60歳以上の高齢者が福祉バスの定員の半数以上の団体となる。 ただし、それまでは、これまでどおり行政から研修会等への参加依頼を行った時は、主管課の申請により利用はできる。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
高 齢 者 福 祉	42	1602	松元	交通の便を確保し、市の中心部で開催される会議や催しに参加しやすくするために、5月まで運行される「福祉バス」に代わるバス制度を6月以降もお願いしたい。	健康福祉局	高齢者福祉バスは、6月から旧鹿児島市の制度に統合し運行することとしている。利用される高齢者の人数など必要な要件を満たしていれば、ご意見のような場合も利用可能である。 ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業関係 / 1高齢者福祉バス運行事業 当分の間現行どおりとする。 喜入町の老人福祉バスの提示運行については、早い時期に調整する。	1
	43	1602	郡山	旧郡山町で実施していた独居老人宅等を訪問して声掛けを行う「福祉アドバイザー」は、高齢者の多い地区では、最も大事な事業であると思うので、同様な組織・制度を作ってほしい。	健康福祉局	鹿児島市ではボランティアの「ともしびグループ」が一人暮らし高齢者等への声かけ、相談助言などを行っているのでこの制度で対応できるものと思っている。 ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業 / 22心をつなぐともしびグループ 活動推進事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合する。 合併する年度は現行どおりとする。	1
	44	1602	郡山	婦人部へのお願いであるが、やはり女性が中心となって独居老人等に対して声掛け運動を行ってほしい。	事務局	自治会活動等の中でできないか、地域で話し合いを進め、取り組んでいただきたい。	4
	45	1701	郡山	福祉アドバイザーの重要性に鑑み、自治会活動の中にボランティアで残している自治会もある。また、郡山地域校区社会福祉協議会を設立する予定であるが、その活動計画の中では、福祉アドバイザーを一つの柱にしていこうということで、校区社協の方からも各自治会長にお願いしたいと考えている。	市民局	自治会活動の一環として是非積極的に取り組んでいただきたい。	5
	46	1701	郡山	独居老人宅等を訪問して声掛けを行う福祉アドバイザーの制度を復活してほしいという要望に対し、市当局から「ともしびグループ」で対応できるとの回答があったが、旧郡山町では、ともしびグループを発展させて福祉アドバイザーに移行して行ったという経緯がある。合併後に自治会のあり方が変化してきているが、高齢化がさらに進んでいく中で、お互いに見守っていくということが非常に大切になってくるので、自治会活動の中にそれを取り入れていく必要があるという意識を高めることが大切である。	市民局	自治会活動の一環として是非積極的に取り組んでいただきたい。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
高齢者福祉	47	1602	郡山	訪問給食については、これまでサービスを受けていた人も合併後は条件が厳しくなって受けられないという声を聞いている。基準や金額がどのように変わっていくのか示してほしい。	健康福祉局	<p>1 利用対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に安否確認が必要で食生活の手助けを必要とするひとり暮らしの高齢者 ・全世帯員が65歳以上で要支援以上の人 ・要介護3以上の高齢者がいる高齢者のみの世帯員で要支援以上の人 <p>2 配食回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼食: 要介護1以上は週6回以内、要支援以下は週3回 ・夕食: 昼食、夕食ともに週6回の配食を必要とする人(ただしデイサービス等で(原則週1回以内)昼食が不要な場合を除く) <p>3 利用料</p> <ul style="list-style-type: none"> 昼・夜とも1食あたり200円 <p>-----</p> <p>合併協定項目</p> <p>(27) 高齢者福祉事業 / 30心をつなぐ訪問給食事業</p> <p>高齢者に対する配食サービス事業については、合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合するものとする。鹿児島市の心をつなぐ訪問給食事業については、合併時までに配食回数を1日2回までとすることなど実施方法について所要の見直しを行うものとする。合併する年度は現行どおりとする。</p>	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
高齢者福祉	48	1701	郡山	訪問給食については、必ず本人が受け取らなければならないということになっているが、例えば急に体調を崩して病院に行くようなこともあるので、もっと地域の状況や高齢者のニーズに合わせた弾力的な運用を図ってほしい。	健康福祉局	訪問給食は安否確認と栄養バランスの向上という目的で実施しているため、急病などによる不在の場合でも本人の所在の確認は必ず行っているところである。また、配食後すみやかに食することを想定して調理されており、特に梅雨時等の食材の傷みの早い時期にはできるだけ早く食べていただきたいと考えている。そのようなことから、本人に直接渡すことが原則となっているが、お質のようなケースについては、それぞれ状況に応じた対応をとるよう施設側に要請してまいりたい。 なお、やむを得ない事情で留守にする場合は、必ず配食施設と連絡をとり、所在を明らかにするよう今後とも周知に努めたい。 ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業 / 30心をつなぐ訪問給食事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合するものとする。鹿児島市の心をつなぐ訪問給食事業については、合併時まで配食回数を1日2食までとすることなど実施方法について所要の見直しを行うものとする。合併する年度は現行どおりとする。	2
	49	1601	桜島	高齢者クラブの事務局を当分の間、社会福祉協議会も協力してほしい。	健康福祉局	市社会福祉協議会は、旧5町社会福祉協議会との合併協議を踏まえ、当該事務局を継続しないとの意向である。	4
	50	1602	桜島	高齢者クラブには事業補助制度があるが、高齢者クラブは、組織を結成しているだけでも大変であるので、運営費の補助を考えてほしい。	健康福祉局	各単位老人クラブに対しては、市の老人クラブ連合会を通じて団体の規模に応じた助成を行っている。 ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業関係 / 13老人クラブ補助金交付事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合する。合併する年度は現行どおりとする。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
高齢者福祉	51	1702	松元	介護予防拠点施設である「石坂の里」のグラウンド・ゴルフ場に、ナイター設備をつくってもらえないか。	健康福祉局	「石坂の里」のグラウンド・ゴルフ場については、原則として高齢者の利用を前提としているため、その利用時間は合併前から午後5時までとなっている。合併後も同様の取扱いとしているところであるので、ご理解いただきたい。 ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業関係 / 1高齢者ゲートボール場管理事業 現行どおりとする。	3
	52	1703	桜島	桜島フェリーにおけるICカードの導入は、高齢者の立場から言うと桜島の住民は必ずフェリーを利用して市中心部に行かなければならないことと、フェリーは市電、市バスと違い収入のほとんどが車両航送料であること、マイクロバス等に複数の高齢者が乗車していた場合のカード処理が煩雑になることが危惧されることから、フェリーだけはこれまで同様無料のパス券にしてほしい。	健康福祉局	合併協議においても見直し後の敬老パス制度を全市域に適用することで調整されており、桜島地域だけフェリー料金を無料とすることは、新市の速やかな一体化という面からも考えていない。 ----- 合併協定項目 (27-2)高齢者福祉事業(敬老特別乗車証交付事業及びすこやか入浴事業) / 1敬老特別乗車証交付事業一部自己負担制度の導入など現行制度の見直しを行うこととし、見直しの内容及び実施時期については、合併時までに決定する。 見直し後の制度については、新市域(5町)にも適用するものとする。 新市域(5町)へ適用することにより、桜島町が実施している桜島町営優待乗車船券(敬老)交付事業は、廃止する。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
高齢者福祉	53	1703	松元	介護予防拠点施設「石坂の里」は高齢者のための施設であることは理解しているが、公共施設が少ない地域性などを考慮し、身近にある施設として地元住民が気軽に利用できるよう、利用条件の緩和や使用料の軽減をしていただけないか。	健康福祉局	「すこやかランド石坂の里」は高齢者専用施設と位置付け、18年度から使用料も無料としたところである。一方、利用者や目的を限定しない等の利用条件の緩和は現在のところ考えていないので、ご理解をたまわりたい。なお、施設の設置目的にかなった利用の場合(高齢者とのふれあいを目的とする行事等)は、高齢者以外の利用も認めることとしている。 ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業 / 3高齢者福祉センター管理運営事業 当分の間現行どおりとする。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (7)高齢者福祉、介護保険 / 24ページ	3
	54	1704	郡山	福祉アドバイザー制度については、これまで何回か要望してきたが、それに対して鹿児島市ではボランティアの「ともしびグループ」で対応できるとの見解である。「ともしびグループ」の実情がよく分らないが、これまで旧郡山町で福祉アドバイザー制度で実施してきたことが十分にできるのか疑問を持っている。今後とも、各自治会で積極的に取り組んでいただくとともに、行政の方でも市の事業として実施することも含めて、そういう道筋を作っていただきたい。	健康福祉局	「ともしびグループ」について 活動概要・・・ひとり暮らし高齢者への声かけ、多様な福祉ニーズの掘り起こし、在宅福祉に関する情報の提供 活動状況・・・グループ数(個人92、団体209)、構成員(803人)、見守高齢者数(1,613人) ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業 / 22心をつなぐともしびグループ活動推進事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合する。 合併する年度は現行どおりとする。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
高齢者福祉	55	1704	郡山	訪問給食については、対象になっている方々は制度の内容について十分満足されているようだが、合併後、対象外となった例えば子どもと同居しているが、昼間は全く一人というような高齢者の世帯も対象にするなど、柔軟な対応はできないものか。	健康福祉局	心をつなぐ訪問給食事業は、ひとり暮らし高齢者等の安否の確認と栄養バランスの保持を主な目的として実施している事業であり、合併した旧5町については17年度から鹿児島市の制度に統合した。制度統合にあたり、旧5町の利用者全てについて鹿児島市の制度に基づく調査を行い、制度の目的に照らし、本当に必要と認められる方には配食を行っているところであり、対象外となった方には制度の趣旨目的を個別に説明し、ご理解いただいたところである。 ----- 合併協定項目 (27)高齢者福祉事業/22心をつなぐともしびグループ活動推進事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合する。 合併する年度は現行どおりとする。	3
児童福祉	56	1702	桜島	桜島地域に児童虐待防止ネットワークを設置してほしい。	健康福祉局	児童虐待対策事業については、全市域を対象として、鹿児島市児童虐待防止協議会において取り組んでいる。また、鹿児島市児童虐待防止協議会の地域連絡会を9地域(旧市4地域と旧5町地域)で開催することとしている。なお、桜島地域においても桜島地域連絡会を開催することとしている。 ----- 合併協定項目 (26)児童福祉事業/8児童虐待対策事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度を適用し、統合する。	1
	57	1704	かご	「地域子育て支援センター事業の拡充」について、働く人たちの子どもだけが対象となるのか、地域で子どもを育てましようということなのか、内容について教えてほしい。	健康福祉局	地域子育て支援センター事業は、地域の子育て中の家庭に対する育児支援を行う事業であり、各地域の保育所が連携し、育児相談、子育てサークル等の育成・支援、地域の保育需要に応じた保育サービスの積極的実施及び保育サービスに関する情報提供などを行うものである。なお、対象者は子育て中の全ての保護者及びその児童である。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
児童福祉	58	1704	かご	地域で子どもを育てる受け皿づくりのための人材育成について行政でできることがあるのではないかと。	健康福祉局	地域で子どもを育てる受け皿づくりとして、「地域子育て支援センター」や「親子つどいの広場」等を整備することとしている。 地域子育て支援センターは保育所の持つ人材、育児に関するノウハウを活用したものである。 「親子つどいの広場」は、主に乳幼児をもつ親とその子どもが気軽に集い、交流を図ることや、育児相談、子育てに関連する情報提供などを行うもので、地域の子育て支援を行っている団体(地域子育て支援センター、母親クラブ等)とのネットワークを構築しながら子育て関連情報の発信を行っていく施設である。	1 2
	59	1704	かご	地域で子どもを育てる受け皿づくりのための人材育成について行政でできることがあるのではないかと。	教育委員会	市教育委員会では、各小・中学校教諭からそれぞれ1名、小学校区から各1名、合計189名のあいご主事を委嘱して、子ども会活動の充実を図っている。 また、「あいご主事研修会」を年2回開催して、あいご主事の資質の向上に努めるとともに、少年団体ジュニア・リーダー研修会や少年団体成人指導者研修会等を開催し、地域の青少年教育のための指導者やリーダーの養成に努めているところである。 今後とも、研修会の充実に努め、指導者の育成を図っていききたい。	1
少子化対策	60	1602	吉田	以前、宮保育所と本名保育所の統合問題があったと思うが、どのような計画になっているのか。	健康福祉局	統合問題については、今後の保育需要の推移を見たと上で検討することとしている。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (9)少子化対策25～26ページ	2
	61	1601	松元	旧松元町で実施していたブックスタート事業()の廃止は非常に残念であり、存続できないか検討してほしい。 松元保健センターで6～7ヶ月乳幼児健診時に行っていた、親子に対して絵本の読み聞かせをする事業 (旧松元町の婦人会が松元保健センターの部屋を借りて開催していた。町の事業ではなかった。)	健康福祉局	生後2か月経過後に送付する「赤ちゃんセット」に絵本の紹介や読み聞かせの方法を掲載し、啓発を図っている。 なお旧松元町の婦人会が中心となって行われているボランティアの本の読み聞かせの活動については、今後支所の保健福祉課と実施日等について協議していただきたい。	4

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
少 子 化 対 策	62	1601	松元	これまで保健センターで受診していた乳幼児健診は、年齢によって病院で受診することになったため、受診率が低くなるのではないかと不安に思う。	健康福祉局	医療機関での健診は、受診者の都合に合わせて受診できる利点もあり、旧鹿児島市の受診率は平均89.5%(15年度)となっている。今後とも広報の充実をはかり、受診率の向上に努めていきたい。	5
	63	1601	松元	育児教室など、その内容が合併前の鹿児島市より充実していると思われる制度が、合併に伴ってなくなってしまうことは非常に残念である。	健康福祉局	旧鹿児島市で行われている育児教室や育児相談をご利用いただくことができ、また、地区保健センターでも母親同士の交流等を含めた育児相談を年12回実施することとしているので、これらの事業をご利用いただきたい。	5
	64	1602	松元	松元小学校に児童クラブが整備されるが、地域住民からどのようなニーズがあったのか、その児童クラブは、現在ある春山小学校や石谷小学校と同程度の規模なのか。また、いつごろから利用が可能なのか。	健康福祉局	保護者から児童クラブ開設の強い要望があり、17年度に約70㎡の施設を学校敷地内に建設し、18年4月から利用開始予定である。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (9)少子化対策25～26ページ	1
	65	1602	吉田	大きな公園でなく、身近にミニ公園がほしいという若い方々からの意見が多いので整備してほしい。	健康福祉局	ちびっこ広場は、子どもたちの路上遊ばしを防止することを目的に、母親の声のとどく近所の空き地を利用し安全で楽しく、そして明るく過ごしてもらうために地域の要望により設置するものである。 また、要望する際は、無償で借り上げ可能な土地が必要である。 なお、設置については要望があった時点で検討する。	2
	66	1702	吉田	大原台地は人口増加も大きい地域なので、小さな公園(ちびっこ広場)を早急に整備をしていただきたい。大きなコストを伴わないいわゆる荒廃農地の借り上げシステムですれば経費的にも少なく済むと思うので、早急をお願いしたい。	健康福祉局	ちびっこ広場は、子どもたちの路上遊ばしを防止することを目的に、地域の要望により設置するもので、要望する際は、無償で借り上げ可能な土地が必要である。 設置の申請には、ちびっこ広場申請書に地域の自治組織代表者等5名以上の署名と、設置しようとする広場の用地所有者の承認を得ることや、設置しようとする広場の用地が少なくとも3年以上借用の上使用できることが条件となっている。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
少子化対策	67	1703	郡山	郡山地域校区社会福祉協議会の事業で0～3歳児とその親を対象に「子育てサロン」を高齢者福祉センターで実施しているが、来年度からは同センターが使えなくなると聞いている。旧鹿児島市内では福祉館等を利用しているようだが、郡山地域にはそういった施設がないので、管内の公共施設の和室等を利用させていただきたい。	健康福祉局	高齢者福祉センターは高齢者の福祉を増進するための施設であることから、「高齢者福祉センター郡山」についても他のセンターと同様、18年度からは設置目的以外には利用できないこととなるが、従来、同センターを利用していた「子育てサロン」事業については、郡山児童センターの利用が考えられるので、担当部署(子育て支援推進課)と協議していただきたい。	5
健康づくり	68	1601	桜島	温度低下により加温営業を続けている白浜温泉の新たな泉源掘削を平成17年度で実施してほしい。	健康福祉局	平成17年度に新泉源掘削適地調査を実施する。 ----- 合併協定項目 (48)その他事業/複合施設等 吉田町、桜島町、喜入町、松元町及び郡山町の複合施設については、合併時に鹿児島市に引き継ぐものとし、現行の住民サービス水準を低下させないことを基本に合併時まで調整するものとする。	1
	69	1601	松元	食生活改善推進員の活動に対して補助をしてほしい。また、栄養士を松元地区保健センターに配置してほしい。	健康福祉局	推進員の活動謝金及び活動広報用上着購入費を平成17年度当初予算に計上している。 また、栄養士の配置は行わず、保健センターの栄養士が各地区保健センターに出向き、推進員の支援を行う。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市/(11)健康づくり保健予防/健康づくり/26ページ	3
	70	1602	松元	これまで行われてきた「いきいきサロン」が、合併に伴い「お達者クラブ」に制度移行する。お達者クラブには健康推進員がいなければならないために研修会が行われるが、研修会に参加する人はボランティアということで無理を強いられる。地域性などを考慮して、交通費や研修費を支給するなどの支援をお願いできないか。	健康福祉局	お達者クラブは、外出の機会が少なく閉じこもりがちになった高齢者が、介護を必要とする状態になることを予防し、自立した生活が送れるように、お互いに助け合う地域づくりを推進することを目的として健康づくり推進員が中心になって運営しているものである。 この健康づくり推進員はお達者クラブの設置について希望された地域から推薦を受けた方が、養成講座を修了し、健康づくり推進員協議会に入っただきボランティアで活動していただいているものであり、活動謝金として年間3,500円を支給しているところである。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
健康づくり	71	1704	郡山	現在、各小学校区においてウォーキングコースを作っており、郡山小学校区ではマップの印刷の段階に入っている。花尾、南方においても来年には作る予定であり、そういったものも活用していただきたい。	健康福祉局	鹿児島市民の健康づくり計画「かごしま市民健康55プラン」では、7つの領域に55の目標項目を設定し、その中に「1日の平均歩数の増加」、「プラス1,000歩から始めよう!」を掲げている。その目標項目に取り組むために、体育指導委員協議会及び運動普及推進員協議会との連携により、歩くことの効用や正しいウォーキングの方法等の情報を掲載したウォーキングマップを各小学校区ごとに作成している。 平成16年度10校区、17年度は30校区で作成し、18年度は、ご意見も参考にしながら残り40校区を作成する予定であるので、各地域のイベント等で健康づくりに活用していただきたいと考えている。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (11)健康づくり・保健予防 / 26ページ	1
救急・休日夜間医療	72	1701	郡山	合併前は、日曜当番医が郡山町内にあったが合併に伴ってなくなってしまった。特に不便な地区から郡山地域外の当番医に行くのは、費用的にも時間的にも負担が大きいため、郡山地域内に日曜当番医を置いてほしい。	健康福祉局	休日在宅当番医事業については、医師会が行っているが、本年4月に医師会が統合し、当番医について医師会で調整中であり、本年8月の市医師会の救急医療委員会にて対応を決めるとのことである。	4
	73	1703	郡山	合併した地域の医療機関が全く休日当番医に入っていないように思う。郡山地域に限らず、遠くの医療機関まで行くのは大変なので、合併後、市域も広がり、人口も増えている状況を踏まえて、充実を図っていただきたい。医師会の事業とのことではあるが、鹿児島市としても積極的に働きかけをお願いしたい。	健康福祉局	市の合併に伴い、平成17年度から医師会も再編統合したが、休日在宅当番医制についても、新鹿児島市医師会として旧町地域も含めた形で実施しているところである。ただ、市医師会とされては、8つの診療科目が市域全体にうまく配分されるよう、地域別に当番医を調整してきたことなどもあり、平成17年度は、吉田、桜島地域(両地域は合併前から市医師会)を除く旧町地域(郡山、松元、喜入地域)の医療機関については、当番医に含めない形で実施し、18年度から、これらの地域の医療機関も含め実施する方向で調整中とのことである。 なお、市医師会とされては、当制度の診療科目を備えた医療機関自体が旧市域と比較的少ないことなどもあり、この状態で現在の8科目12医療機関体制を充実させるとなると、診療科目のばらつきなども出てくるため、当面は現体制で実施していきたいとの意向のようであるが、本市としては合併により市域が2倍に広がったこともあり、初期救急医療体制の確保の観点から当制度をさらに充実させていただくよう要請してまいりたいと考えている。	4

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
救急・休日夜間医療	74	1703	郡山	休日当番医制度について、郡山地域以外の合併地域では、不安を訴える声や充実を求める声はないのか。	事務局	郡山地域を除く合併地域においては、地域内に休日当番医が全くなかった所や、あっても年に数回程度で、合併後においても状況に変化がない所がほとんどであり、特に不便を感じているという声は各地域まちづくり会議事務局においては聞いていないということである。	5
	75	1704	郡山	この会議で提言した休日当番医の見直しに関して、鹿児島市医師会で検討され、来年度からの実施が報道されたことは、非常に喜ばしいことである。	健康福祉局	休日在宅当番医の当番医の中に、郡山地域、松元地域及び喜入地域の医療機関を入れ込む形で市医師会で検討されたとのことであるが、休日在宅当番医制については現行の8科目12医療機関体制を充実させるなど、さらなる取組みを行っていただきたいと考えている。	4
スポーツ・レクリエーション	76	1602	吉田	吉田ドームについて、テニスは、ボールと壁の色が同系色で、ボールが見にくい。また、夜、ナイター設備を使用する場合に、外のグラウンドの照明が点くと照明がドームの中に入って見にくい。1時間200円の使用料となっているが、ライトの設定時間が50分となっているので、見直していただきたい。	教育委員会	ご意見の内容については、現場の状況等を確認し、改善できるものについては改善してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (13)スポーツ・レクリエーション / 28ページ	2
	77	1602	吉田	旧町民(地域)運動会は、どれくらいの予算で、どのような組織で実施するのか。	教育委員会	負担金80万円の予算で、市民スポーツ課を窓口にし、自治組織や体育指導委員等の協力を得ながら、実行委員会を組織し、実施していくことになる。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 4各種スポーツ大会 地域に根ざし、町民に定着している運動会については、それぞれ地域運動会として現行どおり実施する。県内外から参加者を募集する次の大会については、新市の大会として実施する。 ・南日本小学生バレーボール大会 ・西日本中学校選抜オープン卓球大会 など7大会 その他の大会は平成17年度から廃止する。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (13)スポーツ・レクリエーション / 28ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
スポーツ・レクリエーション	78	1701	吉田	地域運動会については、自治組織や体育指導員等の協力を得ることになっているが、大会の準備が必要なので、早急に会議を開いていただきたい。	教育委員会	大会準備に必要な会議について、地域の体育指導委員やスポーツ団体関係者に会議開催の日時・会場等の調整を依頼中である。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 4各種スポーツ大会 地域に根ざし、町民に定着している運動会については、それぞれ地域運動会として現行どおり実施する。県内外から参加者を募集する次の大会については、新市の大会として実施する。 ・南日本小学生バレーボール大会 ・西日本中学校選抜オープン卓球大会 など7大会 その他の大会は平成17年度から廃止する。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (13)スポーツ・レクリエーション / 28ページ	1
	79	1703	郡山	地域運動会は参加が少なかったが、内容的には充実したものになったと思っている。もっと行政サイドがしっかりと旗振りをして充実したものにしてほしい。	教育委員会	地域運動会の企画・運営にあたっては、実行委員会を中心に地域公民館や支所とも連携を図りながら進めてまいりたい。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 4各種スポーツ大会 地域に根ざし、町民に定着している運動会については、それぞれ地域運動会として現行どおり実施する。県内外から参加者を募集する次の大会については、新市の大会として実施する。 ・南日本小学生バレーボール大会 ・西日本中学・高校卓球大会 など7大会 その他の大会は平成17年度から廃止する。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (13)スポーツ・レクリエーション / 28ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
スポーツ・レクリエーション	80	1703	郡山	地域運動会については、本年度は参加が少なかったもので、来年度に向けては早めに各自治会に周知して、組織を整備したい。	教育委員会	地域運動会の企画・運営にあたっては、実行委員会を中心に地域公民館や支所とも連携を図りながら進めてまいりたい。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 4各種スポーツ大会 地域に根ざし、町民に定着している運動会については、それぞれ地域運動会として現行どおり実施する。 県内外から参加者を募集する次の大会については、新市の大会として実施する。 ・南日本小学生バレーボール大会 ・西日本中学・高校卓球大会 など7大会 その他の大会は平成17年度から廃止する。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (13)スポーツ・レクリエーション / 28ページ	1
	81	1601	桜島	溶岩グラウンドと多目的広場で4面のコートがあるが、利用団体・大会増のために1コートでも屋根付きのドームグラウンドにしてほしい。	教育委員会	第1G16,000㎡、第2G18,000㎡、第3G30,000㎡、多目的広場10,000㎡と面積も広く、多額の費用を要すると思われるので、困難であると考えている。	3
	82	1701	松元	松元平野岡運動場でスポーツ大会などがある場合、路上駐車が目立つ。利用する団体の責任者などに注意を促していただきたい。	教育委員会	大会前の打ち合わせなどで、利用団体の代表者に対して路上駐車をしないよう注意を促しているが、利用者に周知徹底されていない面も見受けられるので、今後も引き続き注意を促していきたい。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
スポーツ・レクリエーション	83	1602	郡山	郡山地域においては、各種スポーツ大会を旧郡山町役場がリーダーシップをとって実施してきた。平成17年度もスポーツ大会開催に関わる予算が計上されているようであるが、今後も行政がリーダーシップをとってほしい。	教育委員会	市民スポーツ課を窓口にし、自治組織や体育指導委員等の協力を得ながら、実行委員会を組織し、実施していくことになる。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 4各種スポーツ大会 地域に根ざし、町民に定着している運動会については、それぞれ地域運動会として現行どおり実施する。県内外から参加者を募集する次の大会については、新市の大会として実施する。 ・南日本小学生バレーボール大会 ・西日本中学校選抜オープン卓球大会 など7大会 その他の大会は平成17年度から廃止する。	2
	84	1703	郡山	どんなイベントにせよ、経費と人手が必要であるので、どうしても住民の協力がないとできない。そういう意味からは自治会を中心に煮詰めていって、住民参加を進めるべきである。また、合併前のスポーツ行事は体育協会が中心になって進めてきたので、改めて同様な組織である地域スポーツクラブを作ろうということで、現在、準備を進めている。	教育委員会	現在、地域スポーツクラブの設立に向けて準備を進めているが、設立後は各種スポーツ大会等の開催に当たっては、中心的な役割を果たしていただきたい。 ----- 新まちづくり計画 1安心健康都市 / (13)スポーツ・レクリエーション / 28ページ	5
	85	1602	郡山	郡山地域には体育館がないので、スポーツ担当の職員がいらない。どこが所管・担当するのか明確にしてほしい。	教育委員会	スポーツ担当の所管については、市民スポーツ課(鹿児島アリーナ)で所管する。	5
	86	1704	郡山	地域をまとめ、活性化を図るためにスポーツ・レクリエーションは重要な要素であると考えており、これらを推進するために支所或いは公民館に兼務でも構わないので、市民スポーツ課の職員を配置していただきたい。	教育委員会	地域の活性化を図るためのスポーツ・レクリエーション大会については、昨年実行委員会を設置し、大会の企画・運営を行った。今後については、支所と公民館の協力のもと、市民スポーツ課が支援していきたい。 また、地域スポーツクラブについては、地域の体育指導員とも連携を図りながら、設立に向けて支援を強化してまいりたい。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
レクリエーション	87	1704	郡山	合併協議で確認された屋内運動場の整備については、実施計画に盛り込まれていなかったが、郡山総合運動場の機能を発揮させるためにも早期の整備をお願いしたい。	教育委員会	地域住民の利用者見込み等を踏まえ、施設の規模・機能等を整理し、検討してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 1安心健康都市 / (13)スポーツ・レクリエーション / 28ページ	2
	88	1704	郡山	合併に伴い市内各地にユニークなスポーツ施設が増えたが、大きな大会や催しは旧市内での開催が多い。例えば中高生のサッカー大会は郡山総合運動場、バレー大会は吉田の体育館というように特定の競技を特定の場所で実施することによって、既存の施設が生きてくるし、市民の交流が広がるのではないかと。	教育委員会	既存の施設を使った特色あるスポーツ大会の実施については、関係競技団体と連携を図りながら、開催に向けて今後検討してまいりたい。	2
学校教育	89	1601	吉田	吉田小学校の改築移転問題はどうか。	教育委員会	移転新築へ向けて、17年度は用地測量・造成設計及び基本計画を行う。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (2)学校教育 / 31ページ	1
	90	1602	吉田	吉田小学校の建設問題で、平成20年4月に開校予定と聞いているが、どのような計画か。	教育委員会	移転新築に向けて、17年度は用地測量・造成設計及び基本計画を行う。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (2)学校教育 / 義務教育 / 29ページ	1
	91	1704	かご	吉田小学校の移転改築について早期実施をお願いしたい。	教育委員会	19年度に吉田小校舎等の移転新築工事を行うこととしている。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (2)学校教育 / 義務教育 / 29ページ	1
	92	1601	松元	JR鹿児島本線上の跨線橋が完成するのに伴い、市立松元小学校の校門が道路より低くなることが考えられるので、校門の建て替えをしてほしい。	教育委員会	松元小学校校門前の市道松元石谷線は拡幅工事が計画されており、その工事の進捗状況をみながら対応を検討する。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (2)学校教育 / 31ページ	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
学 校 教 育	93	1702	桜島	各学校や保育園等が避難所になっているが、夜間の避難時に施設内、又は施設までの道程に照明がないので街灯施設の整備が必要である。	教育委員会	学校施設内の外灯整備については、個々の状況に応じて整備しているところである。今後とも学校と協議しながら整備を進めてまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (2) 学校教育 / 29ページ	1
	94	1702	喜入	喜入地域の小中学校においては、グラウンドの水はけの悪い学校があるので整備を検討してほしい。	教育委員会	今年度、喜入中学校の校庭整地の実施設計を行っているところである。今後、他校においても校庭の状況に応じ学校と協議しながら年次的に整備を進めていくこととしている。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (2) 学校教育 / 29ページ	1
	95	1703	喜入	環境整備事業の「校庭の芝生化」については、県の事業で実施するのか市の単独事業で実施するのか。	教育委員会	校庭の緑化については、ヒートアイランド対策や都市景観形成等の一環として学校施設の緑化を図っていくこととしており、補助等については、これから検討してまいりたい。	2
	96	1703	喜入	「門扉及びフェンスの整備」については、現在痛ましい事件が多く起きているが、実施計画の初年度から取り組むのか。	教育委員会	門扉・フェンスについては、旧5町域で整備されていないところがあるので、児童生徒の安全性の確保と教育環境の整備を図る目的で小中学校に整備しようとするものである。時期については、予算との関係もあるが来年度からの2年間ぐらいで取り組むことを検討している。	2
	97	1703	松元	車椅子や乳母車を使う人たちも出入りしやすいよう、選挙の投票会場でもある小学校体育館の出入口をバリアフリー化してほしい。 (施策の体系「障害者福祉」に重複意見あり)	教育委員会	車椅子利用者等の利便性を図るために、屋内運動場にはスロープを設置している。また、改築時には、車いす対応トイレを設置するなど障害のある方へ配慮した施設整備に努めているところである。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
学校教育	98	1704	郡山	児童生徒が減少する中で、花尾小学校は特認校に指定されているが、小規模校には小規模校の良さがあり、旧市内の大規模校と、例えば「フレンドリースクール」というような提携を結んで相互に訪問し、一緒に授業を受けたり、行事を開催して交流の場、ふれあいの場を作ってはどうか。	教育委員会	現在、市内でも小規模校の児童が他の学校を訪問し、一緒に学習したり、遊んだりする日を過ごす交流学習に取り組んでいる学校もある。また、学校同士の交流は、総合的な学習の時間や音楽会、テレビ会議など、様々な形でこれまでも取り組まれているので、このような実践例を小規模校との交流という視点からも生かしていけるように紹介してまいりたい。	1
青少年教育	99	1703	喜入	犯罪が都市から田舎に移ってきている。喜入地域は寂しいところが多いが、その対策について、地域住民、PTA、警察、郵便局などと連携を図りながら検討することが必要ではないか。	教育委員会	学校では、「安全確保マニュアル」に基づく不審者侵入時の避難訓練や「子ども110番の家」への駆け込み模擬訓練等の実施及び、集団や複数での登下校や決められた通学路の利用等を指導するとともに、『学校や関係団体等における安全・事故防止等の指導計画例』や校区環境点検マップを活用した具体的指導の実施など、安全確保の充実に努めている。 また、学校安全スクールガード事業の推進や安全確保情報提供連絡員の依頼、警察署や各町内会の防犯協会、地域の防犯ボランティア団体等への下校時や夜間のパトロール実施依頼、「県警あんしんメール」の受信や校区環境点検マップの配布による情報の共有化など、関係機関・団体等との連携を図りながら児童生徒の安全確保に努めているところである。 今後とも、保護者をはじめ地域住民や関係機関・団体等と連携を図りながら児童生徒の安全対策に一層努めてまいりたいと考えている。	1
生涯学習	100	1601	喜入	喜入公民館を改修して生涯学習の拠点施設としてほしい。	教育委員会	17年度に会議室等の改修を計画している。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 15公民館の設置 喜入町については、喜入町町民会館を地域公民館とし、将来新たな地域公民館の設置を検討する。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生涯学習	101	1601	喜入	生涯学習の拠点となる中央公民館を建設してほしい。	教育委員会	合併時に町民会館を地域公民館として引継いだ。新たな地域公民館の設置については、今後の利用状況等を勘案し、各面から検討していきたい。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 15公民館の設置 喜入町については、喜入町町民会館を地域公民館とし、将来新たな地域公民館の設置を検討する。	2
	102	1703	喜入	「喜入公民館の整備」については、新築若しくは改修どちらを予定しているのか。	教育委員会	喜入公民館については、現在、耐震診断を行っているところであり、耐震診断の結果を踏まえ、改修か新築かの判断をしてみたい。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 15公民館の設置 喜入町については、喜入町町民会館を地域公民館とし、将来新たな地域公民館の設置を検討する。	2
	103	1601	喜入	これまで地域活動の大きな力となっていた非常勤の校区公民館主事を存続してほしい。	教育委員会	旧鹿児島市の校区公民館制度を導入し、校区公民館運営審議会委員20人が中心となり地域づくり活動を進めていく。校区公民館主事については、この制度の中で位置付けることとしている。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 17校区公民館活動推進・校区公民館整備 鹿児島市の制度を適用して、校区公民館を各町に置くこととするが、施設の整備が進んでいない校区については、当面余裕教室等の活用を図る。校区公民館運営審議会は合併する年度から起算して3年度を経過した年度までに順次整備する。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生涯学習	104	1602	喜入	喜入地域の校区公民館は小学校から離れているところがあり、校長・教頭が管理運営を行うことは難しいと考える。学校敷地内に公民館がある旧鹿児島市の制度をそのまま喜入にあてはめるのは無理がある。施設の管理面について、旧町の制度を残すことをもう少し考慮できないか。	教育委員会	当面は、管理を学校に依頼するが、今後は運営審議会等で委員の方々の意見も参考にしながら、管理のあり方について検討していきたいと考えている。	2
	105	1601	松元	小学校に隣接して建設する校区公民館については、その建設工事にあたって学校教育に支障のないよう配慮してほしい。	教育委員会	校区公民館は、小学校の敷地内又はその隣接地等に整備しようとするもので、17年度は春山校区での建設を計画している。整備にあたっては、学校教育活動に支障がないよう、当該学校及び関係課と連携を図りながら進めていきたい。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業/17校区公民館活動推進・校区公民館整備 鹿児島市の制度を適用して、校区公民館を各町に置くこととするが、施設の整備が進んでいない校区については、当面余裕教室等の活用を図る。校区公民館運営審議会は合併する年度から起算して3年度を経過した年度までに順次整備する。	1
	106	1602	松元	校区公民館の規模は地区の人口などによって異なるのか。また、建設にあたり、設計などに関しては地区住民の意向が反映されるのか	教育委員会	校区公民館については、A型(9m×9mの2階建て)、B型(12m×6.75mの2階建て)、C型(122㎡平屋づくり)の3つの型に分けられており、地域の実状や学校敷地の現状等からこの3つの型のいずれかで建設を行う。そのため、建設にあたっては、鹿児島市全体のバランスや建設地の現状より、審議委員会委員の方々の意見も参考にしながら、3つの型のいずれにするかを検討したい。但し、17年度建設分の春山校区については、16年度より建設準備が進められており、地域の実状や学校の現状を考慮しながら、既にB型での建設が決定している。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生涯学習	107	1602	松元	校区公民館に対する補助は8月以降に交付されると聞いている。ゼロからのスタートであることを考慮し、交付時期を早めていただけないか。	教育委員会	補助金交付については、例年、校区公民館主事研修会において説明をおこなっており、申請にあたっては、事業計画書や収支予算書等も提出していただいている。補助金の交付は、各校区一斉におこなう関係上、関係書類が揃っても、書類の見直しや点検をおこなうため昨年度は、7月末に支払いをおこなっている。今年度は、20校区が加わるにより例年以上に書類の確認等が増えることとなるが、7月中の支払いを目指したい。	1
	108	1602	郡山	郡山小学校区に校区公民館を整備する予算が計上されているが、花尾・南方校区の整備はどのような計画なのか。他の2校区についても整備がなされるまでの間、小学校の空き教室にクーラー等の設備を整備するなどして、地域内の3校区は同時にスタートすべきである。	教育委員会	花尾・南方校区の整備については、用地の選定等を行った後に建設に取り組み、20年度までに完成を予定している。その間については、近隣の施設や教育活動に支障のない範囲で小学校の特別教室等を活用することとしている。しかし、このためだけにクーラー等を整備することは、鹿児島市立小学校全体のバランスからみても、難しいと考えている。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 17校区公民館活動推進・校区公民館整備 鹿児島市の制度を適用して、校区公民館を各町に置くこととするが、施設の整備が進んでいない校区については、当面余裕教室等の活用を図るものとする。校区公民館運営審議会は合併する年度から起算して3年度を経過した年度までに順次整備する。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (4)生涯学習 / 生涯学習、成人教育 / 32ページ	3
	109	1602	松元	松元公民館で開催されていた「長寿大学」などに代わる高齢者向けの講座は、校区公民館で開催されるのか。	教育委員会	松元公民館で開催されていた「長寿大学」に代わる高齢者を対象とした講座は校区公民館では計画されていないが、今年度も引き続き松元公民館では「いきいき松元長寿大学」を年10回の講座として開催する予定である。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生涯学習	110	1602	郡山	旧郡山町では生活学校も社会教育課が窓口で、担当の先生が世話役としてきめ細かな対応をいただいていた。合併後は、サンエールにおられる担当の社会教育指導員が旧鹿児島市の4学校と合併で加わった3学校を1人で担当されるようであるが、これまでのような対応ができなくなるようであり、合併した地域には今後も引き続き担当者を配置して、相談に乗ってほしい。	教育委員会	生涯学習課と郡山公民館が情報提供及び連携を図りながら相談業務については身近な公民館でもできるようにしている。	2
	111	1602	郡山	ボランティアグループや地域おこしグループ、婦人団体などの郡山公民館の使用については、旧郡山町時代には無料であったが、今後は社会教育の講座のみが無料で、それ以外は有料になると聞いている。これらの団体は地域のために活動しているものであり、公民館の使用料については無料にしてほしい。	教育委員会	地域公民館においては、減免措置の基準を定め、自主学習グループ(登録必要)、町内会等の地域活動、社会教育関係団体等は、全額免除の対象となっている。以上のような活動や団体であると免除できる。ただし、社会教育関係団体でも単位団体での免除はできない。	1
	112	1701	郡山	支所の空き室の活用については、地域まちづくり会議でも委員に意見を求めた経緯があるが、旧議場は当面現状のままの活用を考えているなど既に一定の方針が出ているようである。今後も活用について意見が出た場合には検討してほしい。例えば、旧議場は、音響・防音なども備えているので、他都市での活用例もあるように、ミニホールに改装しているような生涯学習の発表の場や会合の場として活用してはどうか。また、郡山公民館の図書館は開放的で、読書や勉強をするには集中できない雰囲気があるので、図書館への活用も検討してほしい。 (施策の体系「庁舎等の活用」に重複意見あり)	教育委員会	各地域の図書室については、利便性や管理面などを勘案すると地域公民館内に設置する方が望ましいと考えており、現在設置されている各地域公民館図書室の整備・充実を図ることにより、より良い図書館サービスを提供していきたいと考えている。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業 / 13図書館 郡山町の図書室については地域公民館図書室とし、...合併時に鹿児島市に引き継ぐものとする。管理運営については、合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合する。合併する年度は現行どおりとする。	3
文化振興	113	1601	吉田	出生率も低下し子どもの数が減少して小規模校になり問題点も多い。安心して子育てができるように、図書館や公園を建設してほしい。	教育委員会	図書館では、各地域に新しく図書館を建設するのではなく、各地域公民館図書室の整備・充実を図り、ネットワーク化することにより図書館サービスを提供している。 吉田公民館図書室も7月からオンラインで結ばれることにより、市立図書館や地域公民館図書室(11箇所)の蔵書(約75万冊)の検索や貸出、予約などが可能となる。また、移動図書館の制度もあるので、併せてご利用いただきたい。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (5)文化振興 / 文化振興 / 33ページ	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
文化 振 興	114	1602	喜入	庁舎の空きスペースの活用であるが、現在の公民館内にある図書室は狭く、また3階にあり不便である。そこで、旧議場を図書室や学習室として活用できないか。	教育委員会	喜入支所に図書館を設置することについては、鹿児島市全体のバランスをみて、全市的に検討する必要があり、設置は難しいと思われる。	3
	115	1602	松元	松元支所の空きスペースを、図書室や埋蔵文化財の保管場所、資料室として活用できないか。 (施策の体系「庁舎等の活用」に重複意見あり)	教育委員会	松元支所に図書室を設置することについては、鹿児島市全体のバランスをみて、全市的に検討する必要があり、設置は難しいと思われる。また、埋蔵文化財の保管場所についても、庁舎では埋蔵文化財の管理は難しいと思われる。	3
	116	1601	喜入	地域の歴史・文化が伝承されないと地域に対する愛着・愛郷心がなくなるので、地域のまつり等は残してほしい。	教育委員会	地域に残る郷土芸能については、用具補修や後継者育成などに助成をしているとともに、記録ビデオの作成を行うなど、地域の歴史や文化の保存伝承に積極的に努めている。今後とも地域の歴史・文化の保存伝承が伝えられるよう施策を推進していきたい。	1
	117	1701	郡山	合併により市域が拡大し、広い土地を確保することが可能になったと思うので、鹿児島市が保有する文化的・学術的資料を永久に保管するような規模の大きな収蔵庫を郡山地域に整備してはどうか。	教育委員会	文化的・学術的資料はいずれも貴重なものであり、それぞれに専門的な管理が必要である。また展示を目的に収集している美術品等は保管場所と展示場所を分けることは、管理上や展示の際に不都合が生じると思われる。従ってそれぞれの目的で設置されている美術館、ふるさと考古歴史館、近代文学館等の施設において保管を行うことが必要と考えている。 なお、ふるさと考古歴史館においては、合併により増える収蔵品に対応するため、16年度に収蔵棚を大幅に増設して収蔵量を確保し、旧5町の出土品の収蔵を行い、一括管理を行っている。また美術館の収蔵庫についても当面は現状で対応できるものと考えている。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
文化 振 興	118	1602	松元	「わがまち自慢づくり支援事業」の事業はどのような内容なのか。松元地域においても、歴史、文化、伝統などを育む事業として該当するのか。	教育委員会	わがまち自慢づくり支援事業とは、校区民や青少年が、自分の校区の歴史や伝統・文化等をいかして、よりよいふるさとづくりに資するための事業であり、2年間の継続事業である。対象は、すべての校区公民館運営審議会で、各校区5万円の補助金を交付する計画である。各校区では、これまでの校区での取組を基にしたり、新規で取組を立ち上げたりして、校区民の自慢づくりを進めていただく。なお、自慢づくりの取組については、校区文化祭等で発表するとともに、各校区とも横断幕を作成して校区公民館周辺に掲示してもらい、校区民への啓発をおこなってもらおう。	1
	119	1701	かご	桜島は外部から客観的にみてもたいへんな価値があり、屋久島の場合は手つかずの自然であったが、桜島は鹿児島市という文化の堆積がすぐ近くにあることを強調して、世界遺産に登録してはどうか。	教育委員会	世界遺産は、国が推薦候補物件について作成した暫定リストをもとに世界遺産委員会で決定されるものである。現在のところ、国は北海道の「知床」を世界遺産委員会に推薦しているところである。 桜島については、霧島屋久国立公園に含まれているとともに、県の名勝としても指定されている。この貴重な自然や景観を今後とも保存、活用に努め、市民県民の財産として次世代に継承していかなければならないと考えている。ご意見については、国の動向を見守るとともに、どのような支援策があるかを含め研究してまいりたい。	5
	120	1704	郡山	合併5地域ではそれぞれに「ふるさと祭り」のようなものを開催して郷土芸能を披露しているが、これらを鹿児島中央駅周辺やドルフィンポート等、市中心部の人が集まる場所で合同開催してはどうか。併せて地域の物産展や各地の団体の活動の紹介などもできれば、交流の場が広がるのではないかと。	経済局	郷土芸能は元来、五穀豊穡を祈念したり感謝するものが多く、農業とは深い関わりがあることから、合併5地域で開催されるの地域農業まつりのほか、都市農業センターで開催される「鹿児島市農業まつり」でも紹介しているところである。今後は、市中心部で開催されるイベント等の中でも、地域農産物の物産展等と併せて郷土芸能の紹介ができないものか、関係部署や各地域の実行委員会とも協議検討してまいりたい。	2
	121	1704	郡山	合併5地域ではそれぞれに「ふるさと祭り」のようなものを開催して郷土芸能を披露しているが、これらを鹿児島中央駅周辺やドルフィンポート等、市中心部の人が集まる場所で合同開催してはどうか。併せて地域の物産展や各地の団体の活動の紹介などもできれば、交流の場が広がるのではないかと。	教育委員会	教委では、引き続き「ふるさと芸能祭」を開催する予定であるが、おはら祭等との相乗効果をねらって一体化する方法で、開催したいと考えている。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
文化振興	122	1704	郡山	「かごしま郷土芸能祭」については、昨年、おはら祭の前夜祭に合わせて中央公園で開催されたが、屋外での開催については天候に左右されることやおはら祭前夜祭に人が流れてしまうことなどを考えると、市内に多くの伝統芸能があって、きちんと傳承されていることを紹介する独立した祭りとして屋内での開催の検討をお願いしたい。	教育委員会	本来伝統芸能等は屋外で行われるものであり、屋内で開催する場合、施設の面から制約があるため、屋外の施設で開催したものである。しかし、雨天等の場合も予想されることから、屋根付の広い会場での開催も検討してまいりたい。 また、おはら祭の前夜祭との関係については、時間調整を行い、相乗効果を生むためにあらかじめ計画的に行ったものである。 多くの市民に本市の伝統芸能を鑑賞していただくことが、傳承されていることを周知する良い機会ととらえているので、引き続き、多くの市民に鑑賞していただける時期に開催したいと考えている。	2
コミュニティ	123	1601	吉田	地域活性化のため、集落未加入者対策の施策をしていただきたい。	市民局	広報紙等での加入呼び掛けのほか、加入促進ポスター・チラシも活用しながら庁内関係各課及び不動産業者などにも協力を要請している。 ----- 合併協定項目 (37)コミュニティ関係事業 / 7コミュニティづくりの推進事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合する。 合併する年度は現行どおりとする。	1
	124	1602	吉田	集落未加入者対策として転入時に窓口で集落に加入するよう指導を徹底していただきたい。	市民局	町内会加入促進チラシを作成し、市民課や各支所の窓口を通じて転入者に配布し、町内会への加入協力を依頼しており、ポスターの掲示や広報紙でも加入協力を広く呼びかけているところである。今後も引き続き、町内会への加入促進に努めてまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (8)コミュニティ / 35ページ	1
	125	1701	かご	旧鹿児島市でも町内会未加入者が増えている状況である。行政として、未加入者に対する指導などもう少し対策を考えてほしい。	市民局	加入促進チラシを作成し、市民課や各支所の窓口を通じて転入者に配布し、町内会、自治公民館等への加入協力を依頼しており、ポスターの掲示や広報紙でも加入協力を広く呼びかけているところである。今後も引き続き、加入促進に努めてまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (8)コミュニティ / 35ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
コミュニティ	126	1601	喜入	地域の歴史・文化が伝承されないと地域に対する愛着・愛郷心がなくなるので、地域のまつり等は残してほしい。	市民局	喜入夏まつりを主催する実行委員会に対する補助金を、平成17年度当初予算に計上している。 また、集落が実施する十五夜や夏まつり等ふるさとづくり活動に助成を行う「いきいき地域社会づくり事業補助金」の制度が平成17年度から適用されるので、ご利用いただきたい。 ----- 合併協定項目 (45)商工・観光関係事業 / 8観光イベント等 現行どおりとする。ただし、実施主体や実施方法等については今後調整を行う。	1
	127	1701	喜入	個人情報保護のことは理解しているが、集落の運営を円滑に行うため、転出・転入等住民の異動情報を集落長や民生委員に連絡する方法は何かないか。	市民局	住民異動に関する情報管理については、法令等に基づき適正かつ厳格に行っており、情報を提供するの難しいのでご理解いただきたい。	3
	128	1602	喜入	喜入においても都市化の進行に伴い地域内の相互扶助の気持ちが失われつつある。近隣に住む者同士が助け合うことは一番のまちづくりになると考えるので、相互扶助的な組織の活性化について今後検討していただきたい。	市民局	町内会に対する各種補助制度を実施してきており、今後については、合併後の地域コミュニティの現状を踏まえ、地域との連携を深めながら、側面から支援してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (8)コミュニティ / 35ページ	2
	129	1702	喜入	喜入地域においては、校区が中心となってコミュニティづくりを進めてきたので、校区活動も町内会活動と同様に、いきいき地域社会づくり事業補助の対象としていただきたい。	市民局	本来、町内会は地域住民の自主的な総意に基づき組織された団体であり、その活動は会員から集めた会費などを財源として、自主的に行われるべきと考えている。そのような中、地域コミュニティづくりに果たす町内会の役割は大きいと考えられることから、市としては単位町内会を対象に側面的な支援を実施しているところである。 ただし、交付対象事業については、校区活動のように複数の町内会が共同で実施する活動も対象としているところであり、町内会毎に申請していただければ、校区単位の活動であっても、各町内会等が負担している経費については補助対象としているものである。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (8)コミュニティ / 35ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
コ ミ ュ ニ テ ィ	130	1602	松元	新興住宅地である松陽台町に住民自治組織を新たにつくるにあたっては、行政から指導や働きかけをするべきではないか。	市民局	住民自治組織の結成については任意であるため、原則として当該団体の自主性を尊重しつつ、市としても、地域の方々の意向を踏まえながら助言や働きかけを行っていきたい。	5
	131	1602	郡山	これまで個々に活動を行ってきた地域内の自治会、婦人会、PTA等の各組織やグループが一同に会し、お互いに意見交換や交流ができる場を作ってほしい。	事務局	地域や関係団体で話し合いを進め、自主的に取り組んでいただきたい。	4
	132	1703	桜島	旧町時代は社会教育課で関係団体の世話をしていたが、合併後は関係部局が分かれているので連携がとれない状況がある。組織上、難しいかもしれないが、支所において地域にある各種団体や社会教育関係団体が連携を図れる場を作るべきである。	市民局	本市としては、各種団体等について自主運営を基本としているが、それぞれの団体の連携については、現在組織されている校区公民館を中心に連携を図っていただくことも方法のひとつと考える。 また、町内会等の連合組織の必要性も感じる。これを組織する場合は、支所としても全面的に支援していく。	5
	133	1701	郡山	自治会活動は、補助金がどんどんなくなる中で何をすべきかということを考えると、やはりゆくゆくは農地を守っていく必要があり、伝統的な行事を高齢者が中心になりながらも若い人を取り込んで続けていかなければならない。	市民局	自治会活動の一環として伝統的な活動を行うことは非常に重要かつ有益なことと思われる。また幅広い年齢層が一緒になって活動を行うことも自治会の活性化につながると思われる。市の各種制度等もうまく活用して、是非積極的に取り組んでいただきたい。	5
	134	1701	郡山	合併に伴い、自治会の活動は補助金がなくなっていくことにより、一生懸命取り組むところとそうでないところが出てくると思う。自治会というのは会員が協力し、助け合いながら運営していくのが基本であり、安心して暮らせる基本だと思っている。今後は自治会は自立しなければならず、その運営の仕方一つでよくも悪くもなるので、お互いにいるんな知恵を出し合って、自分たちの自治会をどうして行くかということが一番大事だと思う。	市民局	自治会は、地域住民が災害時をはじめ日常生活の中での様々な問題を共同で解決し、より良い地域社会を作っていくためのものである。自治会の活動には様々なものがあるが、地域の実情に応じて知恵を出し合い、工夫することによって有意義な活動になると考える。他地域の町内会(自治会)の活動例等も参考にすることで特色ある取り組みを行っていただければと考えている。市としても情報提供等側面からの支援を行っていききたい。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
コ ミ ュ ニ テ ィ	135	1601	郡山	商工会への補助金については、合併後に調整が行われると聞いているが、商工会が実施する夏祭りや八重山ハイキング等のイベントを含め、商工会運営に対する支援を引き続きお願いしたい。 (施策の体系「地域産業」に重複意見あり)	市民局	郡山町商工会が主催するイベントに対しては、旧郡山町の補助実績や類似のイベントに対する鹿児島市の助成の状況及び他支所管内で実施されるイベント等とのバランスを考慮のうえ、地域コミュニティの推進という位置付けで、補助金を17年度当初予算に計上している。 ----- 合併協定項目 (45)商工・観光関係事業 / 8観光イベント等 現行どおりとする。ただし、実施主体や実施方法等については今後調整を行う。	1
	136	1702	郡山	郡山地域も毎年、夏まつりを実施してきているが、合併により寄付を集めるのが困難になってきている面がある。地域振興、地域活性化という観点から今後も継続して補助金の支出をお願いしたい。	市民局	合併した旧5町の地域の祭りについては、合併協議の中で一定の協議がなされたものであり、これに基づき17年度は補助金等を計上している。今後とも補助の継続について努力したいと思っているが、旧鹿児島市でも同様の祭りを商工団体や自治会等が中心になって自主的に実施している状況等も踏まえる中で、検討していく必要があるものと考えている。 ----- 合併協定項目 (45)商工・観光関係事業 / 8観光イベント等 現行どおりとする。ただし、実施主体や実施方法等については今後、調整を行う。	2
	137	1703	郡山	商工会が主催している夏まつり、甲突池まつり、八重山ハイキング等のイベントについては、行政からの補助金の減少や商工会の合併問題など、先行きに不安材料が多く、もっと地域の盛り上がりが必要ならば、続けていけない状況がくるのではないかと危惧している。	市民局	これまで商工会を中心に実施してきたイベント等についても自治会など他の組織や団体等の協力も得る中で地域を挙げて盛り上げる工夫が必要ではないかと考える。行政としても側面からの情報提供や助言を行っていききたい。	4

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
コミュニティ	138	1703	郡山	合併前に各町で実施されていた各種イベントがあるが、その中で八重山ハイキングは郡山町商工会の定款にある「社会一般の福祉の増進に資する事業」という位置付けで、商工会事業の一環として実施しているものである。一方では、ふるさと祭りのように鹿児島市が直接実施しているイベントもある。また夏祭りについても旧市街地では自治会や商店街が主体的にやっているということであるが、人口も商店街も少ない地域が同じようにやっていくのは困難な面がある。こういった様々なイベントに対する鹿児島市の支援のあり方、関わり方について、この会議の中で協議して、何らかの提言をしていけないものか。	事務局	地域まちづくり会議の中でさらに議論を深め、一定の方向性を出せるようご協議いただきたい。	5
	139	1701	かご	合併に伴って、各地域が持っている独自のコミュニティが失われないようコミュニティ施策を作っていかなければならない。	市民局	合併後のコミュニティの在り方などに留意しながら施策の充実に努めてまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (8)コミュニティ / 35ページ	2
	140	1701	かご	コミュニティの活性化のために、地域のことは地域の人が一番知っているので、コミュニティのアイデアを吸い上げる施策として、自分たちのコミュニティをどのようにしていくかアイデアを募集し、審査会で順位を付け、予算をつけるといったコミュニティのまちづくりコンテストを行ってはどうか。	市民局	町内会、自治公民館等の活性化策については、各種補助制度の充実に図り魅力ある地域活動の推進を支援してきているほか、人材育成のための研修会の開催などを実施しているところであるが、今後においては、他都市の状況を含め調査・研究してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 2個性創造都市 / (8)コミュニティ / 35ページ	2
	141	1703	郡山	昨年、今年と婦人会で「おはら祭」に参加したが、桜島と喜入の方々がかなり大きな踊り連を結成して参加されていた。郡山地域も来年からは、もっと呼びかけをして郡山地域として参加してはどうか。行政が音頭をとれないか。	市民局	桜島や喜入地域からの参加については、地域の自主的な団体や企業が音頭を取り、参加者を募って大きな踊り連を作っているようである。地域として一つのことに協力して取り組むことは、地域の活性化やまとまりを強める上で有意義な活動であると思われるので、是非、自治会連合会や女性団体連絡会等を中心に積極的な取組みを行っていただきたい。なお、実行委員会事務局から案内等があった場合には、地域内の各種団体等にも声掛けをしたいと考えている。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
コミュニティ	142	1703	郡山	昨年、今年と婦人会で「おはら祭」に参加したが、桜島と喜入の方々がかなり大きな踊り連を結成して参加されていた。郡山地域も来年からは、もっと呼びかけをして郡山地域として参加してはどうか。行政が音頭をとれないか。	経済局	平成16年「第53回おはら祭 祝！！新生鹿児島市誕生」において、おはら祭振興会が音頭をとって、旧5町の方々と踊り連を結成してご参加いただいた。 平成17年第54回おはら祭においては、振興会として連の結成の音頭はとっていないが、16年度に旧5町から参加された踊り連の世話役の方に参加申込のご案内はしたところである。 平成18年は、各支所と連携をとりながら、更なる参加呼びかけと参加申込の周知徹底を図りたい。	2
	143	1703	郡山	どんなイベントにせよ、経費と人手が必要であるので、どうしても住民の協力ができない。そういう意味からは自治会を中心に煮詰めていって、住民参加を進めるべきである。また、合併前のスポーツ行事は体育協会が中心になって進めてきたので、改めて同様な組織である地域スポーツクラブを作ろうということで、現在、準備を進めている。	市民局	各種イベント等を通じて地域の活性化を図るためには、多くの住民に参加していただくことが大切であり、単位自治会や自治会連合会の協力は重要かつ有意義なことであると思われるので、各種団体間でも今後のあり方について協議を深めていただきたい。	5
環境保全	144	1702	松元	アスベストは一般人には見分けがつきにくい。一般住宅の壁などにアスベストが含まれているかを判定する専門職員や検査機関はないのか。	環境局	アスベストに関する一般的な相談窓口を環境保全課に設置し、アスベスト含有の判定を行う検査機関についても案内を行っている。	1
	145	1703	松元	松元学校給食センターではガス回転釜の断熱材としてアスベストが使用されていたそうだが、市内の他の公共施設におけるアスベスト使用状況の調査結果はどのようになっているのか。	環境局	市施設の吹付けアスベスト等使用実態調査については、関係課で調査を行い、30施設においてアスベストの使用が確認された。 これらの施設については、現時点では飛散のおそれはないが、市の処理方針にもとづいて飛散防止の対策を行うこととしている。	1
	146	1703	喜入	リサイクル施設(環境学習の拠点施設)の建設も検討しているとのことであるが、どこに計画されているのか。	環境局	リユース・リサイクルが実践できる施設として、鹿児島実業の跡地に、既存の環境学習の一翼を担う施設とのネットワーク化を図って参加体験型の環境学習やリサイクル活動などを総合的に進めていく拠点施設として、環境未来館(仮称)を平成20年度に開館予定である。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (1) 環境保全、一般廃棄物、産業廃棄物 / 36ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
一般廃棄物	147	1703	喜入	北部清掃工場のリサイクルセンター見学の際、ゴミ出しマナーがまだまだ良くないという実態を感じて帰ってきたので、さらに啓発に力を入れてほしい。また、市北部清掃工場のISO14001認証取得について、具体的にはどのような内容か。	環境局	多くの方がゴミの発生抑制に対し高い意識を持っていただくと良いと考えているので、そのことも含めて、ごみ・資源物の分別について更に啓発に努めてまいりたい。 新北部清掃工場のISO14001認証取得については、環境マネジメントシステムを構築してISO14001を取得し、清掃工場を運転することによって生じる環境への影響を軽減しようとするものである。	1
	148	1703	郡山	ごみ収集については、合併以前は有料であったためにビニールなど燃やしてはいけないものまで燃やしていたケースが多かったが、合併後、無料になったことで適正な処理がなされるようになったと思うし、ごみステーションの管理も以前よりずっとよくなっている。ただ無料になったことでごみの排出量は増えたように思う。	環境局	有料指定袋については、合併時の調整方針で鹿児島市の制度に統合し、家庭ごみの収集は無料とした。 ごみ量は、合併前後では分別方法が異なることなどから一概に比較できるものではないが、ごみの減量化・資源化については、引き続き各種施策を通じて努力してまいりたい。 ----- 合併協定項目 (16)ごみ処理事業 / 1 ごみ処理手数料(有料指定袋) 合併時に鹿児島市の制度に統合する(家庭ごみの収集は無料とする。)	1
産業廃棄物	149	1703	吉田	産業廃棄物の焼却施設建設の情報を得たが、施設の建設によって生活基盤への影響や環境の破壊にもつながる。吉田にとって自然は一番大切だと思うので建設について反対である。	環境局	産業廃棄物の処理施設の設置許可については、関係法令及び鹿児島市の指導要綱に基づいて対応していきたいと考えている。	5
自然環境	150	1602	吉田	牟礼岡に風力発電ができ、登山道入り口が進入禁止となっているので、整備をしたらよいのではないか。	環境局	風力発電施設建設工事が終わり、「島津の森」は以前のように一般市民の方々が自由に散策できるようになっている。 以前は、旧吉田町が自然遊歩道に指定し、利用されていた場所であるので、現在、鹿児島市の自然遊歩道に指定する方向で検討中である。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (2)自然環境、公園緑地、都市緑化 / 自然環境 / 37ページ	1
	151	1703	郡山	長年、各自治会等で川払いや河川の清掃を行ってきているが、河川改修によって、川に下りることのできる場所が少なくなり、作業がやりにくくなった。改修できないものか県に要請してほしい。	建設局	各自治会等の川払いや河川の清掃等については、今後も作業が安全に行えるような対応を県に要請していきたい。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
自然環境	152	1703	郡山	川田川の河川改修の際に樋渡堰と一の宮堰に魚道が設けられているが、堰を上げて水を溜めないで魚が昇れない構造になっている。改修できないものが県に要請してほしい。	建設局	川田川の魚道については、機能の確認を含めて対応を県に要請していきたい。	5
	153	1703	郡山	地域の川は自分たちで守っていこうという思いで自治会で川払いを実施してきたが、最近はビニールや発泡スチロールなど燃やせないごみが多いので、河川管理者である県にごみの回収を何度も要請したが、全く回答がなかったため、今年の川払いは中止した。回収を県に要請してほしい。	建設局	河川管理者である県に、ごみの回収をお願いしたい。	5
	154	1703	郡山	河川に下りれる場所については、以前にも要望した経緯があるが、管理者の立場としては、事故が起こったら責任を問われるのでできないという回答があった。川払いでは、高齢者や女性が機械を担いで梯子を下りて作業をするなど、かえって危険な場面もある。また子どもたちにも水に親しむ教育をという一方で危険だから川に行くなという矛盾もある。そういった点も含めて検討していただくよう県に要請してほしい。	建設局	河川改修計画の中で、親水護岸等の設置を考慮するよう県に要請していきたい。	5
	155	1703	郡山	鹿児島市では自然遊歩道というものを指定しているのか。郡山地域にも八重山などの山、川や滝、花尾神社をはじめとする史跡など、いわゆる「里山」の資源が多い。この里山を歩くことで地域の活性化につなげていくことができるのではないと思う。自然遊歩道として郡山や吉田地域の自然のすばらしさを広く市民に紹介してほしい。	環境局	鹿児島市では、自然とのふれあいを促進し、人と自然との共生に関する意識の高揚を図るため、市内に6箇所7コースの自然遊歩道を指定している。 また、旧吉田町が「牟礼岡散策道」として整備した吉田地域の「島津の森」内の遊歩道を、新たに自然遊歩道として指定する方向で検討している。 なお、鹿児島市が指定するこれらの自然遊歩道、あるいは八重山公園のような自然豊かな公園等を広く市民に紹介し、人と自然とのふれあいを促進するための施策について、現在検討しているところである。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (2) 自然環境、公園緑地、都市緑化 / 37ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
自然環境	156	1703	郡山	常盤の小学校跡地で催しをしたり、雪元の山の中でツリーハウスを造るなど、郡山地域の自然のすばらしさを市内から来た方々が発信している。もっと地元の人でも郡山の自然に目を向けて、地元からアピールする必要があるのではないか。	市民局	郡山地域には、八重山をはじめとする山、鹿児島市民の水がめである甲突川とその源の甲突池、滝、棚田、また花尾神社をはじめとする文化財などのすばらしい地域資源に恵まれていると思っているので、これらを活用した地域の活性化に官民相互で知恵を出していけたらと考える。	5
	157	1704	郡山	吉田地域の「島津の森」内の遊歩道を新たに自然遊歩道に指定する方向で検討中とのことであるが、現在の自然遊歩道は指定後約30年が経過しており、さらに合併地域を含む全市的視野での自然遊歩道の指定並びに広報の充実をお願いしたい。また、現在指定されている遊歩道についても、かなり荒れている箇所が見受けられるので、整備をお願いしたい。	環境局	旧5町地域については、さらに地域住民等からの情報収集に努め、自然遊歩道候補地の発掘を進めていくこととしている。また、指定した自然遊歩道については、広報紙やパンフレット、ホームページ等を通じて多くの市民に紹介しているところである。現在指定している自然遊歩道については、遊歩道協力員や市民からの報告によって下草刈りや路面の補修などの維持管理業務を行っているが、今後とも市民に自然遊歩道を安全に利用していただくため、必要な箇所については整備を行い、適切な管理に努めてまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (2) 自然環境、公園緑地、都市緑化 / 37ページ	1
	158	1704	郡山	河川の魚道整備の要望をしていたが、この整備が実現するまでの間は魚が川を上って来られないので、エビやうなぎ等の放流を検討していただきたい。	経済局	川田川の下流部には甲突川漁協へ漁業権が免許されており同漁協がうなぎ等の放流を実施するなど積極的な資源の増殖を行なっている。漁業権の免許されていない河川への魚介類放流については生態系に与える影響について様々な議論があるところである。 同河川上流部へに放流についても、県の魚介類生息調査や魚道整備計画の推進状況を見極めながら検討したい。	2
公園緑地	159	1601	吉田	出生率も低下し子どもの数が減少して小規模校になり問題点も多い。安心して子育てができるように、図書館や公園を建設してほしい。	建設局	公園の新設は、新鹿児島市として均衡ある発展を図る上で、旧鹿児島市との整合性や効果・効率的な配置が必要であり、当面は、合併後の新鹿児島市として公園整備のあり方を整理していく。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (2) 自然環境、公園緑地、都市緑化 / 公園緑地 / 37ページ	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
公園緑地	160	1701	喜入	喜入の森について、県道とのアクセスの利便性を高める手だてを講じるなど、もっと多くの人が集うような活性化策は考えられないか。	建設局	喜入の森については、平成17年4月の「市民のひろば」、平成16年12月発行の「市民便利帳」に掲載し、周知に努めているが、今後、ホームページを充実させるなど情報発信に努めてまいりたい。	2
	161	1704	喜入	喜入の森及び周辺市道の桜は、近年「テングス病」に冒されたものが見受けられるので、処置をお願いしたい。	建設局	18年3月4日から9日にかけて、喜入の森及び周辺市道沿いのテングス病に冒された200本の桜について、枝の除去作業を行ったところである。	1
緑都市	162	1701	吉田	子供会で、毎年花壇コンクールに向けた花壇作りを行い子供達の一体感や情操教育の面に非常に役立っていたと思うが、合併前にあった町からの花の苗の補助は今後どうなるか。	教育委員会	合併時に、公園緑化課で実施している「花いっぱい運動の花苗配布」事業で、町内会、通り会等で管理する花壇に対して、面積5割分の苗配布で対応することとしている。	1
住宅	163	1601	吉田	過疎の進んでいる地域への市営住宅建設を考えていただきたい。	建設局	旧5町の過疎化の懸念される地域への市営住宅建設については、建設の可能性を検討するため、17年度に現況調査を行う。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (4)住宅、住環境 / 住宅 / 39ページ	1
	164	1601	桜島	市営住宅を建設してほしい。	建設局	旧5町の過疎化の懸念される地域への市営住宅建設については、建設の可能性を検討するため、17年度に現況調査を行う。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (4)住宅、住環境 / 住宅 / 39ページ	1
	165	1602	桜島	市営住宅について、桜島地域は、これまでの応募状況から見ても、十分建設効果はある。実際、住宅のない桜峰小学校区は、人口が減少しているのでぜひ建設してほしい。	建設局	過疎化の懸念される地域への市営住宅建設については、建設の可能性を検討するため、17年度に現況調査を行う。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (4)住宅、住環境 / 住宅 / 39ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
住 宅	166	1703	桜島	地域活力を維持するために市営住宅の建設は必要であり、今年度は調査を行うとなっているが、桜島地域は旧5町の中での人口減少率が一番大きいという実態も調査検討の材料としてとらえていただきたい。	建設局	旧5町の過疎化の懸念される地域への市営住宅建設については、建設の可能性を検討するため、17年度に人口・児童数の推移やアンケート調査等の現況調査を行っているところである。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (4) 住宅、住環境 / 39ページ	2
	167	1601	喜入	ラメール中名・市営住宅の建設を促進してほしい。	建設局	ラメール中名住宅については、17年度も5戸の建設を計画しており、引き続き、18年度以降、年次計画に基づき15戸の建設を進めていく。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (4) 住宅、住環境 / 住宅 / 39ページ	1
	168	1601	松元	市営住宅建設関係 ア 児童数減少対策のため、東昌地区に市営住宅を建設してほしい。 イ 松元地域の老朽化した市営住宅を建て替えるにあたっては、交通の利便性などが高いガーデンヒルズ松陽台に建設してほしい。	建設局	東昌地区の市営住宅建設については、16年度に4戸の工事に着手するとともに、17年度も2戸の建設を計画しており、18年度以降6戸の計12戸を建設する予定である。また、高塚住宅の建替先として、ガーデンヒルズ松陽台に市営住宅を建設する計画であり、年次計画に基づき実施する予定である。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (4) 住宅、住環境 / 住宅 / 39ページ	1
	169	1601	吉田	子供のしつけは、お年寄りとの交流が大事なので、高齢者と組み合わせた市営住宅の入居を考えてほしい。	建設局	市営住宅は、若年層から高齢者世帯まで、さまざまな世帯の方々が申込みできるので、ご理解をいただきたい。	3
	170	1701	かご	既存集落現況調査事業は市営住宅を建設することによって定住促進を図ろうとするための調査と理解しているが、週末に宿泊し、自然や人とのふれあいを通じ、その地域の良さを知り、それが契機となり定住化につながるかどうかといった視点も含めて調査をしてほしい。	建設局	既存集落現況調査事業は、既存集落の活性化のための市営住宅の建設の可能性について検討するにあたり、現況把握を行うものです。市営住宅は住宅に困窮する低額所得者向けの住宅であり、今回の調査は、市営住宅を建設することによる活性化・定住促進という視点から、現況把握を行うこととしている。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
住 宅	171	1704	郡山	郡山地域内に今後、市営住宅や県営住宅を建設するような予定はないのか。また現在の空き状況はどうか。	建設局	市営住宅については、旧5町の過疎化の懸念される地域について、市営住宅建設の可能性を検討することとしており、現在、現況調査を行っているところである。また、市営住宅の空き家は、年4回(6・9・12・3月)取りまとめて募集しており、空きはほとんどない状況である。 県営住宅については、現在のところ、建設予定はないとのことである。また、県営住宅の空き家は、年2回(2・8月)空き家待ち順位登録という方法で募集しており、空きはない状況とのことである。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (4)住宅, 住環境 / 39ページ	5
	172	1705	郡山	花尾地区は子どもがどんどん減っており、先般、小山田に建てられた市営住宅は子どもがいることが入居条件になっているようで、同様な住宅を是非、花尾地区にも建設していただきたい。	建設局	旧5町の過疎化の懸念される地域への市営住宅建設については、建設の可能性を検討するため、17年度に人口・児童数の推移やアンケート調査等の現況調査を行っているところである。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (4)住宅, 住環境 / 住宅 / 39ページ	2
生活道路	173	1602	桜島	側溝管理など、年間通して道路パトロールが必要である。	建設局	月1～2回程度行っている道路パトロールの中で、舗装・側溝の状況を調査している。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 生活道路 / 39ページ	1
	174	1703	桜島	生活道路や農道において、桜島地域でも側溝が取り付けられていない道路もあるが、浄化槽整備など側溝は不可欠なので整備について、特段に配慮していただきたい。	建設局	実施計画の中では具体的な事業名は記載していないが、優先順位の高い箇所から整備していく。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 39ページ ----- 合併協定項目 21建設関係事業 / 16認定外道路整備事業 合併時に鹿児島市の制度を適用し、統合する。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生活 道 路	175	1601	松元	県道小山田谷山線の松元IC付近交差点に、石谷地区への進入方向を示す案内標識を設置してほしい。	建設局	県道部については、県の所管事業であるため、県へ要望した。 市道部については、道路標識等の交通安全施設の整備拡充を図り、交通の円滑化に努める。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (5) 生活道路 / 生活道路 / 39ページ	4
	176	1601	松元	JR鹿児島本線上の跨線橋が完成するのに伴い、市道松元石谷線を拡幅し、歩道をつけてほしい。	建設局	歩行者の安全を確保するため、当該路線の拡幅改良に伴い歩道を設置する。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (5) 生活道路 / 生活道路 / 39ページ	1
	177	1701	松元	市道直木平谷線の改修工事はなかなか進んでいないように感じるが、進捗状況はどうなっているのか。	建設局	市道直木平谷線は、平田における生活環境の向上を図るため、辺地対策事業により平成10年度から整備を行っており、本年9月末に完成予定である。 ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (5) 生活道路 / 39ページ ----- 合併協定項目 (21) 建設関係事業 / 15 辺地対策道路整備事業 現行どおりとする。	1
	178	1602	郡山	市道上之丸線の一部に軽トラックも離合できないような狭隘な場所があるので、整備をお願いしたい。	建設局	新市の均衡ある発展を図るため、計画的な整備に努めていきたい。(平成17年度 約200mを整備予定) ----- 新市まちづくり計画 3 快適環境都市 / (5) 生活道路 / 生活道路 / 39ページ ----- 合併協定項目 (21) 建設関係事業 / 15 辺地対策道路整備事業	1
	179	1703	郡山	市道上之丸線の崖崩れについて、復旧の見込みを示して欲しい。	建設局	市道上之丸線の災害復旧については、平成18年度内の工事完成予定である。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生活 道 路	180	1703	郡山	合併後、市道については非常に整備が進んでいると感じている。	建設局	新市の均衡ある発展を図るため、今後とも、計画的な整備に努めてまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 生活道路 / 39ページ	5
	181	1702	吉田	合併前に年次的に整備されていた市道吉水・丸岡線、提水流・前峰線、内門・菖蒲谷線は、今後そのまま引き継がれるのか、それともまた計画を立て直して来年度以降に整備の見直しはあるのか。	建設局	新市の速やかな一体化と均衡ある発展を図る上からも、まずは、現在着手している路線の早期完成を図ることが肝要と考えている。 現在、市道についての新たな整備計画を策定しており、更に効率的かつ計画的な整備に取り組んでいく。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 39ページ	1
	182	1701	松元	道路維持管理作業班があった合併前に比べると、市道の路肩や法面に雑草が生い茂っている感がある。 除草作業などは、今後、どのように行っていくのか。	建設局	市道における路肩、法面等の伐開作業については、定期的に年2回(お盆前後と正月前後)業務委託により行っている。今後とも、安全・快適な道路環境を維持するため、道路の適正な維持管理の充実に取り組んでまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 39ページ	1
	183	1702	桜島	道路の刈った雑草は、市の焼却場に運搬すると聞いているが、運搬経費、処理費用を考えると処理方法に疑問を抱く。休耕畑を借用して廃棄することで堆肥化など再利用でき、経費節減にもつながるので考えてほしい。	建設局	道路で刈った草木の処理については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、「生活環境の保全上支障が生じないように収集、運搬、処分しなければならない。」と規定されていることから、一般廃棄物の処理施設へ搬出している。 休耕畑等の利用については、置場の選定や管理方法等、整理すべき課題があることから、今後、検討してまいりたい。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生活道路	184	1701	松元	松元支所前に通学路が整備されたため大変便利になったが、部活を終えた中学生などが下校するときは暗くて不安を感じる。 万が一の場合、すぐに警察に通報がいくような装置や防犯カメラなどが付いた防犯灯、もしくは道路照明灯を作っていただきたい。 (施策の体系「防犯」に重複意見あり)	建設局	道路照明灯の設置については、「道路照明施設設置要綱」において 夜間の道路交通の安全・円滑化を図ることを目的として設置された車道用のものであること 設置にあたっては、田畑への影響等に十分留意しなければならないこと 設置できる場所は、市街地及び郊外部の通過交通の多い道路で、通学路については、道路幅員4メートル以上の市道であることなどの要件等が定められている。 ご意見のあった箇所は、上記の要件を満たしていないため、市が設置することは困難であるので、ご理解いただきたい。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 39ページ ----- 合併協定項目 (21)建設関係事業 / 14交通安全施設整備単独事業 合併時に鹿児島市の制度に統合する。	3
	185	1702	桜島	各学校や保育園等が避難所になっているが、夜間の避難時に施設内、又は施設までの道程に照明がないので街灯施設の整備が必要である。	建設局	道路照明灯は、夜間の道路交通の安全・円滑化を図ることを目的として設置する車道用の照明であり、設置にあたっては、「鹿児島市道路照明施設設置要綱」に基づき、市街地及び郊外部の通過交通の多い道路や通学路等における交差点や横断歩道等といった要件を満たす箇所について、要望等に基づき、検討してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 39ページ ----- 合併協定項目 (21)建設関係事業 / 14交通安全施設整備単独事業 調整方針:合併時に鹿児島市の制度に統合する。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生活道路	186	1602	郡山	県道川内郡山線の坪久田～清和については、35年ほど前からその整備をお願いしてきており、ようやく2年ほど前から整備が始まっているが、年に20m程度しか整備されない。早急な整備をお願いしたい。	建設局	県において当該路線が早期整備されるよう、今後とも、整備促進の要請を行っていきたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 広域交通体系 / 48ページ	4
	187	1702	松元	県道小山田谷山線にバイパスができたことに伴い、石谷地区の県道が市道になると聞くが、未改良部分がかなり残っている。県道である間に改良してほしい。また、未改良のまま市道となった場合は対応策を考えてほしい。	建設局	当該路線は県道と市道の重複区間となっているが、未改良区間の整備は県が行うことで協議が整っている。今回あらためて県に意見をお伝えする。	4
	188	1702	吉田	本吉田川沿いのウォーキングロード、河川道路の整備はどうなるのか。	建設局	ウォーキングロードについては、吉田町総合振興計画に基づき二級河川思川の管理道路を対象に整備してきたが、合併前までに整備を完了した。なお、その他の箇所において、整備の計画はないところである。	5
	189	1702	喜入	里道等の生活道路整備については、拡幅を対象としていない現行の市の制度ではなかなか整備を進めることが難しいと思うので、用地買収を含む拡幅を行っていた旧喜入町の補助制度と同様の制度を検討できないか。	建設局	建設局における、里道及び私道の整備については、合併協定に基づき、拡幅は行っていない。 拡幅については、今後、市民等からの意見を踏まえつつ、各種基準の見直しも含め、その必要性等について検討してまいりたい。 ----- 合併協定項目 (21)建設関係事業 / 16認定外道路整備事業 合併時に鹿児島市の制度を適用し、統合する。	2
	190	1703	喜入	「里道等の生活道路整備については、その必要性について検討してまいりたい」との検討状況であるが、狭い里道を生活道路として使用している喜入地域住民の多くは高齢者であるため、この方々に財政的な負担を少しでもかけないように拡幅のできる施策を考えてほしい。	建設局	建設局における里道及び私道の整備については、合併協定に基づき、拡幅は行っていない。拡幅については、今後、市民等からの意見も踏まえつつ、各種基準の見直しも含め、その必要性等について検討してまいりたい。 ----- 合併協定項目 21建設関係事業 / 16認定外道路整備事業 合併時に鹿児島市の制度を適用し、統合する。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
生活道路	191	1704	喜入	市の発注する道路工事で、特にスクールゾーンを含むものについては、子供たちの通学時の安全にも関わることなので、事前に学校へお知らせ願いたい。	建設局	これまで、道路等の大規模または長期的な工事で通学等に著しい影響が予想される場合は、事前に学校にもお知らせする等して、児童、生徒の安全面について十分配慮してきたところである。今後についても、スクールゾーン内の工事については、その周知を図り、登下校路等における児童、生徒の安全性の確保に努めてまいりたい。	1
水道	192	1703	桜島	桜島地域の水道施設は、旧鹿児島市域の水道とは直結していないのに同一の水道料金単価であるのは問題があると提起を続けてきたが、5地域の水道施設が完備されることによって解消されると思うので、早い時期の整備をお願いしたい。	水道局	旧5町域の水道施設については、平成17年度に施設整備計画を策定し、平成18年度から平成23年度までの6年間で計画的に施設整備を行うこととしている。	1
	193	1703	喜入	「旧町域における水道施設の計画的な整備」について、内容がわかっているならば教えていただきたい。また、喜入地域内の水源地や配水池を統合する計画はあるのか。	水道局	旧5町域の水道施設については、平成17年度に施設整備計画を策定し、平成18年度から平成23年度までの6年間で計画的に施設整備を行うこととしている。 また、喜入地域内の水源地や配水池の統合については、今後の水需要等の状況を見極めたうえで、必要に応じて検討することとしている。	1
環境衛生	194	1704	吉田	牟礼岡でもヤンバルトサカヤステが確認され、現在、市のほうで薬剤散布もなされているようであるが、これ以上繁殖地域が広がらないよう今後とも行政の協力をお願いしたい。	環境局	平成15年度に旧吉田町宮之浦地区において、生息が確認されて以来、吉野町天神山地区・七社地区、喜入一倉町小田代地区・弓指地区、下伊敷三丁目においても生息が確認されている。 更なるまん延防止のために、地域住民との共同駆除作業等拡散防止に努めるとともに、チラシ配布等広報啓発を行っている。	1
土地利用	195	1602	松元	県茶業指導農場跡地は、運動公園や特産物販売所はもちろん、アルコールを伴う飲食などできる約200～300人収容可能な「多目的コミュニティセンター」のようなものをつくり、地域住民の親睦を深める場としてほしい。	企画部	県茶業指導農場跡地は、新市まちづくり計画においてもその有効活用を図ることとしており、今後、検討を進める。 ----- 新市まちづくり計画 4機能的で多彩な交流が広がるまち / (1)土地利用 / 主な事業 / 43ページ	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
土地利用	196	1703	喜入	「宅地造成工事規制区域の検討」については、単なる危険区域への規制なのか、都市計画策定のための前段階なのか。	建設局	宅地造成工事規制区域は、災害防止の観点から、災害が生じるおそれの著しい区域等を指定し、一定の規模を超える宅地造成について許可を行うことにより、がけ崩れや土砂流出による災害を防止するものであり、都市計画策定を目的としたものではない。	1
市街地整備	197	1601	松元	上谷口土地区画整理事業は、スケジュールを示して早期に着手してほしい。	建設局	現在施行中の事業との兼ね合いも考慮して今後検討していきたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (2)市街地整備 / 44ページ	2
	198	1601	郡山	郡山地区の土地区画整理事業は、20年度完成予定で事業を実施しており、現在までの進捗率が事業費で約40%というような状況であるが、地域の顔として、また地域中心としての機能を図るため、また完成後の波及効果等を勘案した場合、1日でも早い完成を要望する。	建設局	地区内では土地区画整理事業と並行して県施行の河川改修事業及び国道拡幅事業を施行している。今後も関係機関と調整を図りながら一体的に事業を推進していきたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (2)市街地整備 / 44ページ	1
	199	1701	郡山	区画整理事業に併せて国道328号の整備が行われているが、鹿児島銀行郡山支店付近は交差点の信号で渋滞して、銀行からなかなか出られないことがある。予算を重点配分して、この付近の整備を早くしてほしい。	建設局	鹿児島銀行郡山支店周辺の国道整備については、本年12月までに橋の整備が終了し仮設道路が撤去されるので、その後は幾分、出入りがスムーズになるものと思っている。なお、現在も出入りの多い時間帯には銀行の職員が出て誘導するなど、安全対策を図っている。 なお、国道328号及び油須木川の整備を行っている鹿児島土木事務所へは今後も安全確保に配慮するよう要請を行ったところである。	4
	200	1701	郡山	郡山中央地区土地区画整理事業は平成20年度までの計画であるが、今後の見直しとしてはどうなのか。	建設局	同区画整理事業については、現在の進捗率が事業費ベースで4割程度であり、平成20年度の工事概成は現実的に厳しいと考える。今後、事業の進捗を図るため事業費、事業期間等の見直しを行い工事の早期概成に向けて努力していきたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (2)市街地整備 / 44ページ	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
市街地整備	201	1701	郡山	区画整理の進捗は地権者の同意というものに大きく左右されると思うが、郡山地区の事業においては、地権者との話し合いはかなり進んでいるのか。	建設局	郡山地区の区画整理事業は、8・6水害を受けて、安全なまちをつくることを目的にした事業であるので、住民の大多数が早く事業を進めてほしいという立場であり、大きな反対はない。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (2)市街地整備 / 44ページ	5
	202	1702	郡山	郡山地域の商業関係については、非常に寂しい状況があるが、区画整理事業の実現により駐車場や道路が拡幅され、利用し易い地域になることで、ある程度の交流人口の増加も期待できるのではないかと考えているので、区画整理事業の早期実現に取り組んでいかなければならない。	建設局	郡山中央土地区画整理事業については、平成17年度当初予算を計上し、継続的に実施しているところである。引き続き地権者の方々の協力をいただきながら、また、国や県等の関係機関とも連携・協力しながら事業を進めていく。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (2)市街地整備 / 44ページ	1
	203	1704	郡山	郡山中央地区土地区画整理事業は、平成20年度完成という目標を立てて進めてきたものである。この事業が終わらないと次の事業には進めない状況もあるようなので、目標はあくまでも20年度までだということを訴え続けて事業を推進していただきたい。	建設局	国の公共事業予算が削減され、国庫補助等の財源を確保することが難しくなる中で、鹿児島市では、現在、計6地区の土地区画整理事業を限られた財源の中で、進めているところである。郡山中央地区については、平成17年度も予算を計上し、継続的に実施しているところであり、引き続き地権者の方々のご理解・協力をいただきながら事業を進めていく。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (2)市街地整備 / 44ページ	1
農村地域整備	204	1602	吉田	都市と農村の交流事業(グリーンツーリズム)の地域として吉田地域を位置づけてほしい。	経済局	平成17年度に市全体の基本計画を策定するなかで検討してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (3)農村地域整備 / 45ページ	2
	205	1602	郡山	「みどり豊かな農山村ふれあい事業」は郡山地域だけの事業なのか、全市に係る事業なのか。	経済局	平成17年度は郡山地域における事業であるが、今後全市を対象にした基本計画を策定することとしている。 甲突川源流域森林の郷づくり事業(郡山地区) ・甲突川源流域の活用のための基本計画の作成 ・千年の森の管理及び整備 ・棚田の保全 ・八重山遊歩道の管理	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農村地域整備	206	1701	郡山	上之丸地区の棚田を利用して、そばや米を作って、いろいろな交流を行っているが、甲突川の湧水の源でもあるし、もっとこれらを利用しながら交流の輪を広げて家庭教育、少年育成、生涯学習につなげていくようなむらづくりができないかと考えている。そのための整備を行政の方にもお願いしたい。	経済局	甲突川源流域の森林の保全と、千年の森、八重の棚田、甲突池などの各施設を一体的に整備するための基本計画を平成17年度に作成し、年次的に整備する予定である。	1
	207	1702	郡山	甲突池水神祭や棚田の農業体験などについては、もっとPRして、市民に郡山地域の自然を見ていただくような催しがあれば、もっと多くの人を郡山に呼べるのではないかと。	市民局	甲突川源流まつり(旧甲突池水神祭及び八重山ハイキング、商工会主催)や棚田の農業体験(実行委員会主催)等は、郡山地域をPRするよい機会であり、行政サイドとしてもそれぞれの主催団体と調整する中で、より効果的な広報等について検討してみたい。	2
	208	1702	郡山	甲突池水神祭や棚田の農業体験などについては、もっとPRして、市民に郡山地域の自然を見ていただくような催しがあれば、もっと多くの人を郡山に呼べるのではないかと。	経済局	郡山地域については、本年度、地域資源PRのためのパンフレットの作成を計画している。	1
	209	1702	郡山	2007年以降、団塊の世代が大量定年を迎えるが、3年間の退職金が100兆円という試算もでており、また、これらの退職者の中には田舎住まいをしたいという希望者が非常に増えているという統計がある。こういった方々に対して趣味としての農業を勧める意味で、情報提供や環境づくり、或いは支援策を考えて、郡山地域に住まわれないまでも、通って田畑を耕していただくような方策が必要ではないかと。そういった取組みから定住者も出てくる可能性があると思う。	経済局	就農を希望される方についての研修制度や就農した後の各種補助事業などを実施しているところである。一方、就農以外でも棚田を活用した参加型体験農業や市民農園の支援を図っているところである。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 54ページ	1
	210	1702	郡山	都市農業センターの貸し農園は、常に満杯のようであるが、郡山地域には休耕地がたくさんあるので、農地を貸したい人、借りたい人の取次ぎをするような窓口があればいいのではないかと。さらに一步踏み込んで、市街地のマンション居住者等に対して農地や竹林の空き情報等を発信して、利用してもらうような方策を取れないものか。(施策の体系「農林水産業」に重複意見あり)	経済局	市民農園の設置については、地域性や農家の意向等を踏まえながら検討しているところである。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (3) 農村地域整備 / 45ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農村 地域 整備	211	1702	郡山	都市農業センターのような貸し農園や観光農園とするためには、ある程度の農地を集積して、そこで交流できるということも必要だと思うので、行政の方でも検討していただければと思う。	経済局	市民農園の設置については、地域性や農家の意向等を踏まえながら検討しているところである。また、観光農園についても、地域の特性や農家の意向を検討しながら取り組んでいるところである。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (3)農村地域整備 / 45ページ	1
	212	1703	喜入	「観光農業公園の整備」、「農業体験学習の推進など消費者との交流促進」、「市民農園の整備」の3つの事業は、いろいろな活動でつながってくることになると思う。観光農業公園や市民農園の整備について、消費地の人を農村部に招くことを考え、農村部が多い旧5町地域への整備を要望したい。	経済局	これらの事業は、農業農村地域が持っている地域資源を生かして都市と農村との交流促進を図っていくことを目的としており、場所については、市域全体を見ながら検討してまいりたい。	1
	213	1702	郡山	若い世代は、農地を借りても作り方が分からない。高齢者が指導者になって、一緒に作物が作れるようなシステムがあれば、高齢者の生きがいづくりや世代間交流にもなっているのではないかと。	経済局	集落における話し合い活動を推進し、地域の活性化を図っているところであり、その活動のひとつとして若い人や高齢者を交えた農談会等を行なっている。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4)農林水産業 / 54ページ	1
	214	1702	郡山	日本は食糧の多くを輸入に頼っているが、いずれ餓えの時代が来ることは明白であり、「食」の大切さと「食」につながる「農業」の重要性を子どもたちに伝える必要がある。	経済局	食や農業に対する理解を深めるため、鹿児島地域“食”交流推進協議会(鹿児島市、三島村、十島村及び各教育委員会、関連農業協同組合、保健所、九州農政局等で構成、事務局は鹿児島農業改良普及センター)において食・農に関する情報提供・啓発活動を行なうとともに子供たちへの食・農教育の充実につとめている。また本市としては、17年度には桜島及び喜入地域の小・中学校を対象に農作業体験事業を実施する。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4)農林水産業 / 54ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農村地域整備	215	1702	郡山	日本は食糧の多くを輸入に頼っているが、いずれ餓えの時代が来ることは明白であり、「食」の大切さと「食」につながる「農業」の重要性を子どもたちに伝える必要がある。	教育委員会	「食」の大切さや「農業」の重要性については、給食の時間はもとより、保健体育科や技術家庭科、社会科、理科、特別活動のほか、総合的な学習の時間等において、米づくりや野菜づくり、収穫した農作物を活用した調理など体験的な活動を通じた学習の充実を図るなど、全教育活動を通して担任教諭や学校栄養職員等が「食に関する指導」の中で指導を行っているところである。 また、「食育の推進」を重点事項にして取り組んでいるPTAと連携するとともに、学校保健委員会等に「望ましい食習慣」や「食事と健康」などをテーマに、学校医や学校栄養職員等から指導を受けるなどして、「食」と「農」の重要性を啓発しているところである。 今後とも、「食に関する指導」の充実や関係機関・団体等との緊密な連携を図りながら、「食」の大切さや「農業」の重要性について、児童生徒及び保護者の理解が深まるよう努めてまいりたいと考えている。	1
	216	1703	桜島	生活道路や農道において、桜島地域でも側溝が取り付けられていない道路もあるが、浄化槽整備など側溝は不可欠なので整備について、特段に配慮していただきたい。	経済局	実施計画の中では具体的な事業名は記載していないが、今後、調査を行い、優先順位の高い箇所から整備していく。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (3) 農村地域整備 / 45ページ	1
	217	1704	郡山	「水と緑の交流会」をはじめとして、郡山地域や旧市内に拠点を置くいろいろな団体等が郡山地域を舞台に甲突川源流地域の水と緑をテーマにした様々な活動を行っている。これらの団体が連携を図ることができればもっと大きな活動ができるのではないかと。またこれらの活動に対しては、行政から全く支援は受けていないが、広報の面等で行政の協力をいただければと考えている。	総務局	一昨年の合併以来、郡山地域を含め、旧5町の地域を中心に、広報紙、市政広報テレビ等で市民の皆さんの活動や地域を紹介している。今後も市民の皆さんの活動などを多く紹介していきたいと考えている。	1
ウォーターフロント	218	1601	喜入	生見海水浴場の整備に早く取り組んでほしい。	建設局	今後、海岸保全区域内に施設整備等が必要な場合には、海岸管理者である県と協議してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (4) ウォーターフロント / 46ページ	4

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
ウォーターフロント	219	1601	喜入	生見海水浴場の整備に早く取り組んでほしい。	教育委員会	生見海水浴場につきましては、多くの市民の方々の憩いの場、健康づくりの場として、ご利用していただくために、水質検査やトイレ・脱衣所等の環境整備に取り組んでまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (4)ウォーターフロント / 46ページ	2
	220	1701	喜入	生見海水浴場について、その運営にあたっては今後とも地元関係団体との連絡を密にしていきたい。また、水質の悪化も懸念されるので、県事業に限らず市の事業としてでも年次的に開発を進めることができないか。	教育委員会	地域の現状を十分に把握し、多くの市民の方々の憩いの場、健康づくりの場としてご利用頂くために水質検査やトイレ・脱衣所等の環境整備に取り組んでまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (4)ウォーターフロント / 46ページ	2
	221	1701	喜入	生見海水浴場について、その運営にあたっては今後とも地元関係団体との連絡を密にしていきたい。また、水質の悪化も懸念されるので、県事業に限らず市の事業としてでも年次的に開発を進めることができないか。	建設局	今後、海岸保全区域内に整備等が必要な場合には、海岸管理者である県と協議してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (4)ウォーターフロント / 46ページ	4
	222	1702	かご	合併により水際線が増え、桜島一周を含めれば100キロ近くあると思う。旧鹿児島市では約30キロの水際線の中で堤防がないところは数百メートルしかない。港湾に関しては国や県の所管であったりするが、この水際線については見直しをしていく必要がある。	建設局	港湾の整備等については、今後も、国・県・市連絡会等において引き続き要請し、協議を行ってまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (4)ウォーターフロント / 45,46ページ	1
	223	1702	かご	生見海水浴場の整備は砂の流出など県との関係もあるが、シャワー室や表示看板などの整備など少しずつ改善を行い、人が呼び込める場所にしてほしい。そうすることによって、喜入地域は遠いという意識も取り除かれ、親しみが湧いてくるのではないか。	教育委員会	海水浴場開設に向け水質検査を行ったところ、B判定で開設可能という結果であった。また、多くの市民の方々の憩いの場、健康づくりの場として利用していただくために、6月にトイレ及び脱衣所を改修し、看板も建て替えたところである。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (4)ウォーターフロント / 46ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	224	1601	吉田	県道の整備や信号機の設置など関係機関へ市の働きかけを要望する。	建設局	県道鹿児島蒲生線などの整備については、広域幹線道路網の充実強化を図るため、鹿児島・大口幹線道路整備促進期成会や伊集院蒲生溝辺線整備促進期成会等を通して、引き続き、その整備促進の要望活動を行う。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 広域交通体系 / 48ページ	1
	225	1601	喜入	国道226号の整備を国・県に働きかけてほしい。	建設局	国道226号の平川町から喜入旧市交差点の区間などについて、国道226号整備促進協議会や県市長会等を通して、引き続き、その整備促進の要望活動を行う。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 広域交通体系 / 48ページ	1
	226	1602	喜入	国道226号の平川交差点付近800mの整備については、すでに決定していることであり、用地買収について地権者の協力を得ることが急務となっている。早急な事業推進のため、地権者の理解が得られるよう、市も国土交通省と協力して取り組んでほしい。	建設局	国道226号平川道路は、新市の速やかな一体化や均衡ある発展、南薩地域との更なる交流を図る上で重要な路線であることから、本市としても事業促進を強く要望するとともに、国などの関係機関と連携を図りながら早期整備に努めてまいりたい。 ----- 合併協定項目 (21) 建設関係事業 / 19 高規格幹線道路等の整備促進 / 鹿児島市として各期成会等に参加し、高規格幹線道路等の整備促進を図る。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 広域交通体系 / 48ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	227	1702	かご	喜入地域や郡山地域などは幹線道路が片側一車線しかなく、そこに通勤の車や建設・流通などのトラックなどすべての車が集中しており、地域では幹線道路をもう一本作ってほしいとの要望もある。理想的なバス交通を主体とし公共交通の整備はよくわかるが、それ以前の問題だと思うので、地域の実情や特性も踏まえた上で考えないとけない。	建設局	<p>地域間道路や周辺団地とのアクセス道路並びに公共公益施設に関連する道路整備や地域特性に応じた有機的な生活道路網の整備を推進する。また、広域交通体系において、各期成会等を通し、国道、県道の整備を促進するなど、広域幹線道路網の充実強化を図る。</p> <p>-----</p> <p>合併協定項目 (21)建設関係事業 / 19高規格幹線道路等の整備促進 / 鹿児島市として各期成会等に加入し、高規格幹線道路等の整備促進を図る。</p> <p>-----</p> <p>新市まちづくり計画 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 生活道路 / 39ページ 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 広域交通体系 / 46ページ</p>	2
	228	1601	喜入	陸上の渋滞を緩和するため、喜入から市中心部への海上市バスの検討をして欲しい。	企画部	海上バスについては、需要(利用者の乗り換え抵抗が大)や採算性(多大な整備費用)などの課題があると考えられ、現時点で、導入の予定はないところである。また、渋滞緩和策としては、道路整備も含めて総合的な観点から取り組むこととしている。	3
	229	1601	松元	JR薩摩松元駅は高台にあるので、バリアフリー化の整備を検討してほしい。	企画部	本市としては、駅設置者であるJR九州に対して、これまでも要望等を行ってきたところである。この要望等へのJR九州の対応及び市内他駅とのバランス等を勘案する必要がある、今後、必要性等について検討していきたい。	4
	230	1601	松元	地域内を循環する「ひゃくえんバス」を存続してほしい。	企画部	<p>合併後、合併前の運行サービスで引き続き運行している。今後は、利用状況を見て、利用ニーズにあった見直しを行う。</p> <p>-----</p> <p>合併協定項目 (32)交通関係事業の取扱い 1コミュニティバスの運行事業については、現行どおりとする。</p>	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	231	1602	松元	松元公民館の講座受講生や会議出席者には高齢者も多い。自家用車がない高齢者などのために、松元公民館に「ひゃくえんバス」のバス停を新設してほしい。バス停の設置が無理であれば、その都度、公民館の前でバスを停めていただくことはできないか。	企画部	<p>コミュニティバスは、運行ルートやバス停、運賃、時刻表などについて、九州運輸局の許可を得て運行しているが、そのうち、運行ルートやバス停の設置場所については、特に、県公安委員会(地元警察署)において、離合や転回など運行にあたり、安全上問題がないということを調査・検討されたうえで、運輸局から許可が出されており、今回の要望にあるバス停の設置についても、同様の手続きが必要になる。</p> <p>ご要望の松元公民館の敷地内へのバスの乗入れについては、仮にバスを乗入れた場合、講演会などの際は、一般の駐車車両も多いため、バスの転回スペースと一般車両の駐車スペースを十分に確保できるのかどうか、一般車両の通行に支障を来さないかといった検討も必要であり、今後予定されている公民館での行事やその参加者数なども勘案しながら、公民館関係者とも十分協議・検討する必要がある。</p> <p>また、現在のルート上で、公民館入口付近にバス停を設けることや付近で乗降させることについては、付近の道路がカーブになっており見通しが悪いことや急な勾配があることなどから、安全上問題があると思われ、難しいものと考えている。</p> <p>このように、公民館敷地内やその入口付近にバス停を設けることは容易ではないが、ご要望の趣旨を踏まえ、関係機関等と協議・検討を続けたい。</p>	2
	232	1601	桜島	大隅半島を中心に桜島架橋の提起があるが、県都鹿児島市としてどういうスタンスでいるのか。	企画部	<p>質疑として次のとおり回答済み。</p> <p>-----</p> <p>費用面など多くの困難な課題を解決しながら進めていかなければならないものであり、国家的プロジェクトとして国、県が十分に協議をしながら対応すべきものではないかと考えている。</p>	5
	233	1702	かご	交通計画については、10年後、20年後を見越した方向性があるといいのではないかと。渋滞や環境問題をはじめ、将来の高齢化社会などを考えると、鹿児島市が持続的に発展するためには、車社会をある程度抑制しながら、公共交通を発展させた方がいいと思う。だから、もっと公共交通同士を網の目のように整備し、車を使わないで公共交通が使えるような環境を作るといった方向性を出していけばいいのではないかと。	企画部	<p>将来の交通体系のあり方や方向性については、今後進展する高齢化も踏まえた将来の本市のまちづくりの計画の中で、交通渋滞や環境問題などへの取組みについて検討することになり、その中では、公共交通網の整備・充実が、大きな柱の一つになると考えている。</p> <p>-----</p> <p>新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 市内交通体系 / 47ページ</p>	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	234	1702	かご	公共交通は重要であり、パークアンドライドなどの試みがなされているが、一方では、バス事業者の抱えている経営的な問題など難しい問題があると思う。公共交通網については再構築しないとイケない。	企画部	公共交通機関は、市民生活を支えるために不可欠な移動手段であり、今後、将来の本市の快適なまちづくりを検討する中で、公共交通機関の果たすべき役割やその活用は更に重要になると考える。 また、公共交通の利便性の向上を図るために、相互補完的なバス路線の編成、市電・鉄道との結節を踏まえたバス路線の再編など、公共交通体系のネットワーク化は、重要な課題であると考えている。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 市内交通体系 / 47ページ	2
	235	1702	かご	喜入地域や郡山地域などは幹線道路が片側一車線しかなく、そこに通勤の車や建設・流通などのトラックなどすべての車が集中しており、地域では幹線道路をもう一本作ってほしいとの要望もある。理想的なバス交通を主体とし公共交通の整備はよくわかるが、それ以前の問題だと思ふので、地域の実情や特性も踏まえた上で考えないとイケない。	企画部	交通体系の整備の中には、道路整備と公共交通網の整備があり、ご意見のとおり、道路整備は大変重要なものがありますが、一方で、移動手段として、公共交通機関に頼らざるを得ない高齢者などの方々もおられることから、本市としては、多様化する市民の交通ニーズに対応できるよう、道路整備と合わせて、公共交通機関の充実(機能強化や交通結節拠点の整備など)についても、取り組んでいるところである。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 市内交通体系 / 47ページ	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	236	1601	桜島	旧市域への通勤、通院の便、経済的負担によって過疎化の進行が懸念されるので、桜島フェリーを経由して旧市域と桜島地域を直行で運行する市営バスの路線を検討してほしい。	交通局	旧市域と桜島地域を直行で運行するバス路線については、運行効率性、採算面等を考慮すると困難である。合併時に定期券の料金については、旧市域と桜島地域の路線を通算して計算することとし、その結果、従来より負担軽減が図られている。 また、一日乗車券の活用や、平成17年4月よりICカード乗車券を導入することにより、ICカード利用者についても乗継割引等で負担軽減が図られるものと考えている。 ----- 合併協定項目 (32)交通関係事業 / 10自動車運送事業バス路線等(路線バス) 桜島町の自動車運送事業(路線バス)の路線数等は現行のサービス水準を維持することを基本として、合併時に再編する。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 市営交通事業 / 47ページ	3
	237	1601	桜島	市営バス60番線のダイヤが数本変更になっているが、旧ダイヤが地区民は慣れているので、考慮してほしい。	交通局	合併時に従前のダイヤを基本として、効率的な運行を行うため見直しを行ったところである。 今後とも乗客の利用動向や実態の把握に努める中で必要に応じ対応してまいりたい。 ----- 合併協定項目 (32)交通関係事業 / 10自動車運送事業バス路線等(路線バス) 桜島町の自動車運送事業(路線バス)の路線数等は現行のサービス水準を維持することを基本として、合併時に再編する。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 市営交通事業 / 47ページ	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	238	1601	桜島	通勤者用にフェリーの自動車定期券制度を設置してもらえないか。	船舶部	自動車に対する定期券制度を導入した場合、収入減となり経営に大きく影響するため、現時点では導入の計画はない。 ----- 合併協定項目 (32)交通事業関係 / 7自動車航送料助成・8自家用自動車通勤費助成 合併時に廃止する。 合併時までにはフェリー事業者において、割引制度の拡充などを検討する。このことにより、利用者負担が軽減されることになる。 【合併施行日までに協議調整する項目として報告した事項】 フェリー事業の割引制度の拡充については、合併時に自動車航送運賃の回数券を次のとおり見直すものとする。 ・車長が3メートル以上4メートル未満及び4メートル以上5メートル未満の2車種については、運賃の30倍の額で券片数36枚の現行回数券は廃止し、新たに同額で券片数42枚の回数券を設定する。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	239	1602	桜島	定住には、交通アクセスも重要であるのでフェリーの車両定期券を再度考えてほしい。採算面を懸念されているが、人だけの定期券の購入額は4千円超、車両定期券になれば高額になる分増収になる。また、5m未満の車両の定期券発行であれば、利用はほとんどが桜島地区住民になると思われるので、減収にはならないと考えるので検討してほしい。	船舶部	<p>合併協議において、自動車航送料助成及び自家用自動車通勤費助成制度の廃止に伴う利用者負担の軽減策として、車長が3メートル以上4メートル未満及び4メートル以上5メートル未満の2車種については、30枚の価額で42枚綴りの回数券(割引率28.6%)を設定することとされたところであり、これ以上の割引率の高い定期券制度を設定すると収入減等経営に大きく影響することから、現時点では導入の計画はない。</p> <p>-----</p> <p>合併協定項目 (32)交通事業関係 / 7自動車航送料助成・8自家用自動車通勤費助成 合併時に廃止する。 合併時までフェリー事業者において、割引制度の拡充などを検討する。このことにより、利用者負担が軽減されることになる。 【合併施行日までに協議調整する項目として報告した事項】 フェリー事業の割引制度の拡充については、合併時に自動車航送運賃の回数券を次のとおり見直すものとする。 ・車長が3メートル以上4メートル未満及び4メートル以上5メートル未満の2車種については、運賃の30倍の額で券片数36枚の現行回数券は廃止し、新たに同額で券片数42枚の回数券を設定する。</p>	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	240	1701	桜島	桜島地区の若者定住や活性化のために、通勤の利便性向上が不可欠である。定期券利用の通勤車によって朝夕の乗船効率が向上することが予想され、増収にもつながると思うのでフェリーの車両定期券導入を再度検討してほしい。	船舶部	<p>旧桜島町の自動車航送料助成及び自家用自動車通勤費助成制度は、桜島町民の福祉の増進、利便性及び定住促進等の目的のために町の一般会計で行っていたものであったが、合併に伴う両制度の廃止に伴う代替措置として、車両回数券の割引制度を拡充し、利用者負担の軽減を図ったところである。(2車種について運賃の30倍の額で券片数36枚に代わり券片数42枚を設定)</p> <p>仮に市内のバス事業者の定期券と同じ割引率30%で車両定期券を想定し試算すると、車長4メートル以上5メートル未満の場合、販売価格が62,160円となり、現行の42枚綴りの車両回数券(44,400円)よりも割高となる。</p> <p>また、割引率50%の車両定期券を想定し試算すると、同車長の場合、現行の42枚綴りの回数券と同額となり、月に43回以上利用される方にメリットがあり、主に営業車等としての購入が想定され、船舶事業としては収入減となる。</p> <p>したがって、独立採算の公営企業である船舶事業としては、現行の回数券より割引率の大きな車両定期券を新たに導入することは困難であり、現時点においては計画はない。</p> <p>なお、全国でも車両の定期券は発行されていないところである。</p> <p>-----</p> <p>合併協定項目 (32)交通事業関係 / 7自動車航送料助成・8自家用自動車通勤費助成 合併時に廃止する。 合併時までにはフェリー事業者において、割引制度の拡充などを検討する。このことにより、利用者負担が軽減されることになる。 【合併施行日までに協議調整する項目として報告した事項】 フェリー事業の割引制度の拡充については、合併時に自動車航送料助成の回数券を次のとおり見直すものとする。 ・車長が3メートル以上4メートル未満及び4メートル以上5メートル未満の2車種については、運賃の30倍の額で券片数36枚の現行回数券は廃止し、新たに同額で券片数42枚の回数券を設定する。</p>	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
交通体系	241	1704	吉田	幹線道路の整備について、以前は、鹿児島・大口幹線道路整備促進期成会や伊集院・蒲生・溝辺線道路整備促進期成会の団体があり、県や国に陳情していたが、現在その組織はどうなっているのか。	建設局	鹿児島市として「鹿児島・大口幹線道路整備促進期成会」及び「伊集院蒲生溝辺線整備促進期成会」に加入し、県道鹿児島蒲生線や県道伊集院蒲生溝辺線の整備促進について、要望活動等を積極的に行っている。 ----- 新市まちづくり計画 4 交流拠点都市 / (5) 交通体系 / 48ページ	1
	242	1704	吉田	交通網の整備について、本城地区までは民間バスがあるが、麓地区までの乗り継ぎ便が少なく、通学等に不便なので、乗り継ぎがうまくいくよう市で働きかけてほしい。	企画部	ご要望の乗り継ぎ利便性のことにつきましては、運行しているバス事業者へ検討方をお願いしており、事業者としては、しばらく検討の時間を要するとのことである。	5
	243	1704	吉田	巡回バスについて、同じ市域なので吉田地域内にとどまらず、例えば吉野、伊敷、緑ヶ丘方面まで運行範囲を広げて、利便性を高めてほしい。	企画部	ご要望の地域間のバス路線につきましては、同地域周辺部を運行しているバス事業者に対して、バス路線充実の検討方をお願いしており、事業者としては、しばらく検討の時間を要するとのことである。	5
	244	1703	桜島	県道桜島港黒神線は、生活道路、避難道路としての重要性から県道の整備促進を毎年度関係省庁、県に要望してきた経緯がある。特に主要な地方道であるので整備に取り組んでほしい。	建設局	県において当該路線が早期整備されるよう、今後とも、整備促進の要請を行ってまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5) 交通体系 / 広域交通体系 / 48ページ	1
	245	1703	桜島	桜島フェリーにおけるICカードの導入は、高齢者の立場から言うと桜島の住民は必ずフェリーを利用して市中心部に行かなければならないことと、フェリーは市電、市バスと違い収入のほとんどが車両航送料であること、マイクロバス等に複数の高齢者が乗車していた場合のカード処理が煩雑になることが危惧されることから、フェリーだけはこれまで同様無料のパス券にしてほしい。	船舶部	マイクロバス等にICカード利用の乗客がある場合の取り扱いについて、利用者に不便をかけないように検討をしていく。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
観光・コンベンション	246	1601	桜島	火の島祭りを今後もさらに盛り上げてほしい。	経済局	桜島の魅力を全面的に押し出し、桜島らしさを最大限に演出する観光イベントとする。平成17年度当初予算に計上している。 ----- 合併協定項目 (45)商工・観光関係事業 / 8観光イベント 現行どおりとする。ただし、実施主体や実施方法等については今後調整を行う。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (2)観光・コンベンション / 観光・コンベンション / 52ページ	1
	247	1601	桜島	今年正月の新聞紙面にフェリーの年賀広告が載っていなかったが、縮小されていくのか。	船舶部	17年から新聞紙面の年賀広告は廃止した。ただし、テレビの年賀広告については、帰省客及び観光客へのPRとして継続している。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (2)観光・コンベンション / 51ページ	5
	248	1701	桜島	観光施設は充実してきたが、草刈などの管理面が行き届いていないようであるので、政策の柱としての観光桜島を推進するために、桜島支所管内に観光施設を管理する職員が常駐すべきである。	経済局	観光施設の所在する支所と連携を図る中で、今後とも適切に管理してまいりたい。	3
	249	1601	喜入	夏まつりへの支援をお願いしたい。	市民局	喜入夏まつりを主催する実行委員会に対する補助金を、平成17年度当初予算に計上している。 ----- 合併協定項目 (45)商工・観光関係事業 / 8観光イベント等 現行どおりとする。ただし、実施主体や実施方法等については今後調整を行う。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
観光・コンベンション	250	1601	郡山	従来、商工会事業の一環として実施してきた八重山ハイキング、甲突池水神祭りは、さらに充実したものとなるよう鹿児島市の観光イベントとして実施してほしい。	経済局	八重山ハイキング、甲突水神祭りは商工会主催のイベントであり、市は側面的に支援(助成)をするもので、また市の観光イベントは、県外又は市外からの入り込み客を対象とするものを主に実施している。(例:おはら祭、鹿児島カップ・火山めぐりヨットレース、かごしまサマーナイト花火大会など) このようなことから、現段階では市のイベントとして実施することは、困難と思われる。ご意見については、今後、どのような対応が考えられるか、地域まつりを所管している市民局とも協議していきたい。	3
	251	1601	郡山	従来、商工会事業の一環として実施してきた八重山ハイキング、甲突池水神祭りは、さらに充実したものとなるよう鹿児島市の観光イベントとして実施してほしい。	市民局	平成17年度については、地域コミュニティの推進という位置付けで補助金を計上することとしているが、今後、どのような形で充実が図れるか、主催者や関係部局と協議検討を行っていきたい。	2
	252	1701	かご	桜島は昔は溶岩がポイントであったが、今は松林になっている。溶岩に代わる観光的なポイントとして、植物を一つに整理して、例えば桜の木をたくさん植えて美しい島にしてはどうか。	経済局	旧桜島町時の平成15年度から16年度にかけて、旧国道224号線(スーパーマグマロード)沿いに、桜の里公園として桜384本の植樹を行ったところであり、まずは、その充実に努めてまいりたい。	5
	253	1701	かご	雄大な景色の中でこの地域で育まれた魚介類や食物を潮風に吹かれながら食することで地域の活性化ができないか。	経済局	本市では、雄大な自然に恵まれた桜島と波静かな錦江湾が眺望できる場所に国民宿舎レインボー桜島を設置し、観光客や市民の方に宿泊、温泉、食事の場を提供している。また、錦江湾と桜島を正面に望むウォーターフロント地区に、鹿児島の食材も味わえる飲食施設等を備えた民間の商業施設「ドルフィンポート」がオープンしたところである。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (4)ウォーターフロント / 45ページから46ページ 5産業活力都市 / (2)観光・コンベンション / 51ページ	5
	254	1701	かご	世界的に有名な桜島の登山ができるようになれば、周辺の錦江湾などの観光資源とあまってすごい魅力となるのではないか。	市民局	桜島の登山については、昭和30年の爆発による大学生の死亡事故以来、現在でも南岳火口を中心に、半径2kmは登山禁止となっており、ご理解いただきたい。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
地 域 産 業	255	1601	喜入	現在、喜入公民館に商工会や漁協等(等:森林組合)が入居している。今後とも継続使用を認めてほしい。	教育委員会	当面は継続使用することになると考えるが、今後については、各面から検討していきたい。 ----- 合併協定項目 (47)社会教育事業/15公民館の設置 喜入町については、喜入町町民会館を地域公民館とし、将来新たな地域公民館の設置を検討する。	5
	256	1601	松元	商工会への補助金については、合併後3年間は現行どおりとしてほしい。	経済局	商工会への補助金は継続する。ただし、補助金額については調整を行う。 商工会等への補助金は、鹿児島市中小企業振興条例の規定により、各団体の行う事業に対し、事業量等を考慮して交付することとなっている。 平成17年度以降の各商工会への補助金額については、この規定に基づき、各商工会の事業規模、会員数等を勘案して算定する。 ----- 合併協定項目 (43)負担金・補助金及び交付金の取扱い(補助金)/32 商工会補助金 合併する年度の翌年度に新たな制度を制定する。合併する年度は現行どおりとする。	3
	257	1601	郡山	商工会への補助金については、合併後に調整が行われると聞いているが、商工会が実施する夏祭りや八重山ハイキング等のイベントを含め、商工会運営に対する支援を引き続きお願いしたい。 (施策の体系「コミュニティ」に重複意見あり)	経済局	商工会への補助金は継続する。ただし、補助金額については調整を行う。 商工会等への補助金は、鹿児島市中小企業振興条例の規定により、各団体の行う事業に対し、事業量等を考慮して交付することとなっている。 平成17年度以降の各商工会への補助金額については、この規定に基づき、各商工会の事業規模、会員数等を勘案して算定する。 ----- 合併協定項目 (43)負担金・補助金及び交付金の取扱い(補助金)/32 商工会補助金 合併する年度の翌年度に新たな制度を制定する。合併する年度は現行どおりとする。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
地域産業	258	1602	郡山	郡山町商工会については、旧5町の商工会で協議も行っているが、5商工会での合併というのは、地理的な問題もあり困難ではないかと考えている。今のところ、吉田・松元・郡山の3商工会若しくは吉田・郡山の2商工会の合併という選択かなという感触を持っている。県・市の補助もどうなるか不透明な中で、単独での運営は厳しく、指導員、補助員の問題などもあり、今後の運営に不安を抱えている。	経済局	商工会に対する補助金については、鹿児島市中小企業振興条例の規定により、商工会の行う事業に対し、事業量等を考慮して交付するものであり、補助金額の決定にあたっては、各商工会の事業規模や会員数等を勘案しつつ、算定したところである。 なお、各商工会の事業の継続性等を踏まえ、段階的な激変緩和措置を講じることとしている。 ----- 合併協定項目 (4)3 負担金・補助金及び交付金の取扱い(補助金) / 3 2 商工会補助金 合併する年度の翌年度に新たな制度を制定する。合併する年度は現行どおりとする。	5
農林水産業	259	1601	桜島	昨年は上陸台風が多かったことから、緊急的な提言として平成17年度で農業ハウス施設のビニール張替え補助事業の対策を講じてほしい。	経済局	降灰地域防災営農対策事業(単独)の降灰地域施設整備事業で対応する。平成17年度当初予算に計上している。	1
	260	1702	桜島	防災営農対策事業の軟弱野菜ハウス設備は、降灰には効果があるが、火山ガスには対応できていないので、被害を防止できる施設の検討、又は被害補償の助成を考えてほしい。	経済局	降灰や火山ガスに対する農作物や施設の被害軽減対策については、県において実証試験などを実施しており、今後も火山ガス対策についての試験の継続を県へ要望していきたい。 なお、被害補償については、自然災害であり困難である。	3
	261	1601	桜島	農業用廃棄ビニールの処理について、先進的な事例の紹介を含め市の協力がほしい。	経済局	本市を含む関係団体で組織する鹿児島市園芸振興協議会の1事業として実施する。 協議会が廃棄ビニールの回収方法について協議し、一斉回収を行っている。	1
	262	1602	桜島	農業用廃棄ビニールは、年1回の収集のようであるが、桜島の農業用ビニールは屋根掛け型なので、破損頻度が高いことから、年数回の収集機会が必要であるので、クリーンセンターなどに仮置きをしておいて、一括して処理することは検討できないか。	経済局	農業用廃プラスチック類の回収については、推進組織である鹿児島市園芸作物振興協議会で協議しながら、地域の実情にあった回収体制を整えてまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4)農林水産業 / 農業 / 54ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	263	1701	桜島	合併によって、農家の農業用廃棄ビニールの処理費用が負担増となった。それによって、今後、荒廃園等へ放置することが予想され、将来の環境汚染等が心配される。従って、適正な処理を確保するため、処理費用に補助金等の行政費用も投じてほしい。	経済局	本市を含む関係団体で組織する鹿児島市園芸作物振興協議会の1事業として実施する。 協議会において農業用廃プラスチック類の回収方法について、地域の実情にあった回収体制を協議し、適正に処理するように推進する。 ----- 新市まちづくり計画 5.産業活力都市 (4)農林水産業 / 54ページ	1
	264	1703	郡山	鹿児島市でも農業用ビニールや残農薬の回収をしていたが、都市農業センターまで持って行くのは大変なので、地域内で回収するなど、検討してほしい。	経済局	農業用廃棄ビニール等の回収については、本市を含む関係団体で組織する鹿児島市園芸作物振興協議会の一つの事業として、年1回から2回各地域で実施しているが、回収場所については今後協議会の中で検討してまいりたい。	2
	265	1602	桜島	有害鳥獣駆除の予算は旧町時代より縮小されている。有害鳥獣駆除は農家保護を目的としているが、弾丸等の資材を自費で購入するなど負担を強いられているので、予算の確保をお願いしたい。また、旧市の猟友会や旧吉田町、旧郡山町の有害鳥獣駆除協会を含め、組織の連携育成等を考えてほしい。	経済局	有害鳥獣被害対策については、市単独の電気柵設置や捕獲報償金の予算を計上しており、今後も円滑な捕獲実施を図ってまいりたい。 猟友会等の組織については、旧5町の猟友会が県猟友会鹿児島支部に加入することで、連携を図ってまいりたい。	1
	266	1701	桜島	イノシシが民家近くまで降りてきていることから、畑でのイモ類の作付けに被害があり、山菜採りやウォーキングにも行けない状況となっているので、有害鳥獣駆除協会への依存だけではなく、行政でも抜本的な対策を考えてほしい。	経済局	農林産物の被害対策については、有害鳥獣被害対策事業のイノシシ用電気柵設置で対応する。なお、生活環境については、現地を調査し、ご指摘のような状況がある場合は、捕獲許可を出すことで対応してまいりたい。	1
	267	1702	桜島	桜島地域のイノシシ被害対策として、畑地帯と森林地帯の境界に電気柵を設置してもらえないか。	経済局	イノシシの被害防止対策については、農家がイノシシ用電気柵を設置した場合、その設置経費に対して助成を行っている。 畑地帯と森林地帯との境界地区の電気柵設置については、設置範囲の設定や設置経費の負担方法、設置後の草刈などの管理など解決すべき課題が数多くあり、現時点では設置が困難な状況である。	3
	268	1703	桜島	農水省は農家にイノシシ捕獲罠の設置を許可するとの報道があったが、鹿児島県は対象地域に入っていないようであるので、県に対象となるよう要請してほしい。	経済局	県では、イノシシ、ニホンジカなどの野生鳥獣による農作物被害が依然として多いことから、これまでの「網・わな猟免許」に加えて「網猟免許」又は「わな猟免許」に分けた狩猟免許取得の容認事業を内容とする構造改革特区の導入を検討しているところであり、本市としてもその方向で県と協議してまいりたい。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	269	1602	郡山	鹿児島市でも有害鳥獣駆除の事業があるのか。	経済局	有害鳥獣による農林産物の被害を防止するため、電気柵の設置費用に対して助成するとともに、有害鳥獣捕獲を円滑に行うための被害対策を総合的に推進するため、「有害鳥獣被害対策事業」として平成17年度予算に計上している。	5
	270	1601	喜入	農業の後継者育成に取り組んでほしい。	経済局	農地流動化による農地集積や営農指導などを重点的に進め、認定農業者や農業後継者等の育成に取り組む。 (平成17年度対象事業 農業担い手対策事業) ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 農業 / 55ページ	1
	271	1703	喜入	地域特性を生かした農林水産業を振興するという一方で、土地改良事業の推進「ほ場、農道、水路等農業用施設の整備など」とあるが、農業後継者育成が最も大切なことであり、さらに力を入れていただきたいと思う。そこで、新規就農者の支援、農業育成担い手の支援について、どの様な支援を行うのか。	経済局	新規就農者の支援については、農業担い手の育成を図るために新規就農に必要な情報発信や就農相談を行うこととしている。また、農業担い手育成対策の推進については、農業後継者や農村女性などの多様な担い手を確保・育成し活動支援を図るための補助金の交付、併せて農業経営管理能力の向上を図るための研修会などを開催する。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 54ページ	1
	272	1701	松元	経営基盤の安定を図るための農地集積が進まず、稲作農業や畜産農業などは後継者がいないのが現状である。松元ダムの水を利用し軟弱野菜や花きを栽培するなど、地の利を生かした近郊農業を担う後継者の育成などに取り組んでいただきたい。	経済局	中核的農業者の高齢化が進む中で農業担い手の育成・確保が農政を進める上での重要な課題となっていることから、農業後継者や認定農業者の育成・確保に取り組んでいるところである。 松元地域はダムにより水資源が確保されていることから、特産の茶の振興とともに野菜や花きの栽培が期待されており、これらの取り組みを図りたい。 ----- 新市まちづくり計画 5.産業活力都市 (4) 農林水産業 / 54ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	273	1703	松元	松元地域の農業従事者は60歳代以上の高齢者が多い。後継者の育成については、市としてどのような取り組みをしているのか。	経済局	担い手育成確保については、農業後継者や農村女性などの多様な担い手を育成する活動支援を図るための補助金の交付や農業経営管理能力の向上を図るための研修会などを実施している。 また新規就農者の確保を図るため必要な就農相談を行っている。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 54ページ	1
	274	1701	郡山	農村が都会と大きく違うことの一つにある程度自給自足ができるということがある。その点をもっとアピールして、地域外に出ていた地元の出身者に定年後に帰ってきてもらい、農地を守っていくような方策をとることが必要ではないか。	経済局	農業従事者が減少する中で多様な担い手の確保が必要となっている。近い将来、団塊世代の多くが定年を迎える中で、これらを含めた高齢者など多様な農業従事者への取り組みを行い、担い手の確保と農地の保全に努めている。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 54ページ	1
	275	1702	郡山	郡山地域の農地は基盤整備が進んでいるものの、作り手が減少しているため、今後は集落で農地を守っていくために耕作を受託する組織が必要だと思う。	経済局	高齢化が進んでいることなどから農業機械利用の効率化や優良農地の確保のため、農作業の受委託等を行なう集落営農システムへの取り組みをむらづくり話し合い活動により進めているところである。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 54ページ	1
	276	1702	郡山	今後の農家は、認定農家になるくらいの目標をもって取り組まないと非常に厳しい状況がある。国の制度等も認定農家中心になっていくようである。	経済局	国においては、認定農業者等担い手の確保・育成を図り、集中的・重点的な支援を行なうことにしているところである。本市においても、これらのことから認定農業者の確保・育成に取り組んでいるところである。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 54ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	277	1601	喜入	農業まつりへの支援をお願いしたい。	経済局	地域農業まつりを主催する実行委員会に対する補助金を、平成17年度当初予算に計上している。 ----- 合併協定項目 (44)農林水産業関係事業 / 18農業まつり 5町で実施している事業については、地域性を考慮して調整するものとする。	1
	278	1601	喜入	認定農業者が資金を借り入れる際、担保や保証人の件でうまくいかない場合があるので、行政とJAが連携して支援できないか検討してほしい。	経済局	現在、農林漁業者が、農協等融資機関から融資を受けた制度資金等に対して、本市が利子補給を行っている。また農林漁業者は融資に対しての保証として、県農業信用基金協会による保証制度を活用している。担保及び保証人については、融資機関等に弾力的な運用を引き続きお願いしていく。 (平成17年度対象事業 農林漁業金融事業) ----- 合併協定項目 (44)農林水産業関係事業 / 7農林漁協金融事業 合併時に鹿児島市の制度に統合する。ただし合併時までに実行された利子補給については、現行どおりとする。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4)農林水産業 / 農業 / 55ページ	4
	279	1602	喜入	17年度予算(案)で、たけのこや茶など農産物の銘柄を特定した事業を展開するようであるが、野菜栽培農家が多い喜入地域の特性を生かした施策も考えてほしい。	経済局	当地域は温暖な気候のため、多品目にわたる農作物を栽培しており、特にスイトコーン、レタス、オクラ、カボチャ等の振興を図っている。そのため、17年度においてはこれらの野菜の価格安定対策に取り組むとともに、ビニールハウスの整備、小型トンネル資材導入、減農薬のための病害虫防除資材及び極早生温州みかんの導入経費に対し助成することとしている。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4)農林水産業 / 農業 / 54ページ	1
	280	1601	松元	お茶の防霜ファンの設置に対して補助をしてほしい。	経済局	茶業振興事業で対応するよう、平成17年度当初予算に計上している。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4)農林水産業 / 農業 / 54ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	281	1703	松元	松元がお茶の生産地であることを知らない人が多い。行政は、ポスターを作るなどして、もっと松元茶をPRする必要があるのではないか。	経済局	地域の特産品のPRを行なうことは「地産地消」を進める上で重要なことであり、各種イベント等の中でもPRを行なっているところであるが、今後、地元生産者の意向を踏まえながらより効果的なPRに努めてまいりたい。	1
	282	1703	松元	静岡茶や八女茶、宇治茶などはブランド名が知れ渡っており、よく売れるそうである。販売促進のためにも、松元茶のブランド化を推進していただきたい。	経済局	県において、「かごしま茶」の安全・安心を証明・PRするため、生産者や関係機関一体となって生産履歴の記帳・管理のための「かごしま茶の安全・安心・信頼システム」の確実な定着に努めるとともに、統一シンボルマークの一層の普及・定着により「かごしま茶」のイメージアップを図っていることから、県と連携を図りながら、松元茶の販売促進についても取組んでまいりたい。	2
	283	1702	郡山	郡山地域の特産品としてレイシ、たけのこなどがあるが、そのほか八重の棚田米は寒暖の差が大きいことから非常においしいと評判で鹿児島市街地からの予約が多いようである。こういったものをブランド化して、イメージづくりと情報発信を行うことによって効率よく販売できるような方策をとれないものか。	経済局	地域特産品のブランド化については、生産量や販売方法、消費者のニーズを踏まえ、県のブランド運動により推し進めていきたい。 地域特産品の情報発信については、平成17年度作成する地域PR用パンフレットへの掲載について検討したい。	2
	284	1702	かご	5地域の基幹産業は農業であり、農業の活性化がこれからの大きなテーマだと思う。新たな視点で鹿児島市全体の農業について考える必要がある。	経済局	本市では、これまで消費地を控えている有利性を生かし、軟弱野菜など生産性の高い農業を推進しているところである。これらとともに、茶・小みかん・ニガウリなど地域の特色ある農業の振興や地産地消の推進など、各地域がもつ特性を生かした都市部と農村部の交流を促進することにより地域農業の活性化を図っていくことにしている。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (3)農村地域整備 / 45ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	285	1702	かご	合併に伴い豊富な農業を有することになったので、鹿児島市の農業戦略を作るべきではないか。どのマーケットをターゲットとし、どのような流通を行っていくのかなど、現在どのように考えているのか示して欲しい。	経済局	本市では、都市近郊に立地する優位性を生かし、鹿児島市中央卸売市場向けの軟弱野菜等の生産が行われている。一方、市場外流通として青空市場やスーパーでの産直コーナー、無人販売所等での販売など地域の実情にあった多様な流通が見られるほか、近年では、大型生産団地が整備されたことにより県外スーパーへの契約販売も増えてきている。また、合併した各地域では、その特性を生かした地域特産農産物の生産が行われており、JAによる協同販売により県外市場への販売も行われている。農産物の流通については、今後ともこれまでの各地域で確立された流通を基本に、関係機関で構成された市園芸作物振興協議会でより有利な流通のあり方を検討していくこととしている。	1
	286	1704	かご	農業を力としてとらえ、農林水産を戦うために、戦力・戦術・戦略がなければいけない。「ブランド鹿児島」として、農林水産業の戦略を構築すべき。戦力を作るための仕掛け・実施施策は多く見られるが、売って収益をあげる戦術を考えないといけないのではないかと。今後、農林水産物をどう中心市街地、市外、県外に売っていくかを追求すべき。	経済局	本市はこれまでビニールハウス等の施設を活用したハウレン草などの軟弱野菜を都市型農業の中心的作物として、生産の増大と品質向上に努めるとともに、消費との信頼の構築を図り、一定の成果をあげているところである。また、県のブランドである鹿児島黒牛・黒豚の生産にも取り組み、その資質の向上を図り、高い評価を受けているところでもある。都市型農業をさらに推進する一方、地域の特色ある農林水産物の生産性向上から有利販売に至るまで消費者ニーズを的確に捉えた戦略を構築し、農家の収益性向上を図るため、県、農協、生産者団体等関係機関団体と協議しているところである。	1
	287	1602	喜入	喜入地域の中で喜入前之浜町だけ漁港がない。整備を要望しておきたい。	経済局	前之浜漁港の整備について今後の漁業就労者数や漁獲高の推移を見極めながら検討してまいりたい。	2
	288	1702	喜入	喜入地域の広域農道と市道との交差点で危険な箇所があるので、安全対策を検討してほしい。	経済局	喜入地域の広域農道については、県営事業で現在も整備を行っており、平成23年度に全線の工事が完了する予定である。既設の広域農道と市道を含む主要道路の交差点の安全対策については、旧町時代に県及び警察署を交えて協議したところである。今後、広域農道の一般供用開始後の交通状況を踏まえ、広域農道と市道との交差点の安全対策については、建設局と連携を図ってまいりたい。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	289	1702	喜入	里道等の生活道路整備については、拡幅を対象としていない現行の市の制度ではなかなか整備を進めることが難しいと思うので、用地買収を含む拡幅を行っていた旧喜入町の補助制度と同様の制度を検討できないか。	経済局	経済局における道路拡幅工事については、農業振興上必要な農道や農業集落道として、地元の要望により、用地の無償提供を受け、市単独土地改良事業等で実施している。 ----- 合併協定項目 (44)農業水産業関係事業 / 10市町単独土地改良事業 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度に統合する。 合併する年度は現行どおりとする。	1
	290	1702	郡山	都市農業センターの貸し農園は、常に満杯のようであるが、郡山地域には休耕地がたくさんあるので、農地を貸したい人、借りたい人の取次ぎをするような窓口があればいいのではないかと。さらに一步踏み込んで、市街地のマンション居住者等に対して農地や竹林の空き情報等を発信して、利用してもらいような方策を取れないものか。(施策の体系「農村地域整備」に重複意見あり)	農業委員会	農業委員会には農地銀行というものを設置しており、これは農地を「貸したい」、「借りたい」という農業者の意向を踏まえて、地元の農地に精通された農業委員が中心になって、農地の利用調整の方向付けを一体的に進める組織である。このような希望や相談等の窓口として、郡山支所内に農業委員会郡山支局があるので、直接職員へ相談されるか又は近くの農業委員へ相談いただきたい。	1
	291	1702	郡山	花尾神社の参道周辺に農作物の直売所を設置してはどうか。	経済局	農作物の直売については、現在八重の里の直売所を活用していただいているところであり、今後の運営に当たっては、周辺農家の意向も踏まえる中で進めてまいりたい。	3
	292	1702	郡山	農業の零細化が進んでいる中では、個々の農家が農業機械を購入することは負担が大きいため、農協等が中心になって農業機械を貸し出すようなシステムが必要ではないかと思う。	経済局	農協等が農機具を貸し出すシステムについては、地域農業者や農協等の意向を聞く中で、話し合いを行なっていきたい。	4
	293	1703	桜島	桜島小みかんは永年作物であるので、簡単に品種を取り替えることは難しく、生産販売が順調でなければ農家は厳しくなることから、永年作物への取り組みとしてJAなど関係機関との協力と販売等についての行政の支援も必要である。	経済局	桜島小みかんについては、特産農産物育成事業として、生産振興と販売促進に取り組んでいるところであり、今後もJAや関係機関と一体となって推進してまいりたい。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4)農林水産業 / 54ページ	1
	294	1704	かご	ビニールハウスや温室への補助など、旧吉田町時代に行っていたものが今後どうなるのか心配である。	経済局	ビニールハウス等の園芸施設等の設置に対する助成については、現在、園芸振興事業の中で取り組んでいる。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
農 林 水 産 業	295	1704	吉田	降灰地域防災営農対策事業について、18年度までは見直しもあるようであるが、それ以降は補助金がカットされるという話も聞いている。農業振興のためにも、自然災害に強い施設が必要だと思うので、今後とも継続してほしい。	経済局	降灰地域防災営農対策事業については、桜島の降灰対策として実施しており、平成19年度以降についても、現在と同様の事業実施を旧2市3町協議会などを通じて国・県に要望してまいります。農業振興のための施設導入については、今後とも、単独事業として園芸振興事業で対応してまいります。	1
	296	1704	吉田	吉田地域では、野菜の生産者で吉田給食部会というグループを作って学校に給食の食材を入れているが、そのグループで年に1校ずつ吉田地域の生徒達との交流会をしており、交流会を通して生徒達が農業に対して興味を持ってきてくれている。農業の担い手が不足しているので、ゆとりの時間を活用するなど農業に興味を持つ子供を増やすような環境づくりをしてほしい。	経済局	鹿児島農業改良普及センター、市、教育委員会などで構成する鹿児島地域食交流推進協議会において、学校給食への地域農産物の活用や小中学校における食農教育への支援を行っている。 また、本市では、18年度に、小中学校を対象に農業体験学習の支援を行うほか、小学生親子を対象とした農業・農村一日体験などを検討しているところでもある。 さらに、市民の方々が家族で農業体験を楽しむ市民農園も整備している。	1
	297	1704	吉田	吉田地域では、野菜の生産者で吉田給食部会というグループを作って学校に給食の食材を入れているが、そのグループで年に1校ずつ吉田地域の生徒達との交流会をしており、交流会を通して生徒達が農業に対して興味を持ってきてくれている。農業の担い手が不足しているので、ゆとりの時間を活用するなど農業に興味を持つ子供を増やすような環境づくりをしてほしい。	教育委員会	多くの小・中学校が、校内や学校の所有している畑、近くの農家から借用した田畑を使っでの農業体験を教育活動に取り入れている。こうした活動は、種まきから途中の世話、収穫、収穫したものを使っでの調理や交流活動まで、年間を通して、他の活動と結びつけながら実施されている。吉田地域の学校では、地域の特産であるがうり、水稻、さつまいも、大豆、野菜などを育てている。関係機関・団体による出前授業や調理・加工体験などの支援も行っており、今後も農業体験の充実を図っていく。	1
	298	1704	喜入	喜入地域において、農業用の用水路(使用されていないものを含む)の管理は、地域(用水組合等)で行っているが、管理について行政から一部でも補助することは検討できないか。	経済局	農業用水路の日常管理については、地元(受益者)で行うことを基本としており、現在のところ補助は、行っていないところである。なお、危険箇所や地元が行うには作業が困難な箇所については、地元からの要望に基づき、地元によって市の方で実施しているところである。	5
	299	1703	桜島	漁業振興の上で、マダイ、ヒラメの放流に加え、魚礁の投入も必要である。	経済局	溶岩漁礁、鋼製漁礁の設置を計画している。 ----- 新市まちづくり計画 5産業活力都市 / (4) 農林水産業 / 54ページ	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
市政情報	300	1601	郡山	郡山地域に係る各種施策、事業については、できるだけ明確なスケジュールを示し、計画期間内の実施に努めてほしい。	企画部	実施計画の策定において、計画期間中に実施する主な施策・事業について明らかにし、その推進を図る。	2
	301	1601	かご	新市まちづくり計画の中に主な事業が掲載されているが、それぞれの事業の実施時期を早めに知らせることが、住民の安心感につながると思う。	企画部	新市まちづくり計画に掲げた主な事業については、今後、実施計画の策定・ローリングや各年度の予算編成において、それぞれの緊急性、費用対効果、事業を取り巻く状況等を踏まえながら検討していくことになる。 実施計画の策定では、計画期間中に実施する主な施策・事業について明らかにし、明確な実施時期については、各年度の予算編成において示していくことになる。	2
	302	1703	郡山	敬老の日のプレゼントや地域のお年寄りにはがきを出すのに名簿をいただきたいと思うが、個人情報保護が厳密になされるようになり、横のつながりが薄れていくような気がする。個人情報の保護も大事だと思うが、目的や趣旨に応じて情報の提供をお願いできないか。	総務局	本市の個人情報保護条例においては、法令・条例に基づく場合、本人の同意がある場合及び本人以外の者に提供することが明らかに本人の利益になる場合などを除いて、利用目的以外に保有個人情報を利用・提供してはならない旨を明記している。 個人情報を取り扱うに当たっては、個人の権利利益の保護と市政の適正かつ円滑な運営に配慮しながら、対応していきたい。	5
	303	1704	郡山	敬老会の案内や贈り物をするための高齢者の名簿の提供の要望について、個人情報保護法の趣旨は理解するが、本人の同意があれば提供は可能であると思うので、どれほど現実性があるか分らないが、地域、現場で生かせるように工夫しながら法律との兼ね合いを探っていただきたい。	市民局	特定の名簿の提供については、個人情報保護審議会の諮問を経なければならず、敬老会の案内という目的では困難であり、要望にそい難い。	3
市民参画	304	1704	郡山	これまで地域のボランティア団体が、市民参画や行政との協働をするための打合せをする場所の提供や使用料の減免を要望してきたが、なかなか難しいというような回答もあった。市民参画を推進する条例まで作った鹿児島市であるが、その理念が行政の隅々まで行き渡っているのか疑問である。	市民局	本市では市民参画を推進する条例に基づき、市民と市との協働によるまちづくりを進めており、市民参画の理念については市民だけではなく行政にも周知を図る必要があることから、各種研修会を実施し周知を図っているところである。今後についても条例等の周知に努めてまいりたい。	1
行財政運営	305	1602	郡山	スポーツ施設等の使用申込の窓口や方法が分りにくい。また、それぞれの施設又は支所等でも予約、支払いを含む手続きができるようにできないか。	経済局	農政課が所管している郡山東部研修館、西有里研修館、郡山中央構造改善センター、郡山常盤コミュニティセンターについては、使用申込の窓口・方法を統一し、また、予約や使用料の徴収の重複を防ぐため、平成17年度から支所での手続きに一本化したものである。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
行 財 政 運 営	306	1602	郡山	スポーツ施設等の使用申込の窓口や方法が分りにくい。また、それぞれの施設又は支所等でも予約、支払いを含む手続きができるようにできないか。	教育委員会	市民スポーツ課所管施設の使用申込みについては、生涯学習情報システムにより郡山総合運動場をはじめ公民館等で申込みができる。支払いについては郡山総合運動場で一括して行っている。 ----- 合併協定項目 (47) 社会教育事業 / 6 体育施設 次の施設の管理運営については、現行どおりとする。 ・ 総合運動場、早馬球技場、花尾運動場	1
	307	1601	桜島	支所機能が衰退しないように、職員の働きやすい環境を整えてほしい。	総務局	支所機能については、市民サービスが低下することのないように配慮してまいりたい。 ----- 合併協定項目 (8) 事務組織及び機構の取扱いについて 1 5町の役場は、支所とする。 2 合併時の支所の組織については、住民サービスに急激な変化を来すことのないよう配慮するものとする。 3 附属機関については、各種事務事業の調整協議の内容を踏まえ、所要の措置を行うものとする。	1
	308	1602	郡山	旧郡山町では婦人会、女性団体の相談等は社会教育課が窓口だったが、合併後の支所内での所管部署はどこなのかよく分らない。	企画部	女性団体連合会に関しては、女性政策課が担当部署となっており、支所には窓口を置いていない。	5
	309	1602	郡山	旧郡山町では婦人会、女性団体の相談等は社会教育課が窓口だったが、合併後の支所内での所管部署はどこなのかよく分らない。	教育委員会	地域婦人団体連絡協議会に関する内容は、地域公民館の職員が窓口となり、生涯学習課が所管するが、その他の女性団体について及び相談の内容によっては関係所管部署が異なる。	5
	310	1602	郡山	従来から郡山地域にあった組織、団体等をどこが管理・担当するのかという問題は、支所や出先機関の権限、機能にも関わる問題である。支所や出先機関の権限、機能について基本的な考え方を示してほしい。	総務局	住民に身近な行政サービスは、可能な限り身近な地域で完結することが望ましいとの考えに立って、市民相談、戸籍、税務等の業務を行っている。 また、企画管理部門や全市的な取扱いが必要な部門等は本庁に集約して、行政の統一性の確保や効率化の推進に努めている。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
行 財 政 運 営	311	1701	かご	支所の機能が分かりにくいので、もっと住民にわかりやすい広報を行ってほしい。	市民局	合併前と後では支所機能に変更がみられるため、広報紙「市民のひろば」やホームページ等で広報をおこなっているところであるが、より分かりやすくなるように修正等を行っていききたい。	2
	312	1602	郡山	合併協議の中で、合併すれば500数十億の合併特例債があるという説明があったと思うが、郡山区域に係る事業の中には、この特例債を活用した事業があるのか。	総務局	17年度においては、郡山中央地区土地区画整理事業、道路整備事業、消防分遣隊庁舎整備事業及び校区公民館整備事業に合併特例債の活用を予定している。	5
	313	1602	郡山	合併協議の中で、合併すれば500数十億の合併特例債があるという説明があったと思うが、特例債を活用して郡山～鹿児島市街地間の幹線道路を新設してほしい。	建設局	新市のすみやかな一体化を図るため、計画的な整備に努めていきたい。 ----- 新市まちづくり計画 4交流拠点都市 / (5)交通体系 / 広域交通体系 / 48ページ 3快適環境都市 / (5)生活道路 / 生活道路 / 39ページ	2
	314	1601	桜島	工事入札等について、旧町では町内の業者を指名していたが、合併後は東桜島を含めた指名となるのか、若しくは上町地区を含めるのか。	総務局	建設工事の業者選定における土木・舗装工事の地区割については、旧5町との協議の結果、旧桜島地区は東桜島地区と合わせて桜島地区となっている。	5
	315	1703	郡山	総合計画実施計画の中に旧郡山町時代に計画されていた花尾神社周辺の整備に係るものが全く搭載されていないが、考え方を示して欲しい。	企画部	花尾神社周辺の整備については、新市まちづくり計画を策定する段階で具体的な事業として盛り込むまでに至らなかったことなどから今回の実施計画に掲載されていない。今後、観光・文化施策等については、当該地も含め、全市的な観点から検討していくことになると考えている。	2
	316	1704	かご	現在の鹿児島市の組織では、農林水産業に限らず、戦略をしっかりと構築し、戦力を総合的に磨き戦術を構築するという面が弱いのではないかと。今後組織の見直しを行う際には、産業振興局や企業局等、戦略を練って北九州、関東、関西に売る、あるいは、鹿児島市中心部において評判になるようなブランドとして確立して外に持っていく、パイロットショップを作るなど、しっかりと戦術をつくることのできるセクションを組織の中につくってほしい。	経済局	特産品の振興にあたっては、県内外へ広く情報を発信し、販路拡大を図ることが重要であると考えている。 本市としては、特産品ガイドブックの作成・配布や県外における物産観光展の開催などによる特産品のPRを行うとともに、地元の資源を活かした新商品の開発を図るため県などと共同で「かごしまの新特産品コンクール」を開催するなどの取り組みを行っている。 今後とも、特産品の宣伝PRと販路の拡大に努め、特産品の振興を図ってまいりたい。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
行 財 政 運 営	317	1704	かご	現在の鹿児島市の組織では、農林水産業に限らず、戦略をしっかりと構築し、戦力を総合的に磨き戦術を構築するという面が弱いのではないかと。今後組織の見直しを行う際には、産業振興局や企業局等、戦略を練って北九州、関東、関西に売る、あるいは、鹿児島市中心部において評判になるようなブランドとして確立して外に持っていき、パイロットショップを作るなど、しっかりと戦術をつくることのできるセクションを組織の中につくってほしい。	総務局	観光や特産品を担当する部署において、連携をとりながら、本市のPR等に努めてきているが、各方面の情報を積極的に収集し、本市をPRするとともに、観光や特産品のプロモーションなど、本市の魅力を総合的に発信する横断的な組織について検討中である。	2
	318	1704	吉田	グリーン・ツーリズムを促進するためには、拠点を作らないとなかなか前に進まないと思うので、支所に担当の部署を作って、そこを中心に推進してほしい。	経済局	地域におけるグリーン・ツーリズムの推進については、それぞれの地域に「地域グリーン・ツーリズム推進部会」を設置し進めてまいります。	1
	319	1704	郡山	合併前は、基本的に役場で全て済んでいた用事が、合併後は支所で片付かない部分も出てきた。住民にはまだそれらのことがよく解っていない面があるので、2,3年の間でも支所に専門の相談窓口を設置していただきたい。	総務局	各5支所における市民相談については、総務市民課庶務係を窓口としている。	1
	320	1704	郡山	合併前は、基本的に役場で全て済んでいた用事が、合併後は支所で片付かない部分も出てきた。住民にはまだそれらのことがよく解っていない面があるので、2,3年の間でも支所に専門の相談窓口を設置していただきたい。	市民局	合併後の市民の相談体制として吉田、桜島、喜入、松元、郡山の新5支所の総務市民課に相談窓口を設けている。市民からの相談に対して各支所では、市民相談センターをはじめ関係各課と連携を図りながら、可能な限り情報提供を行うほか、適切な窓口を案内するなど、迅速・的確な対応に務めている。 今後とも引き続き適切な対応を図るため、関係各課との連携を密にして、相談体制を充実させることにしている。	1
	321	1704	郡山	過渡的にでも各5支所に本庁と地域住民、支所と地域住民をつなぐ専門の相談窓口を設置し、それなりの権限を持った担当者を置いて、支所以外の所管であっても極力その場で対応できるような仕組みを作っていただきたい。さらに本庁に地域の5人を統括する責任者をおいていただきたい。	総務局	住民に密着した行政サービスは、可能な限り身近な地域で完結することが望ましいとの考えに立ち、市民相談については、総務市民課庶務係を窓口としているほか、各地域の振興を図るために地域振興係を設置し、地域のまちづくりの推進に対応している。しかしながら、一方では、組織整備においては業務の効率性も考慮する必要があるため、支所に対応できない相談等に対しては、本庁の市民相談センターや各所管課とも連携を密にし対応を行っているところである。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
行 財 政 運 営	322	1704	郡山	過渡的にでも各5支所に本庁と地域住民、支所と地域住民をつなぐ専門の相談窓口を設置し、それなりの権限を持った担当者を置いて、支所以外の所管であっても極力その場で対応できるような仕組みを作っていただきたい。さらに本庁に地域の5人を統括する責任者を置いていただきたい。	市民局	合併後の市民の相談体制として吉田、桜島、喜入、松元、郡山の新5支所の総務市民課に相談窓口を設けている。市民からの相談に対して各支所では、市民相談センターをはじめ関係各課と連携を図りながら、可能な限り情報提供を行うほか、適切な窓口を案内するなど、迅速・的確な対応に務めている。今後とも引き続き適切な対応を図るため、関係各課との連携を密にして、相談体制を充実させることにしている。	1
	323	1705	郡山	支所の機能については、合併前から冊子を配布するなどの取組みがなされてきたが、住民はあまりよく読んでないし、中身も十分に理解されていない面がある。合併前は福祉センターで定期的に心配事相談があったので、気軽に相談できたが、今は支所の総務市民課で相談を受け付けているということも知らない住民が多いと思う。支所の1階に総合案内的な相談窓口を設ける、玄関に相談窓口の案内を表示するなど、住民がいつでも気軽に相談に訪れることができるような雰囲気づくりや広報をお願いしたい。	市民局	市役所の業務内容の市民への広報については、各家庭に市民便利帳が配布され、また健康相談や人権相談など広く市民の方々に関係のあるものについては防災行政無線を活用して広報している。市民相談実施についても、今後防災行政無線を活用して市民への周知を図りたい。また、総合案内を行う職員については配置していないが、窓口をもつ職場では常に窓口職員を配置し、気軽に声をかけてもらえるよう配慮している。今後、各課、事務所の主な業務内容等の案内板を正面玄関に設置し、来庁者への周知を図りながら、支所に気軽に来いただける雰囲気づくりに努めたい。	2
	324	1704	郡山	以前、合併地域に文化財の収蔵庫のような大規模な施設を造ったらどうかという提言を行ったが、これは高齢者福祉とか防災のように早急な対応が求められることなく、行政に携わる方々の意識の変革が必要だという思いから、あくまでも長期的かつもっと広い視野に立って、将来的な見通しの一つとしている。いろいろな角度から検討してほしい、そういう可能性が広がったという意識をもっと持っていただきたいという趣旨である。	総務局	合併を機に、さらに職員の意識改革を図るため、窓口サービスセンスアップ研修などを実施しており、今後も地域課題や政策課題に柔軟に対応できるよう、職員研修に努めていくこととしている。	1
	325	1704	郡山	福岡県宗像市は九州でも行財政改革が進んだところで、行政から地域団体に事務事業を委託することによって、行政の経費を削減し、さらに地域への補助金も削減しながら、地域の団体も育成するという取組みをしている。郡山地域では伝統的に自分たちの地域は自分たちで頑張ろうということで、川払いや道路清掃をやってきており、そういう従来から地域住民がやってきたものをむしろ支援するという発想に立って、委託業者の費用の半分で3分の1でもいいから地域に委託することによって地域の自治会活動の活性化を図るという手法はとれないものか。	建設局	市道の伐開(藪払い)については、盆前と正月前の年2回実施している。これらは全て入札によって業者へ委託して実施しており、高齢化が進み、地域での伐開作業は難しいという状況が一般的であることや怪我等の危険性もあること、また合併後、市道については全て市の方で作業をすることになり、非常に地域からも喜ばれているという評価をしていることから、それらの作業を地域へ委託することについては、現実的には難しいのではないかと考えている。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
庁舎等の活用	326	1602	吉田	公民館講座(陶芸教室)の部屋が狭いので、支所内に空き室があれば使用したい。	市民局	支所庁舎の空室は、庁舎本来の目的である事務室、会議室、倉庫等に活用することを基本としているため、ご理解をいただきたい。	3
	327	1602	吉田	公民館講座(陶芸教室)の部屋が狭いので、支所内に空き室があれば使用したい。	教育委員会	今後の利用実態等を踏まえ、公民館内の使用について検討していきたい。	2
	328	1602	吉田	元気な高齢者の集う場所がないので、支所内に趣味のできる部屋があればお願いしたい。また、任意団体関係でも部屋が空いていれば使用したい。	市民局	支所庁舎の空室は、庁舎本来の目的である事務室、会議室、倉庫等に活用することを基本に検討することとしている。高齢者の集う場所については、吉田福祉センターや各校区公民館等の施設をご活用いただきたい。また、任意団体からの要望については、公共施設としての役割を踏まえ、業務との関連性、公共性を客観的に判断し検討するが、議場のみが空室であるので、ご理解をいただきたい。	3
	329	1602	吉田	支所内に倉庫が空いていればサイクル用品の一時保管場所として活用をお願いしたい。	市民局	支所庁舎の空室は、庁舎本来の目的である事務室、会議室、倉庫等に活用することを基本としているため、ご理解をいただきたい。	3
	330	1602	桜島	旧町時代から情報公開と関連して、庁舎の書庫の必要性を提案してきたが、支所の空き室活用の中でそのような活用策は考えていないか。	市民局	支所の空室は、公共施設としての役割を踏まえ、事務室、会議室、倉庫等本来の目的に沿って活用することを基本としつつ、庁舎内空室活用検討委員会等において旧町の保有書類などもあるので、意見を参考に書庫としての活用を考える。	2
	331	1602	桜島	支所の旧議事堂は、現状のままでは使い勝手が悪いので、外階段の整備は可能か。	市民局	議場は、法的な問題も含め、構造的に特殊性があるので、使用に難しい点があるが、現在、会議室、研修室等に活用していく方向で考えている。	2
	332	1702	桜島	旧5町に関する文化、郷土史等の文献や資料が散逸しないように、それぞれの支所で保管、管理してもらいたい。	市民局	庁舎の空室活用のなかで、郷土史等の旧町に関する歴史的な資料は、旧町長室を資料室として保管していく。	1
	333	1602	喜入	庁舎の空きスペースの活用であるが、現在の公民館内にある図書室は狭く、また3階にあり不便である。そこで、旧議場を図書室や学習室として活用できないか。	市民局	旧議場の面積は144㎡で、現在の図書室(140㎡)とほぼ同じであるが、床に段差があるため、図書室・学習室として利用できる面積は現在の図書室より狭くなる。また庁舎の構造上や管理上の問題があるので、図書室や学習室としての活用は難しいと思われる。	3

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
庁舎等の活用	334	1602	松元	現在、高齢者福祉センター松元内にある社会福祉協議会松元支部は移転しなければならないが、その移転先として、松元支所の一角を貸していただけないか。	市民局	社会福祉協議会松元支部に庁舎事務室の一部を貸す方向で検討している。	2
	335	1602	松元	松元支所の空きスペースを、図書室や埋蔵文化財の保管場所、資料室として活用できないか。 (施策の体系「文化振興」に重複意見あり)	市民局	庁舎3階に行政・議会歴史資料室を設置し、旧松元町の行政・議会の歴史についての資料を展示する方向で検討している。	2
	336	1602	松元	松元支所の1階に、図書室など、市民が集い憩える「市民の広場」のようなスペースをつくらどうか。	市民局	「市民の広場」については、庁舎の一階は庁舎本来の目的に沿って事務室として利用しているので、同広場の設置は無理であるが、庁舎3階に「市民談話室」を設置する方向で検討している。	2
	337	1602	郡山	地域婦人連絡協議会・女性団体連絡協議会など、女性の会合をいつでも持てるように、支所等に独自の部屋をいただきたい。	総務局	各団体の庁舎の利用は行政財産の目的外使用に当たる。本来行政目的で使用する庁舎を例外的に使用させるものであり、当該団体の性格や庁舎の状況等をふまえて、使用許可を検討することになる。	5
					市民局	5支所庁舎の活用に係わる基本方針に従い、事務室の活用方法及び行財産の目的外使用許可について検討したい。	2
	338	1602	郡山	区画整理によって農協が移転することに伴って日置地区農業共済組合の事務所がなくなるので、支所内に設置させてほしい。	同上	同上	同上
	339	1602	郡山	マグニチュード21(地域おこしグループ)に支所内の空き室を利用させてほしい。	同上	同上	同上
340	1602	郡山	郡山町商工会は、区画整理に伴って現在借用している2か所の事務所を立ち退かなければならないので、以前から支所庁舎の空き室の借用について要望している。	同上	同上	同上	

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
庁舎等の活用	341	1701	郡山	支所の空き室の活用については、地域まちづくり会議でも委員に意見を求めた経緯があるが、旧議場は当面現状のままの活用を考えているなど既に一定の方針が出ているようである。今後も活用について意見が出た場合には検討してほしい。例えば、旧議場は、音響・防音なども備えているので、他都市での活用例もあるように、ミニホールに改装しているような生涯学習の発表の場や会合の場として活用してはどうか。また、郡山公民館の図書館は開放的で、読書や勉強をするには集中できない雰囲気があるので、図書館への活用も検討してほしい。 (施策の体系「生涯学習」に重複意見あり)	市民局	ミニホールとしての活用についてはこれまでも検討した経緯があるが、ホールの使用時間帯と支所の開庁時間にずれが生じる可能性が高く、庁舎管理上多額の経費を要するほか、ホール部分と執務スペースを分離するための工事や建築基準法及び消防法等の基準を満たす工事等にも多額の経費を要する。また、支所の周辺には構造改善センターや郡山公民館など類似のホールを備えた施設があり、これらを踏まえた使用頻度等を考慮すると困難な面が多い。なお今後においても、議場の活用について具体的な提言がなされた場合には、その都度検討したい。	2
	342	1701	郡山	校区社協を立ち上げるが、事務局は会長宅に置くこととなっている。老人福祉センターの一室を使わせていただければ助かる。	健康福祉局	高齢者福祉センターは高齢者相互のふれあいと交流を図るなど、高齢者の福祉を増進するために設置されている施設であり、設置目的以外の利用については原則として認めていないので、ご理解いただきたい。	3
	343	1701	かご	支所にある議場については、子どもたちなどが自分たちのまちについて語り合える学習の場として活用できないか。	市民局	議場等の活用につきましては、庁舎本来の目的に沿うような活用方針のもとに現在活用方法を検討しており、ご意見も参考にしながら今後検討してまいりたい。	2
会議運営	344	1601	吉田	まちづくり会議の会議資料は事前に配付してもらいたい。	事務局	事前に資料が配付できるよう努めたい。	5
	345	1602	郡山	会議資料は事前に送付してほしい。また、郡山地域まちづくり会議での意見に対する検討状況だけでなく、他の4地域の意見に対する検討状況も示してほしい。	事務局	会議に必要な資料については、可能な限り事前に送付することとしている。	2
	346	1601	吉田	まちづくり会議には十分、意見を述べられるような時間設定をしてほしい。	事務局	十分な意見が述べられるような時間設定に努めたい。	5
	347	1601	桜島	会議の1回あたりの時間は2時間と短く、年5回以内となっているところを4回を予定しているようだが、時間、回数ともまだ時間がほしい。	事務局	会議1回あたり2時間程度、年間5回以内という、限られた時間・回数の中、事務局としても、委員の方々が効率よく協議できるよう努めてまいりたい。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
会議運営	348	1602	郡山	地域まちづくり会議の開催日時については、休日開催や平日の夜間開催等を含めて、仕事を持つ委員も参加しやすい日程の設定をお願いしたい。	事務局	指摘の点を踏まえて、今後の開催日時を決定させていただきたい。	5
	349	1702	吉田	地域まちづくり会議に臨むにあたって、事前に各委員が思っている意見を集約することも大事であると思うので、委員同士で意見交換をする時間を設けてはどうか。	事務局	委員同士で自由に意見交換していただくことは、まちづくりに関して自由闊達に意見・提言を述べていただく会議の趣旨からも重要なことなので、積極的に取り組んでいただきたい。	5
	350	1602	桜島	まちづくり会議のあり方として、今は、各委員が意見を出しているが、共通の問題を協議してまとめたものを、地域の要望として要請していく必要がある。	事務局	桜島地域にふさわしい提言をいただけるよう会議の進め方について、事務局として協力していく。	5
	351	1602	郡山	地域まちづくり会議で出された意見・提言については、各地域において協議する事項と全市的に協議する事項を整理するとなっているが、どのような基準で分類するのが具体的な例も挙げて考え方を示してほしい。	事務局	特に明確な基準を設けて分類しているのではなく、客観的に考えて全市的、地域的という分類を行っており、今後、実際に出された意見等を分類する中で、その辺りの基準が明らかになっていくものと考えている旨を会議の中で回答済み。	5
	352	1701	喜入	地域まちづくり会議に対する地域住民の関心が高い。委員の主観的意見だけではなく委員自身も地域住民の意見を吸い上げてから会議に臨む必要があると思う。そこで、地域まちづくり会議の結果について、市ホームページへの掲載等だけでなく、市の広報紙を使って地域住民に周知することはできないか。	事務局	地域まちづくり会議の開催結果については、市ホームページに掲載するほか、支所及び地域公民館で閲覧ができるようにしている。市民のひろばへの掲載については、広報課と協議して検討したい。 また、地域まちづくり会議委員には、機会あるごとに地域の方々へ周知していただきたい。	2
	353	1601	吉田	「むらづくり活動」と地域まちづくり会議との結び付けをしていただきたい。	事務局	地域まちづくり会議の目的は、地域内のまちづくりについて委員の方々から意見・提言をいただくようになっている。むらづくり活動の意見等も含めて、会議の中で自由闊達に意見・提言をいただきたい。	5
	354	1601	郡山	まちづくり会議での意見がどの程度市政に反映されるのかが、一番大事な部分だと思っているので、よろしく願います。	事務局	所感として承る。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
会議運営	355	1601	郡山	郡山地域中心部と農村部と二極化が今から進行して、それが今後、更に進むであろうと考えており、農村部の地域づくりは、農業、農村、農家を除いては、できないのではないかと捉え方をしているので、今後の会合においては、そういう観点から地域づくりの発言をやっていきたい。	事務局	所感として承る。	5
	356	1601	郡山	今後は、郡山地域の個性・特性というものを生かして鹿児島市全体の中でどう輝くかという形の中で我々は今までと発想を変えて、今後のまちづくり会議の中でいろんな提言をしていけばいいのではないかと考えている。	事務局	所感として承る。	5
	357	1602	郡山	地域まちづくり会議の運営について、ただ漠然と意見を出すのではなく、一定の分野、テーマを絞って協議すべきである。	事務局	地域まちづくり会議の中で、「一定の分野、テーマを絞って協議を行うこととし、事前に必要な資料を添えて各委員に通知する」方向性を確認済。	5
	358	1602	郡山	従来から郡山地域にあった組織、団体等をどこが管理・担当するのかという問題は、支所や出先機関の権限、機能にも関わる問題であるので、かごしままちづくり会議の中でもぜひ協議してほしい。	企画部	それぞれの地域により組織や団体等も異なり、実情も違うことから、地域まちづくり会議の設置目的に鑑み、まずは地域まちづくり会議で協議を行っていただきたい。	5
	359	1701	郡山	合併後の郡山地域は、いろんな面で消極的になりがちであるが、それを克服するために地域まちづくり会議があると思う。旧鹿児島市のやり方を郡山地域に持ってきてそのとおりにするのではなく、やはり地域の実情を踏まえて行政当局ももっと柔軟に考えていただかないと、この会で意見を出す意味がないのではないかと。	事務局	ご意見については、各所管部署に伝達し、そのことを踏まえて対応されるよう要請する。	5
	360	1702	郡山	この地域まちづくり会議の中で、これまでいろいろと前向きな提案がなされてきたが、これらを郡山地域として何らかの総括をしないとこの会の意味がないのではないかと。	事務局	地域まちづくり会議の運営については、各会議の主体性や独自性を尊重することが大切であると考えており、ご意見を踏まえる中で今後の運営について会長と協議し、会議において調整を図りたい。	5
	361	1703	郡山	地域まちづくり会議の運営について、年間スケジュールを示して欲しい。	事務局	会長と事務局で協議のうえ、早い時期に年間スケジュールを示したい。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
会議運営	362	1601	かご	合併後は市の面積が今までの2倍となるので、公共交通をうまく連携させて、車がなくても自由に移動できるということが大事であり、例えばバスを乗り継ぐときの乗換券や、JRの駅が西側の出口はあるが東側には出口がないとか、そういうことを含めてよりアクセスしやすい公共交通の充実について今後提言していきたい。	事務局	_____	5
	363	1601	かご	合併して3ヵ月余り経ったが、合併が具体的に目に見えないという声が地域にあるので、例えば、様々な行政の会議を各支所で開くとかすれば、市街地とのアクセスや5地域間のアクセスも見えてくるし、もっと一体感が出てくるのではないか。	事務局	かごしままちづくり会議の平成17年度スケジュールにおいては5支所管内の視察を予定しており、また、今後の会議開催にあたっては、各支所での開催も検討してまいりたい。	2
	364	1601	かご	かごしままちづくり会議においては、民間の委員も出席されているので、今後、民間活力をどのように活用していくかという大きな視点での協議もなされることが、大事ではないか。	事務局	会議運営に係る意見として承る。	5
	365	1705	郡山	これまで郡山地域まちづくり会議の中で多くの意見・提言が出ているが、その中身を見ると突っ込み不足、消化不良といった感がある。来年度は、さらに議論を掘り下げるために分科会組織のようなものを作り、もっと時間をかけて議論するようなことも検討していただきたい。	事務局	18年度の会議の具体的な進め方については、18年度第1回会議において協議していただく予定である。より効果的な会議となるよう、ご意見を踏まえる中で工夫してまいりたい。	2
	366	1705	郡山	地域まちづくり会議の市長への報告については、今回は5地域及びかごしま会議と一緒に同じ形で行うとのことであるが、各地域で課題も異なり、各会議の取り組みも違う形になっていくと思う。来年度以降は、それぞれの会議が独自の形で特色ある提言を個別にする方が重みもあると思うので、そのような方向で検討していただきたい。	事務局	17年度に各会議において、今後の会議運営のあり方について協議がなされたところであり、それぞれの会議が主体的に運営を行っていくものと考えている。報告等についても、ご意見やそれぞれの会議の運営状況等を踏まえる中で、適切なあり方について検討してまいりたい。	2
	367	1705	郡山	地域まちづくり会議で出された意見というものは、一見、あまり深い意味があるように見えないものもあるが、地域の特性や実情を踏まえての発言であるので、発言の行間にあるもの、背景等を十分にくみ取って行政に生かしていただきたい。	事務局	会議に出席している事務局が、その場の雰囲気等も含めて協議の内容をできるだけ正確に関係当局に伝えることが必要であると考えている。必要に応じて会議後に発言者に再度確認するなど、適切な対応を図ってまいりたい。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
そ の 他	368	1601	喜入	老人ホーム等(喜入園・給食センター)支所管内にある市施設が材料を購入する際、喜入地域の商店から優先的に購入してほしい。	健康福祉局	養護老人ホーム喜入園で調理する材料は、市の入札参加等有資格業者の中から地域性を考慮してこれまでどおり、購入する予定である。	1
	369	1601	喜入	老人ホーム等(喜入園・給食センター)支所管内にある市施設が材料を購入する際、喜入地域の商店から優先的に購入してほしい。	教育委員会	喜入学校給食センターで調理する材料は、同センターの食材納入登録業者から購入する予定である。	1
	370	1601	喜入	喜入支所管内の商工業者が入札参加資格の申請を行う際、喜入支所で受付ができるようにしてほしい。	総務局	入札参加資格審査申請書の受付(建設工事等・物品購入等・業務委託等)については、2年に1回の本登録と年1回の追加登録であるが、各支所へ出向いての申請書の受付は、困難であると考えている。 なお、市外等遠隔地については、郵便による配付・受付を行っている。	3
	371	1601	喜入	喜入の中心部は市中心部から遠く離れており、南部の地域がこれまで以上に過疎化が進むのではないかと心配をしているので、喜入地域が発展できるような事業・施策を講じていただきたい。	企画部	新市まちづくり計画では、新市の速やかな一体化を図り、新たな魅力と特性を最大限に活用し、住民福祉の向上とまちの総合的發展を図るとしている。その方向性に沿った具体的な施策・事業については、今後、実施計画の策定・ローリングや各年度の予算編成において、それぞれの必要性や緊急性、費用対効果等を踏まえながら検討していくことになる。 ----- 新市まちづくり計画 まちづくりの基本方針 / 1都市像	2
	372	1602	喜入	入札参加資格を申請するため、遠隔地の小規模な業者が本庁まで何回も行くことは負担が大きい。せめて申請書類を支所におくことはできないか。	総務局	入札参加資格審査申請書類には、あらかじめ会社名、所在地、技術者の氏名等個人情報が表示されている関係上、本庁で一括して配付している。	3
	373	1601	吉田	まちづくりのため、住民意識をたかめていきたい。	事務局	所感として承りたい。	5
	374	1601	吉田	吉田地区へ「いのちの電話」を設置してもらいたい。	健康福祉局	いのちの電話は、社会福祉法人鹿児島いのちの電話協会が運営している。本市独自で設置する計画はない。	4

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
そ の 他	375	1601	吉田	豪雨等のために国道10号や高速道路が通行止めになった時、高速道路を早めに使えるように働きかけてほしい。	市民局	ご要望の高速道路の早期復旧については、関係機関に要請を行ってまいりたい。	2
	376	1601	吉田	民生委員など各種委員等の交替があった場合の早めの広報をしていただきたい。	健康福祉局	各地区民生委員児童委員協議会長については、市民のひろば5月号及び市ホームページで広報している。各委員の情報については、個人情報保護の観点から一般公開せず、問い合わせ等必要に応じて応えていく。	3
	377	1602	吉田	小さい集落は20世帯、大きい集落は300世帯だが、今後、過疎地域は世帯が少なくなっていくので、小さい集落は合併をしていかなければならない。	事務局	所感として承りたい。	5
	378	1602	吉田	合併時に速やかな一体化を図るといったことがあったが、旧5町という呼び名を新市5地域、新市吉田地域と言うような呼び方とし、2、3年経った場合は、新をとったらよいのではないか。	企画部	新市まちづくり計画では、旧5町の区域は、吉田地域、桜島地区、喜入地域、松元地域、郡山地域と呼称しており、新市5地域と呼称することについてはご意見として承りたい。 ----- 新市まちづくり計画 まちづくりの基本方針 / 3土地利用・地域別振興の方針 / (2)地域別振興の方針 / 地域・地区の区分 / 13～16ページ	5
	379	1602	吉田	この地域をどう生かしていくか、それによってみんながどのような地域づくりをしたらよいかを考える必要がある。	事務局	所感として承りたい。	5
	380	1701	吉田	日曜参観の後に、PTAと先生とのレクリエーションをやっていたが、今年からできなくなったと聞いたがどのような理由からできなくなったのか。	教育委員会	児童生徒の学力向上のため、日曜参観後については、授業や教職員の研修時間にあてることとしたところである。	5
	381	1701	吉田	デイケアに行った施設で、これまで理容サービスを自己負担で受けられていたが、現在サービスを受けられなくなったと聞いているがどのようにしているのか。	健康福祉局	デイケアの際の理美容サービスの提供は、介護保険のサービスには含まれないが、利用者の自己負担でデイケアの提供プログラム等に影響しない範囲で認められている。 理美容サービスを実施するか否かについては各事業所が独自に判断することとなり、今回のケースについて、事業所に確認したところ、合併とは関係なく事業者の都合により判断したものであった。	4

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
そ の 他	382	1701	吉田	防犯灯の電気料補助申請時に領収書を12月分添付しなければならないが、事前に本数や規格などを届けているので、旧町の時のように簡素化できないか。	市民局	防犯灯の電気料補助金は、実際に支払った電気料金に対して、防犯灯を維持管理している町内会等の申請に基づいて支払っているところであり、補助金の性質からも現行どおりとしたい。 ----- 合併協定項目 (36)防災・防犯関係事業 / 6防犯灯補助事業 / 合併する年度の翌年度に鹿児島市の制度を適用し、統合する。合併する年度は現行どおりとする。	3
	383	1701	吉田	これまでは、サツマソイルの受領時に、公民館長が代表で検収し一括して受領していたが、今回から確認の写真撮影や公民館長の受領印以外にも住民ごとの受領印も必要となる等、手続きが煩雑なので見直しできないか。	水道局	甲突川及び稲荷川は本市の重要な水源であることから、その上流域に位置する郡山地域及び吉田地域において森林を育成している方々に、水源涵養の育成の一助としてサツマソイルを提供し、水道水源の安定的な確保を図ろうとするものである。提供したサツマソイルが本来の目的に使用されていることを確認するために手続きの見直しを行ったものであり、ご理解とご協力をお願いしたい。	3
	384	1703	吉田	産業廃棄物の焼却施設建設の情報を得たが、施設の建設についてこの地域まちづくり会議でも阻止に向けた活動へ全面的な協力をお願いしたい。	事務局	地域まちづくり会議は反対、賛成ということを決める会議ではないのでご理解をいただきたい。	3
	385	1701	喜入	合併後、喜入支所での献血者が少なくなっている。また、本庁での献血者が職員の数に比べ少ないと聞く。市は献血に積極的に協力してほしい。	健康福祉局	平成17年3月に実施された喜入地域での献血者数は、平成16年3月の実績と比較して91人(46.7%)の減となっている。広報の方法等については、今後も住民をはじめ職員に対しても、さらに理解・協力を得られるよう努めてまいりたい。	1
	386	1702	喜入	各種団体等役員を対象とする会議については、周辺地域へ配慮し各地域でも開くよう検討できないか。	市民局	各種団体役員が出席する会議や説明会を行う際は、出席者の利便性に配慮し、各支所管内でも会議等を開催するよう、各局に対して要請を行ってまいりたい。	5
	387	1602	松元	会合などに参加するために松元地域から本庁に出向く場合、公共交通機関が市街地に比べると十分でないため、自家用車を利用することが多い。しかし、本庁には駐車場が少なく待ち時間が長いので、早急に本庁駐車場を整備してほしい。	総務局	みなと大通り別館に市民駐車場(70台)を整備し平成17年3月から供用開始しており、市民のひろば等でも広報を行ったところである。	1

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
そ の 他	388	1602	松元	市役所本庁や市の中心部で会議などを行う場合は、旧5町地域から時間がかかることを考慮して開催時間などの設定をしてほしい。	市民局	庁内のコンピューターネットワークを利用して全職員に対し、会議などを開催する場合は旧5町地域から来る方にも配慮して開催時間などを設定するよう、周知を図りたい。	5
	389	1702	松元	県道鹿児島東市来線の改良に伴って生じた残地(上伊集院駅近く)を、JRで市街地へ通勤する人たちが駐車場として利用しているが、何らかの規制ができないか。	建設局	当該地については、これまでも地元から同様の意見があり、その都度、管理者である県にその旨をお伝えしてきたところである。今回あらためて県に意見をお伝えする。	4
	390	1703	松元	「実施計画」の「個性創造都市」の編については、現時点での課題が反映されていない感がある。 例えば、基本方針に「いじめや不登校のない学校づくりに努めます」とあるが、最近の事件などを反映して「安心して登下校できる環境づくり」といった視点も取り入れて計画を策定していただきたい。	企画部	児童・生徒の登下校時の安全対策に関しては、今回の実施計画において学校における安全教育の充実を図ることとしているほか、地域との連携協力も重要であることから、第1編「安心して健やかに暮らせるまち」において、昨年10月に施行した「安心安全まちづくり条例」に基づき、安心して安全に暮らすことのできる安全な地域社会の実現を図ることとし、地域防犯パトロール隊の結成促進に加え、新たに、地域における防犯・防災活動等のリーダー育成を行うこととしたところである。 今後、その時々々の社会経済情勢の変化等に伴い計画の見直しが必要になった場合、毎年度のローリングの中で検討していくこととしている。	2
	391	1703	松元	住民自治組織の集会所である地域公民館には、依然として、旧松元町の町旗や町民憲章、町民歌の歌詞などが掲示されたままである。 合併して1年経ったが知らない人も多いと思うので、地域公民館に市旗や市民憲章、市民歌の歌詞を配布していただけないか。	総務局	市旗、市民憲章、市民歌等を掲載したポスターを作成し、希望される町内会等に配布することを検討したい。 なお、市民歌については、本庁及び各支所にCD・カセットテープを備えており、町内会等の催し物などの際に活用していただきたい。 ----- 合併協定項目 (11)慣行の取扱い 2 市旗 鹿児島市の市旗を用いるものとする。 3 市民歌 鹿児島市の市民歌を用いるものとする。 4 市民憲章 鹿児島市の市民憲章を用いるものとする。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
そ の 他	392	1601	郡山	郡山地域には鹿児島市にはない良いところがたくさんあり、こういうものを吸い上げてほしい。鹿児島市は制度がないとか、やっていないということで切り捨てるのではなく、合併を機に旧5町の良いところは鹿児島市にも取り入れていただきたい。	企画部	新市まちづくり計画では、新市の速やかな一体化を図り、新たな魅力と特性を最大限に活用し、住民福祉の向上とまちの総合的発展を図るとしている。その方向性に沿った具体的な施策・事業については、今後、実施計画の策定・ローリングや各年度の予算編成において、それぞれの必要性や緊急性、費用対効果等を踏まえながら検討していくことになる。 ----- 新市まちづくり計画 まちづくりの基本方針 / 1都市像	2
	393	1703	郡山	合併後1年を経過し、良い所、悪い所が少しずつ見えてきた気がする。良かったと思うのは、ごみ処理の無料化とごみステーション関係、高齢者のバスカード、子どもの医療費助成、公民館で市立図書館の本が借りられるといったようなことである。ただ地域の活性化という面では、どうなのかなと思っている。	市民局	地域活性化については、地域まちづくり会議等でご意見等をいただく中で必要な施策については実現に向け関係当局に検討を要請しており、また自治会活動等についても、そのあり方や運営の見直しに取り組んでいただいている。さらに地域の活性化について議論を深めていただきたい。	5
	394	1703	郡山	甲突川流域の自治会を対象に実施されているサツマソイルの無料配布を神之川(郡山地域から日置市方面へ流れる河川)流域の自治会にもお願いしたい。	水道局	甲突川は水道局の浄水場で取水する重要な水道水源であり、甲突川上流流域の水源かん養林育成のためにサツマソイルの無償提供を行っているところであるので、ご理解を賜りたい。	3
	395	1601	かご	合併して3ヵ月余り経ったが、合併が具体的に目に見えないという声がある地域があるので、例えば、様々な行政の会議を各支所で開くとすれば、市街地とのアクセスや5地域間のアクセスも見えてくるし、もっと一体感が出てくるのではないか。	市民局	各支所内の会議室については、会議室の空状況等の周知や本庁各課にも利用してもらえるよう働きかけを行うとともに、各支所管内で実施される夏まつり等のイベントについても、旧鹿児島市・旧他町管内の市民に対する来場の呼びかけや市職員の積極的な参加を促すなど地域間交流の促進に努めたい。	2
	396	1601	かご	新市まちづくり計画の人口フレームについては、どのような理由で人口が2万人増えると考えているのか。	企画部	質疑として次のとおり回答済み。 ----- 人口シミュレーションによる単純推計の結果によれば、新市の人口は約10年で1万人近く増えるのではないかと考えており、この1万人に加えて、産業振興など今後のいろいろな政策の展開による人口増を合わせて、約2万人の増を見込んでいる。	5

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
そ の 他	397	1601	かご	新市まちづくり計画の人口フレームにおいては、世帯数は2万5千世帯増える見込みになっているが、生産人口が増えると考えているのか。	企画部	質疑として次のとおり回答済み。 ----- 人口増に伴う世帯増に加えて、1世帯当たり平均人員が2.44人から2.28人へ減少することから、核家族化などによる独居世帯の増加がさらに進んでいくのではないかと考えている。	5
	398	1601	かご	新市まちづくり計画の中に主な事業が掲載されているが、実施計画の段階で各地域バランスよく盛り込んでほしい。	企画部	新市まちづくり計画では、新市の速やかな一体化を図り、新たな魅力と特性を最大限に活用し、住民福祉の向上とまちの総合的発展を図るとしている。 計画に掲げた主な事業については、今後、実施計画の策定・ローリングや各年度の予算編成において、それぞれの緊急性、費用対効果、事業を取り巻く状況等を踏まえながら検討していくことになる。 ----- 新市まちづくり計画 まちづくりの基本方針 / 1都市像	2
	399	1704	かご	青森市長が今年2度来鹿し、合併した隣町の産品であるりんごの鹿児島での販売が決定したということであった。総合的な戦術として合併を機に何を全国に売りこむか。戦術の一つとして鹿児島でりんごを売る、鹿児島に青森市長がくれば必ずニュースになるということ考えたようである。鹿児島のみも青森で売る、あるいは5町の特産品の中で今年はこれを人気商品にしよう、来年はこれをエースにしようという戦術を駆使して売っていくという、そういうことを考えるセクションがないと地域間競争に勝ち抜いていけない。	経済局	特産品の振興にあたっては、県内外へ広く情報を発信し、販路拡大を図ることが重要であると考えている。 本市としては、特産品ガイドブックの作成・配布や県外における物産観光展の開催などによる特産品のPRを行うとともに、地元の資源を活かした新商品の開発を図るため県などと共同で「かごしまの新特産品コンクール」を開催するなどの取り組みを行っている。 今後とも、特産品の宣伝PRと販路の拡大に努め、特産品の振興を図ってまいりたい。	1
	400	1704	かご	青森市長が今年2度来鹿し、合併した隣町の産品であるりんごの鹿児島での販売が決定したということであった。総合的な戦術として合併を機に何を全国に売りこむか。戦術の一つとして鹿児島でりんごを売る、鹿児島に青森市長がくれば必ずニュースになるということ考えたようである。鹿児島のみも青森で売る、あるいは5町の特産品の中で今年はこれを人気商品にしよう、来年はこれをエースにしようという戦術を駆使して売っていくという、そういうことを考えるセクションがないと地域間競争に勝ち抜いていけない。	総務局	農産物の流通については、所管部局が経営指導等を通じて、取り組んでいる。今後は、食生活に関する関心の高まりや消費者・需要者のニーズの多様化・高度化に対応する農産物の流通面での企画力をアップし、それを生産者にフィードバックしていくために、どのような組織が必要であるかについて検討中である。	2

地域まちづくり会議及びかごしままちづくり会議における意見等の検討状況一覧表(第1回～第7回)

検討状況の分類 : 1 既に施策等に盛り込み済みのもの、2 今後施策への反映を検討するもの、3 要望等にそい難いもの、
 4 市の所管に属さないもの、5 その他

施策の体系	番号	回数	会議名	意見等の概要	関係部局	意見等に対する検討状況	検討状況の分類
その他	401	1704	桜島	地域まちづくり会議の果たしてきた役割は大きな意義があったと思う。この会議は平成18年度以降も継続されるが、地域には、まだまだ特殊性や細かな課題があると思うので、その後においても、何らかの形で桜島地域の意見を市当局へ伝える制度が必要である。	事務局	これまで地域まちづくり会議では、各分野に対する意見や提言をいただいていたが、地域住民の意見等を行政に反映させることは、重要であるので、今後においても意見を伺う機会を積極的に作っていきたい。	2
	402	1705	郡山	旧5町区域には「裸・楽・良」と同じような温泉施設があるので、これらの共通利用券を発行して活用を図るとともに各地域の交流を促進することを検討していただきたい。	健康福祉局	スパランド裸・楽・良は複合施設でかつ特殊公衆浴場であり、他の温泉施設とは使用料金等が異なるが、利用促進を図るための一つの方策として、今後、関係部局と連携をとりながら研究していきたい。	5
	403	1705	郡山	旧5町区域には「裸・楽・良」と同じような温泉施設があるので、これらの共通利用券を発行して活用を図るとともに各地域の交流を促進することを検討していただきたい。	経済局	桜島マグマ温泉は「スパランド裸・楽・良」とは施設の内容や料金設定などに違いがあるが、利便性の向上や利用促進を図る一つの方策として、今後、市内の公衆浴場や他施設との連携をとりながら研究していきたい。	2
	404	1705	郡山	旧5町区域には「裸・楽・良」と同じような温泉施設があるので、これらの共通利用券を発行して活用を図るとともに各地域の交流を促進することを検討していただきたい。	教育委員会	松元平野岡体育館の温泉施設は、「スパランド裸・楽・良」の施設とは、公衆浴場の許可の種類、設置目的、施設の内容、料金設定などに違いがあることから共通利用券を発行するためには整理すべき点があるものと考えているが、利便性や利用率の向上を図るための一つの方策として、今後、他施設との連携をとりながら研究してまいりたいと考えている。	2